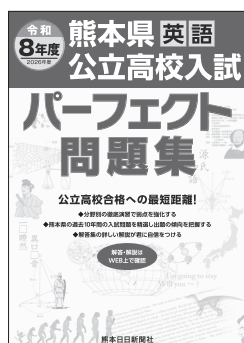


令和8年度  
(2026年度)  
熊本県公立高校入試

# パーフェクト 問題集



# 英語

## 解答例と解説

●熊本ゼミナール教務部 編

## 第1講座 動詞

### P.3 〈解答例〉

- [1] (1) are (2) are (3) is (4) were  
(5) was (6) Were (7) Was (8) is  
(9) was (10) were
- [2] (1) washes (2) took (3) studies  
(4) came (5) has (6) went (7) like  
(8) does
- [3] (1) has (2) Is there, there is  
(3) wrote, last Friday (4) didn't know  
(5) Does, play, his
- [4] (1) got (2) at (3) played (4) tennis  
(5) studied (6) for (7) two
- [5] (1) Is this your desk ? (2) His brother  
sometimes plays baseball with his friends in the  
park. (3) I had a very good time in Kyoto.  
(4) I came to Kumamoto when I was twelve  
[When I was twelve, I came to Kumamoto].  
(5) His sister doesn't go to school on Saturday.

### 〈解説〉

- [1] (4) when they were young 「彼らが若かったとき」とあるので過去形にする。(8) and I often go there 「そして私はよくそこへ行く」とあるので現在形にする。(9) rain は「数えられない名詞」なので、複数形はない。よって常に単数扱い。(10) in those days で「その当時」。過去を表す語句。
- [2] (4) I was watching TV 「私はテレビを見ていた」とあるので過去形にする。(5) and the dog is called Taro 「そしてその犬はタロウと呼ばれている」とあるので現在形にする。  
(6) 文末に yesterday 「きのうは」とあるので過去形にする。
- [3] (1) 「There is[are] + A + in + B.」は「B + has + A.」で書きかえられる。(4) knew は know の過去形。(5) 主語が「3人称・単数」になるので Does に。
- [4] (1), (3), (5) すべて過去形の疑問文への返答なので、過去形にする。(2) 「～時に」は「at + 時刻」。(6) for ～で「～の間」。
- [5] (2) 「ときどき」の意味の sometimes は、「be 動詞のあと、一般動詞の前」に入る。(3) 「楽しいときを過ごす」は have a good time。

## 第2講座 進行形・未来の文

### P.5 〈解答例〉

- ① (1) is studying (2) are looking for  
(3) visited, were singing (4) Was, writing,  
she was (5) They're going to, this  
(6) will come, soon (7) won't help  
(8) Are, going, be, tomorrow, I'm not  
(9) Will, rain next, it will (10) Will you,  
another, thank you
- ② (1) was running (2) was using (3) What  
was, looking (4) will be, tomorrow  
(5) We're going to
- ③ (1) When I came home, my mother was cooking  
[My mother was cooking when I came home].  
(2) What was Tom doing then [at that time] ?  
He was listening to music in his [the] room.  
(3) He is going to [will] stay there for a year.  
(4) What time will the bus arrive here [What  
time is the bus going to arrive here] ?  
(5) Will [Would, Could, Can] you open the  
window(s) ? — Sure [O.K, All right].

### 〈解説〉

- ① (2) 「～を探す」は look for ～。(9) 「雨が降  
る」は rain, 天気を表す文なので, 主語は it。  
(10) 「もう一杯の～」は another cup of ～。「い  
いえ, 結構です」と断る場合, No, thank you.
- ② (2) 「誰がその車を使っていましたか」という  
文。この疑問文の主語は who で, who は「3  
人称・単数」の主語だから, be 動詞は was。
- ③ (1) 「A のとき, B」は「When + A, B.」か「B  
+ when + A.」で表す。「家に帰る」は come  
home。(2) 過去進行形の疑問文には, 同じく  
過去進行形で答える。(5) Will you ～? に  
は, ①依頼「～してくれませんか」, ②勧誘  
「～しませんか」, ③未来「あなたは～するつ  
もりですか」の意味がある。ここは①の意味で  
使っている。

### 第3講座 助動詞

#### P.7 〈解答例〉

- [1] (1) can play (2) will be (3) can[may] use  
(4) may be (5) Must, stay, you don't have to  
(6) has to study (7) must not swim  
(8) must be (9) should have[eat]  
(10) I'd like to ask
- [2] (1) Will[Would, Could, Can] you  
(2) Shall we (3) is able to  
(4) will have to visit (5) could run
- [3] (1) What time shall we meet tomorrow?  
(2) Shall I carry your bag? — Yes, please.
- [4] (1) Will[Would, Could, Can] you close the door?  
(2) You should go out at once.  
(3) Can[May] I use this camera?

#### 〈解説〉

- [1] (2) 「晴れる」は be fine で表す。助動詞 will のあとなので、be 動詞は原形のまま。(4) 「いそがしい」は be busy で表す。助動詞 may のあとなので、原形のまま。(5) 「～しなくてもよい」は don't have to ～。must not は「～してはいけない」の意味になるので、Must I ～? への返答には使えない。(10) 「(人)に質問をする」は「ask + 人 + a question」。
- [2] (1) Please と Will you の書きかえ。(2) Let's と Shall we の書きかえ。(3) can と be able to の書きかえ。(4) will や must のような助動詞を2つ並べて使うことはできないので、「～しなければならないでしょう」は will have to ～で表す。(5) 「～することができた」は「could + 動詞の原形」で表す。
- [3] (1) 「(いっしょに)～しましょうか」は Shall we ～? ただし、ここでは「何時に」とあるので shall we の前に What time を置く。(2) 「～を運ぶ」は carry。「～しましょうか」の申し出に対して「はい、お願いします」と答える場合は、Yes, please.
- [4] (1) 「～していませんか」は Will[Would, Could, Can] you ～? (2) 「～すべき」は Should ～。(3) 「～してもいいですか」と許可を求める表現は Can[May] I ～? can, may ともに「～してもよい」の意味がある。

## 第4講座 現在完了

### P.9 〈解答例〉

- ① (1) saw (2) has lived (3) did, do  
(4) has been
- ② (1) have stayed[been], for (2) haven't seen  
[met], since (3) How long have, been, For  
(4) has been, twice (5) have never seen  
(6) Have, ever seen, have not[never have]  
(7) How often have, visited, Three times  
(8) has already cleaned (9) hasn't had  
[eaten], yet (10) Have, finished[done], yet I  
haven't[not yet]
- ③ (1) has been, since (2) has gone (3) have  
been (4) have lost (5) has lived, for
- ④ (1) Where have you been? (2) I have known  
him for two years. (3) 私はちょうど図書館に  
行ってきたところです。(4) 私の母は買い物  
に出かけてしまった。

### 〈解説〉

- ① (1) yesterday があるので過去形にする。  
(3) When の文で現在完了は使えない。
- ② (3) when の文で現在完了は使えない。「あなたたちはどのくらいの間友だちなのですか」と考える。また答えの方も since ten years ago ではなく、「10年間」for ten years と答える。  
(4) 「～へ行ったことがある」という経験は、have been to ～で表す。have gone to ～は「～へ行ってしまった（今はいない）」という結果の意味になるので注意。(5) 「一度も～したことがない」は「have[has] never + 過去分詞」で表す。(6) 「Have you ever + 過去分詞～？」の疑問文へは、No, I never have. 「いいえ、一度もありません」で答えることもできる。この場合、never の位置に注意が必要。(7) 「何回～したことがありますか」は、「How often[How many times] have you + 過去分詞～？」で尋ねる。(8) 「もう[すでに]～してしまった」は「have already + 過去分詞」で表す。ただし、already は肯定文でしか使えないので注意。  
(9) 否定文で「まだ（～していない）」という場合、文末に yet。(10) 疑問文で「もう（～しましたか）」という場合、文末に yet。
- ③ (1) 「私の父はこの前の月曜日からずっと病気です」という継続を表す文になる。get sick は「病気になる」、be sick は「病気だ」の意味。「(ずっと)～だ」のような継続の意味を表す文なので、get sick は使えない。(2) 「私たちの先生は東京に行ってしまった（今ここにいない）」という結果を表す文になる。have[has] gone to ～で「～へ行ってしまった（今ここにいない）」の意味。(3) 「彼らはロンドンに行ったことがある」という経験を表す文になる。

have been to ～で「～へ行ったことがある」の意味。(4) 「私はえんぴつをなくしてしまった（今もないまま）」という結果を表す文になる。  
(5) 「彼はここに3年間（ずっと）住んでいます」という継続を表す文になる。

- ④ (1) have been to ～は「～へ行って来たところだ」の意味もある。where は「どこへ、どこに」の意味なので、to は不要。(2) 「私は彼を（この）2年間ずっと知っている」と考える。  
(3) この have been to ～は、(1)と同じく「～へ行って来たところだ」の意味。ふつうこの意味で使われる場合、just 「ちょうど」といっしょに使われていることが多い。一方「～へ行ったことがある」の場合、ever, never, before などの経験の意味を表す副詞といっしょに使われることが多い。(4) go shopping で「買い物に行く」の意味。

## 第5講座 受動態

### P.11 〈解答例〉

- ① (1) The room is cleaned by Mary every day.  
(2) This story was written by Taro.  
(3) I wasn't helped by Nancy. (4) Is English spoken here? (5) What language is spoken in your country? (6) Tom took these pictures.  
(7) We study English at our school. (8) He doesn't wash the car. (9) Did Mr. Smith invite many people?
- ② (1) ① are taught, by / ② is taught, by  
(2) is called Mike by
- ③ (1) was built in (2) When was, opened  
(3) What is, called (4) were surprised at  
(5) is covered with (6) are made of (7) is made from
- ④ (1) helping (2) is, making (3) do, teach  
(4) are, spoken
- ⑤ (1) The song is loved by young people.  
(2) Is your brother interested in music?

### 〈解説〉

- ① (4) by you は「一般の人」を指しているのを、省略する。(7) our school で勉強するのは「私たち」なので、主語は we にする。
- ② (1) 「動詞＋人＋もの」の第4文型は、動詞によって2種類の受動態を作ることができる場合がある。人を主語にした場合、「人＋be 動詞＋過去分詞＋もの＋by ～.」、ものを主語にした場合、「もの＋be 動詞＋過去分詞＋to[for]＋人＋by ～.」の語順になる。(2) 第5文型「call＋目的語(O)＋補語(C)」は、Oを主語にして受動態を作ることができる。その場合「O＋be 動詞＋過去分詞＋C＋by ～.」の語順になる。
- ③ (1) 「～年に」は in ～。(4) 「～に驚く」は be surprised at ～。(5) 「～で覆われている」は be covered with ～。(6), (7) 「～でできている」は be made of ～か be made from ～。見ただけでも材料が判断できるような場合が、be made of ～。
- ④ be 動詞があった場合、一般動詞は ing 形か過去分詞形にする。どちらにするかは、文全体の訳から判断するとよい。「be 動詞＋～ing 形」なら進行形で「…は～している[た]」、「be 動詞＋過去分詞形」なら受動態で「…は～される[た]」となる。
- ⑤ (2) 「～に興味がある」は be interested in ～。

## 第6講座 文型・命令文

### P.13 〈解答例〉

- [1] (1) 私の兄[弟]は大阪に住んでいます。(2)彼女はとても幸せそうです。(3) 私たちは毎週土曜日にテニスをします。(4) 私のおじは私に新しい時計をくれました。(5) 彼らは自分たちの赤ちゃんをサトシと名づけました。  
(6) お年寄りには親切に下さい。
- [2] (1) teaches us (2) to (3) for (4) make her (5) Open, please (6) Be quiet (7) Shall we take
- [3] (1) Will you lend me these books (2) Mr. Brown became a very famous doctor  
(3) There are a lot of pictures on the wall  
(4) My father calls me Ken (5) Please tell me something about your family (6) Be quiet in the library
- [4] (1) get well (2) took us to, yesterday  
(3) Stop talking, listen to
- [5] (1) My uncle bought me a new bike[My uncle bought a new bike for me]. (2) Keep your room clean.

### 〈解説〉

- [1] (1) in Osaka は場所を表す語句で、修飾語。よって第1文型「S + V」の文。(2) happy は主語 she の様子を説明しているので、she = happy の関係が成り立っている。よって第2文型「S + V + C」の文。(3) every Saturday は時を表す語句なので、修飾語。tennis は「何をするのか」の「何を」を表す目的語。よって第3文型「S + V + O」の文。(4) 「give + 人 + もの」の語順になっている。よって第4文型「S + V + O + O」の文。(5) 「name + O + C」で「O を C と名づける」の意味。第5文型「S + V + O + C」の文。(6) 主語がなく、動詞の原形 (be 動詞の原形は be) で始まっているので、命令文。be kind to ~で「~に親切にする」の意味。
- [2] (1) 「田中先生は私たちに数学を教えてください」の意味。(2), (3) 第4文型の「人 + もの」の語順を入れかえる場合、「もの + to [for] + 人」というように間に to か for が入る。ほとんどの動詞は to で、buy や make の場合 for になる。(4) 「その知らせは彼女を幸せにしてくれるでしょう」の意味。「make + O + C」で「O を C にする」の意味。(5) noisy は「騒がしい」という形容詞。その対義語は quiet で「静かな」。
- (7) How about ~ ing で「~するのはどうですか」という提案の意味。内容によって Shall we ~? に書きかえられる。take a walk で「散歩する」の意味。

- [3] (1) 第4文型「lend + 人 + もの」の語順にする。  
(2) 第2文型。(3) 第1文型。「壁に」は on the wall。(4) 第5文型。「call + O + C」で「O を C と呼ぶ」の意味。(5) 第4文型。「tell + 人 + もの」の語順にする。
- [4] (1) 第2文型。「元気になる、よくなる」は get well。(2) 第3文型。「take + 人 + to ~」で「人を~へ連れて行く」の意味。(3) stop ~ ing で「~するのをやめる」、listen to ~で「~を聞く」の意味。命令文なので、主語がなく、動詞の原形で始める。
- [5] (1) 第4文型「buy + 人 + もの」か、第3文型「buy + もの + for + 人」で書く。(2) 第5文型「keep + O + C」で「O を C にしておく、保つ」の意味。ここは命令文なので主語がなく、動詞の原形で始める。

## 第7講座 名詞・冠詞・代名詞

### P.15 〈解答例〉

- [1] (1) pianos (2) cities (3) summer  
(4) aunt
- [2] (1) have, children, son, daughters  
(2) Sunday, the first (3) pieces, paper  
(4) It is (5) of mine
- [3] (1) coffee (2) money (3) some  
(4) school, bus (5) The, the (6) himself  
(7) one (8) likes (9) the other (10) All
- [4] (1) it, mine (2) I, them (3) we are  
(4) He went there
- [5] (1) We have four classes on Saturday(s).  
(2) What are those men doing?

### 〈解説〉

- [1] (1) ふつう語尾がoの語はesがつくが, pianoやradioは例外的にsがつくだけ。(3) 季節を表す語は一文字目も小文字。
- [2] (1) childのような数えられる名詞が, anyのあとに来る場合は複数形に。(2) firstのような序数の前にはtheが必要。(3) 紙はa piece of ~で「1枚の～」と数える。前にtwoとあるのでpiecesに。Paperは数えられないのでpapersとはならない。(4) 天気・天候を表す文なので, 主語をitに。(5) a friend of mineで「私の友人の一人」。
- [3] (1) coffeeは数えられない名詞。(2) moneyは数えられない名詞。(3) milkは数えられない名詞。(4) go to schoolで「学校に勉強しに行く→通学する」の意味。「(乗り物)で」という場合も「by + 乗り物」で使い, 冠詞は不要。(5) sunのように「世の中に一つしかないもの」やeastのような「方向・方角」を指す語の前にはtheが必要。(6) say to -selfで「心の中で思う, ひとり言を言う」の意味。(7) 前に出た名詞そのものを指す場合がit。ここでは「辞書を持っていないので, 辞書を買うつもり」ということから, 前に出た辞書とあとの辞書は同じ物を指していない。よってoneが適当。(8) everyoneは「3人称・単数」扱い。(9) one ~, the other ...で「(二つある内の) 一つは～で, もう一つは…」という言い方。(10) all of ~で「～のすべて」の意味。allは複数扱いなので, あとに続く語も複数形になる。each of ~は「～の一人一人, ～のめいめい」の意味で, eachは単数扱いのため, あとに来る語も単数形になる。everyは形容詞なので, every of ~という言い方はできない。ここでのallとeachは代名詞。
- [4] 応答文では, 疑問文の主語を代名詞に置きかえるのが基本。(1) 主語this penを代名詞itに。(2) 主語youを代名詞Iに。また目的語Mr.

and Mrs. Brownをthemに。(3) このyouは, あとのstudentsから複数形の「あなたたちは」とわかるので, 代名詞weに置きかえる。

(4) 主語のyour fatherをheに。またto Tokyoもくり返しをさけるため, there「そこへ」に置きかえる。

- [5] (1) 「私たちは土曜日に授業を4つ持っている」と考える。(2) 複数の「男の人たち」なのでthatではなく, thoseを使う。主語が複数なので, be動詞はare。

## 第8講座 形容詞・副詞

### P.17 〈解答例〉

- [1] (1) is ∧ kind (2) I ∧ go (3) father ∧ washes (4) English ∧ . (5) a ∧ good (6) father ∧ . (7) is ∧ taller (8) something ∧ to
- [2] (1) many (2) any (3) a few (4) much (5) any (6) many (7) early (8) few (9) little (10) either
- [3] (1) is, fast runner (2) good (3) a lot of (4) don't, any
- [4] (1) Did you go to bed late last night (2) She is a very kind girl (3) Few people knew his name (4) All the students in my class like soccer
- [5] (1) There is something white in the box. (2) She is often late for school.

### 〈解説〉

- [1] (1), (2), (3)頻度を表す語は「be 動詞のあと、一般動詞の前」に入る。(4) hard「一生懸命に(～する)」は、動詞を修飾する副詞。副詞は目的語があればそのあと。なければ動詞のすぐあとに入る。この文には目的語の English があるので、English のあと。(6) yesterday も副詞。このような時を表す語は、ふつう文末に置く。(7)「much + 比較級」で差を強調して「(…より)ずっと～だ」の意味。(8)「something + 形容詞 + 不定詞」の語順で、「何か…な～する(ための)もの」の意味。
- [2] (1) friend(s), (3) people, (6) class(es), (8) day(s)はすべて数えられる名詞。(2) money, (4) snow, (9) water は数えられない名詞。(5) sister(s)は数えられる名詞で、疑問文。(7) メアリーは彼女の母親と同じくらい早く起きる」の意味。「(時間が)早く」は early。fast は「(速度が)速く」の意味。(10)「～もまた(…ない)」のような否定文では、too や also でなく either を使う。また also は文末ではなく「be 動詞のあと、一般動詞の前」に置く。
- [3] (1) run と runner の書きかえ。(2) speak と speaker, well と good の書きかえ。(3) snow には「雪が降る」と「雪」の2つの意味がある。snow a lot は「たくさん雪が降る」で、a lot of snow は「たくさん雪」の意味。(4) no と not any ～の書きかえ。
- [4] (1)「遅く寝る」は go to bed late。(3)「few + 数えられる名詞」で「ほとんど～がない」の意味。(4)「私のクラスのすべての生徒は～」と考える。「すべての～」という場合、all the ～の語順。
- [5] (1)「何か～なもの」は「something + 形容詞」

で表す。ふつう形容詞は「a + 形容詞 + 名詞」のように、修飾する名詞の前に置くが、something や anything を修飾する場合は、うしろに置くので注意。(2) often のような頻度を表す語は、「be 動詞のあと、一般動詞の前」に入る。「～に遅れる」は be late for ～。

## 第9講座 比較

### P.19 〈解答例〉

- [1] (1) not as, as (2) much easier, one  
(3) more beautiful (4) the earliest in  
(5) more, than (6) years older than  
(7) oranges better than  
(8) one, most famous
- [2] (1) hotter (2) more difficult  
(3) most popular (4) nice (5) best  
(6) taller (7) prettier (8) most interesting
- [3] (1) better than (2) younger than (3) more  
difficult than (4) higher, any other  
(5) doesn't, as, as
- [4] (1) 彼女は実際よりもずっと若く見える。  
(2) My brother is as tall as you. (3) Which  
season do you like better, spring or fall? — I like  
spring better. (4) This is one of the most  
beautiful mountains in Japan. (5) Who can  
swim faster, Tom or Masao? — Tom can.

### 〈解説〉

- [1] (2) 「(…より) ずっと～だ」のように差を強調  
する場合は、「much + 比較級」で表す。(5) I  
have many books. 「私はたくさん本を持っている」を比較の文に書きかえたと考える。  
many は many – more – most と変化する。  
(6) (2)の much と同じように、具体的にどの程  
度差があるのかを表す語句も比較級の前に置  
く。two years olderなら「2歳年上」、two years  
youngerなら「2歳若い」。(7) 「BよりAの  
方が好き」は「like + A + better than + B」  
で表す。(8) 「最も～な…のひとつ」は「one  
of the + 最上級 + 複数名詞」。
- [2] (6) you と your father の2人を比較している  
ので、比較級に。(7) pretty は語尾が〈子音  
字 + y〉なので、y を i にかえて er に。
- [3] (1) 「私の兄は私よりも上手に泳げます」とい  
う文に。(2) 「コウジはジミーよりも若いで  
す」という文に。(3) 「あの話はこの話より難  
しいです」という文に。(4) 「富士山は日本で  
他のどの山より高いです。」という文に。「比較  
級 + than any other + 単数名詞」で「他のどの  
…よりも～だ」の意味。(5) 「ジロウはアキオ  
ほど遅く学校へは行きません」という文に。
- [4] (1) really 「本当は、実際には」の意味。  
(3) 「A と B ではどちらの方が好きですか。—  
Aの方が好きです」は、「Which do you like  
better, A + or + B? — I like + A + better.」で  
表す。(4) 「最も～な中のひとつ」は「one of  
the + 最上級 + 複数名詞」で表す。(5) 「A と  
B ではどちらの方が～ですか」と二つのものや  
人を比較する場合、比較級を用いる。比べるも  
のが「もの」なら which で、「人」なら who で

尋ねる。Who が主語の疑問文で、Who can ～?  
で聞かれた場合、「主語 + can.」で答える。

## 第10講座 不定詞 I ・動名詞

### P.21 〈解答例〉

- ① (1) tried to (2) is to help (3) came to, to study (4) glad to see[meet] (5) to learn, to speak (6) something cold to drink (7) to talk[speak] with[to] (8) enjoyed playing (9) It stopped raining (10) Thank you for inviting (11) interested in drawing[painting]
- ② (1) to visit (2) to hear (3) speaking (4) to study (5) to meet (6) working (7) eating
- ③ (1) There are a lot of[many] places to visit in Kumamoto. (2) My sister came to see me yesterday. (3) She has just finished writing a letter. (4) To eat[Eating] too much is not good.

### 〈解説〉

- ① (1) 「～しようとする」は try to ～。(4) 「～してうれしい」は be glad[happy] to ～。(6) 「何か…な～する(ための)もの」は「something + 形容詞 + 不定詞」で表す。(7) 「～と話す」は talk[speak] with ～。(8) 「～して楽しむ」は enjoy ～ ing。(9) 「～するのをやめる」は stop ～ ing。(10) 「～してくれてありがとう」は Thank you for ～ ing。(11) 「～することに興味がある」は be interested in ～ ing。
- ② (1) hope は目的語に不定詞しかとらない。(2) feel sad to ～で「～して悲しむ」。(3) be good at ～ ing で「～するのが得意[上手]だ」。(4) decide は目的語に不定詞しかとらない。(5) 不定詞の副詞的用法「おじに会うために」。(6) stop は目的語に動名詞しかとらない。(7) before ～ ing で「～する前に」。
- ③ (1) 「訪れるためのたくさん場所」と考える。不定詞の形容詞的用法で表せる。(2) 「私に会うために」は不定詞の副詞的用法で表せる。(3) finish ～ ing で「～し終える」の意味。ちょうど～したところだ」とあるので、現在完了形で表す。(4) 「(あまりに)～すぎる」は「too + 形容詞[副詞]」で表すので、「食べ過ぎ」を too eat とはできない。「あまりにもたくさん食べることはよくありません」と考える。この場合の「たくさん」は量を表しているの、much を使う。

## 第11講座 不定詞Ⅱ

### P.23 〈解答例〉

- [1] (1) It's important for, to help (2) what to do  
(3) them how to speak (4) asked him to  
come (5) too busy to watch (6) enough to  
swim
- [2] (1) It, to read (2) what to say (3) told me  
to (4) too, to (5) too, for, to
- [3] (1) I asked her which book to read (2) I want  
you to take pictures (3) She was kind enough  
to help me
- [4] (1) It's a lot of fun to play tennis[To play  
[Playing] tennis is a lot of fun]. (2) Please tell  
me where to buy the book. (3) My doctor told  
me to stay home for a week.

### 〈解説〉

- [1] (1) 「—にとって～することは…です」は It is  
… for — to ～で表す。(2) 「何を～したらよ  
いか」は what to ～。(3) 「～のしかた」は  
how to ～。(4) 「人に～するように頼む」は  
「ask + 人 + to ～」。(5) 「…すぎて～できな  
い」は too … to ～。(6) 「～するのに十分に  
…」は… enough to ～。
- [2] (1) To ～ is … と It is … to ～ の書きかえ。  
(2) 「私は何をしたらよいかわからない」の意  
味。(3) 「say to + 人, “命令文.”」と「tell +  
人 + to ～」の書きかえ。(5) 「so… that + 主  
語 + can't ～ .」と「too … for — to ～」の書き  
かえ。
- [3] (1) 「which + 名詞 + to ～」で「どの…を～し  
たらよいか」の意味。(2) 「want + 人 + to ～」  
で「人に～してほしい」の意味。(3) kind  
enough to ～で「親切にも～してくれる」の意  
味。
- [4] (1) 「とても楽しい」は a lot of fun. fun は名詞  
なので, very fun とは言わない。(2) 「tell +  
人 + …」で「人に…を教える」の意味(第4文  
型)。「どこで～したらよいか」は where to ～。  
(3) 「tell + 人 + to ～」で「人に～するように  
言う」の意味。

## 第12講座 分詞

### P.25 〈解答例〉

- ① (1) 走っているライオン (2) ロイとテニスをしている少女 (3) そのこわれた自転車  
(4) その国で話されている言葉 (5) おじさんにもらったすてきなカメラ (6) ベンチに座っているその男の人 (7) 日本製の自転車  
(8) 犬と歩いているその男の人
- ② (1) written (2) cooking (3) living  
(4) lost (5) sitting
- ③ (1) Is that crying baby (2) at the mountain covered with snow (3) living in that house is my aunt (4) the boy walking along the river  
(5) the house built by Mr. Green
- ④ (1) Look at that crying girl. (2) The boy playing baseball over there is Mike.  
(3) English is the language spoken all over the world. (4) Some of the children playing in the park are my friends. (5) This is the book written by my uncle.

### 〈解説〉

- ① (1) running が lion を修飾している。(2) playing tennis with Roy が girl を修飾している。  
(3) broken が bike を修飾している。  
(4) spoken in the country が language を修飾している。(5) given by his uncle が camera を修飾している。(6) sitting on the bench が man を修飾している。(7) made in Japan が bike を修飾している。(8) walking with a dog が man を修飾している。
- ② (1) 「英語で書かれている本」 (2) 「台所で料理をしている少女」 (3) 「ここに住んでいる人々」 (4) 「あなたのなくした時計」→「なくされた時計」 (5) 「あの木のそばに座っている老人」
- ③ (1) 「あの泣いている赤ちゃんはジロウの妹ですか」 (2) 「雪でおおわれた山を見てごらん」  
(3) 「あの家に住んでいる女性は私のおばです」  
(4) 「あなたは川沿いを歩いているその少年を知っていますか」 (5) 「これはグリーンさんに建てられた家です」
- ④ (1) crying が girl を修飾している。関係代名詞を使って、Look at that girl who[that] is crying. と書くこともできる。(2) playing baseball over there が boy を修飾している。関係代名詞を使って、The boy who[that] is playing baseball over there is Mike. と書くこともできる。(3) spoken all over the world が language を修飾している。関係代名詞を使って English is the language which[that] is spoken all over the world. と書くこともできる。(4) playing in the park が children を修飾している。「～の中

の何人か」は some of ～。関係代名詞を使って Some of the children who [that] are playing in the park are my friends. と書くこともできる。  
(5) written by my uncle が book を修飾している。関係代名詞を使って This is a book which was written by my uncle. や、This is the book (which[that]) my uncle wrote. と書くこともできる。

## 第13講座 関係代名詞

### P.27 〈解答例〉

- ① (1) 東京に住んでいる友だち (2) 青い目の人形 (3) みんなが好きな女の子
- ② (1) ア (2) イ (3) ウ (4) ア
- ③ (1) who (2) which (3) that
- ④ (1) who[that] speaks (2) that are  
(3) which[that] was made (4) my father gave  
(5) which[that] you took (6) boy we saw[met]
- ⑤ (1) who[that] is (2) which[that] was (3) who[that] has (4) written by
- ⑥ (1) The man I want to see is Mr. Brown  
(2) I have a sister who goes to college  
(3) This is the most beautiful lake I've ever seen

### 〈解説〉

- ① (1) who lives in Tokyo が先行詞 friends を修飾している。(2) which has blue eyes が先行詞 doll を修飾している。(3) (that) everyone likes が先行詞 girl を修飾している。
- ② 関係代名詞は、修飾する先行詞のすぐあとに入れる。(1) 先行詞は man で、「テニスをしている男性は私のおじです」の意味。(2) 先行詞は city で、「ニューヨークは建物がたくさんある大都市です」の意味。(3) 先行詞は book で、「あれは彼が書いた本ですか」の意味。(4) 先行詞は girl で、「あなたが昨日会った女の子はジェーンです」の意味。
- ③ (1) 先行詞は「人」の girl。(2) 先行詞は「人以外」の dictionary。(3) 先行詞は「人」の boy。
- ④ (1) 主格の関係代名詞のあとの動詞は先行詞に一致する。先行詞 boy は「3人称・単数」なので speaks。(2) 主格の関係代名詞のあとの動詞は先行詞に一致する。先行詞 the boy and the dog は「複数」なので are。また先行詞が「人・人以外の両方」なので、関係代名詞は that を使う。(3) 「日本で作られた」なので was。(4) 先行詞 book のあとに関係代名詞 which [that] が省略されている。「父がくれた」なので gave。(5) 「あなたが撮った」なので took。(6) 先行詞 boy のあとに関係代名詞 that が省略されている。「私たちが昨日会った」なので saw か met。
- ⑤ (1) 先行詞 girl は「人」で「3人称・単数」。(2) 先行詞 book は「人以外」で「夏目漱石によって書かれた」なので was。(3) 先行詞 girl は「人」で「3人称・単数」。(4) 分詞を使った文への書きかえ。
- ⑥ (1) 先行詞 man を I want to see が修飾している。(2) 先行詞 sister を who goes to college が修飾している。(3) 先行詞 lake を I've ever

seen が修飾している。この文は I've never seen such a beautiful lake. 「私はそのような美しい湖を見たことがない」でほぼ同様の意味を表すことができる。

## 第14講座 いろいろな疑問文

### P.29 〈解答例〉

- ① (1) How long, He stayed, for (2) Who goes, earliest, My mother does (3) Whose bike, It's Mike's (4) Why was, late, Because she got (5) Where did, I took them
- ② (1) doesn't he (2) isn't he (3) were they (4) did you
- ③ (1) where she lives (2) what time it is (3) how long he will stay (4) where, was (5) did she, Yes, did
- ④ (1) How many classes do you have on Monday (s)? (2) I know what time he will come. (3) Do you know how old she is ?

### 〈解説〉

- ① (1) 「どのくらいの(間)」と期間を尋ねる疑問詞は how long。for ～「～の間」を使って答える。他に疑問文の主語 Tom を代名詞 he に置きかえることと、過去形の疑問文なので stay を stayed にして答えることに注意。(2) 「誰が～しますか」という who が主語の疑問文。この場合「Who + 動詞～」の語順になるが、who は「3 人称・単数」扱いなので、goes となる。「Who + 一般動詞の現在形～」の疑問文へは「主語 + do[does].」で答える。(3) 「誰の…」は「whose + 名詞」で表す。疑問文の主語が this なので、it に置きかえて答える。(4) why 「なぜ」と理由や目的を尋ねられた場合、Because 「(なぜなら)～だから」や To ～「～するため」と答える。be late for ～で「～に遅れる」の意味。(5) 場所は where で尋ねる。疑問文の主語 you は I に、動詞 take は過去形 took に置きかえることと、くり返しをさけるため these pictures も them 「それらを」に置きかえる。
- ② (1), (2) 肯定文なので、否定形の付加疑問に。(3), (4) 否定文なので、肯定形の付加疑問に。
- ③ (1) 「彼女がどこに住んでいるのか」を間接疑問文で表す。間接疑問文の語順は〈疑問詞 + 主語 + 動詞～〉。主語が she なので lives となることに注意。(2) 「今何時か」を間接疑問文で表す。(3) 「彼がどのくらい日本に滞在するのか」を間接疑問文で表す。(4) 「図書館がどこにあるのか」を間接疑問文で表す。(5) 否定文なので、肯定形の付加疑問に。答えは「行きました」とあるので、yes になる。もし、「はい、行きませんでした」とあれば、no になる。日本語の「はい」と「いいえ」が英語の yes, no と一致しないので注意。
- ④ (1) 授業の数を尋ねている。数は「How many + 複数名詞」で表す。(2) 「彼が何時に来るのか」を間接疑問文で表す。(3) 「彼女が何歳か」

## 第15講座 接続詞・前置詞

### P.31 〈解答例〉

- ① (1) イ (2) イ (3) イ (4) ア (5) ア  
(6) イ
- ② (1) won't, if, rains (2) hope, will (3) said, wanted (4) Both, and, are, friends  
(5) Walk, or (6) As soon as
- ③ (1) on (2) in (3) in (4) for (5) by  
(6) since (7) at (8) for (9) by (10) of
- ④ (1) I was so busy that I couldn't go to the party  
[I was very busy, so I couldn't go to the party/I  
couldn't go to the party because I was very  
busy/I was too busy to go to the party].  
(2) Let's go home before it gets[becomes]  
dark. (3) We go to school from Monday to  
Friday. (4) I've wanted a bag like that for a  
long time.

### 〈解説〉

- ① (1) 「A, so + B.」で「AなのでB」の意味。  
(2) 「A(,) but + B.」で「AだがB」の意味。  
(3) 「B + when + A.」か「When + A, B.」  
で「AのときB」の意味。(4) 「B + if + A.」  
か「If + A, B.」で「AならばB」の意味。  
(5) 「B + though + A.」か「Though + A, B.」  
で「AだけれどもB」の意味。(6) 「know  
that ~」で「~ということを知っている」の意  
味。
- ② (1) if や when などの時や条件を表す接続詞に  
続く文では、未来のことも現在形で表す。よっ  
て、rains となる。(2) 「~だといいなあと思  
う」は hope that ~。(3) 時制の一致。that の  
文で、that の前の動詞が過去形なら、あとの動  
詞も過去形にする。(4) 「A も B も両方とも」  
は「both + A + and + B.」。(5) 「~しなさい、  
そうしないと…」は「命令文 + , or ~.」(6) 「B  
+ as soon as + A.」か「As soon as + A, B.」  
で「AするとすぐにB」の意味。
- ③ (1) 「on + 曜日・日付」で「(曜日・日付)に」  
の意味。(2) 「in + 年」で「(…年)に」の意味。  
(3) in には時間の経過を表して、「~たてば、  
~後に」の意味もある。(4) 「for + 期間を表  
す語句」で「~の間」の意味。(5) by は「~  
までに」と期限を表す表現。till[until]は「~ま  
では(ずっと)」の意味。(6) 「have[has] + 過  
去分詞 + since ~」で「…からずっと~だ」と  
いう継続を表す表現。(7) at the door で「ド  
アのところに」の意味。「(あまり広くない場所  
に)」という場合、at を用いる。(8) leave for ~  
で「~に(向けて)出発する」の意味。(9) 「by  
+ 乗り物」で「~で」の意味。(10) one of ~  
で「~の中の一つ」の意味。
- ④ (1) 「とても…なので~」は so...that ~で表す

ことができる。(2) when と同じく、before  
も時を表す接続詞なので、あとに続く文では未  
来のことも現在形にする。よって gets となる。  
(3) 「A から B まで」は「from + A + to + B.」。  
(4) like は「~のような」の意味。よって「あ  
のような」は like that で表せる。「長い間欲し  
かった」は、継続の意味を表す現在完了を用い  
て表現する。

## 第16講座 現在完了進行形・原形不定詞・ 仮定法過去

と難しい」は比較級を使って表す。

### P.33 〈解答例〉

- ① (1) トムは4時間ずっとテレビを見続けています。(2) スミス先生は生徒たちを立たせました。(3) あなたの家族は私たちにそれをさせないでしょう。(4) 私の姉は私の母が昼食を作るのを手伝うでしょう。(5) もし私があなたなら、そんなことは言わないだろう。(6) 私が今カメラを持っていればなあ。
- ② (1) been snowing since (2) let me use  
(3) had, could
- ③ (1) has been, for (2) were not, could  
(3) knew
- ④ (1) They have been talking for more than two hours.(.) (2) His mother made him wash his face at once.(.) (3) Don't let her go there alone.(.) (4) What made your parents do such a thing?(?) (5) Who helped you clean the room(?)
- ⑤ (1) How long has your sister been waiting for him? (2) Your father didn't let us go to the movies. (3) If I knew her, I would talk to her. (4) I wish you could solve more difficult questions.

### 〈解説〉

- ① (1) は現在完了進行形の文、(2)～(4)は原形不定詞が使われた文、(5)、(6)は仮定法過去の文。(5) such a ～「そんな～」の意味。
- ② (1) 「ずっと～し続けている」とあるので現在完了進行形を使う。(2) 「～が～するのを許す」は let - 原形不定詞～で表す。(3) 「(もし)～なら、…できるのに」は If + 主語 + 動詞の過去形～、主語 + could + 動詞の原形…で表す。
- ③ (1) 「10時間前に雨が降り始めて、まだ降っている」→「10時間、雨が降り続けている」(2) 「彼女のお父さんは忙しいので、パーティーに来ることができません」→「彼女のお父さんは忙しければパーティーに来ることができるのに」(3) 「ブラウンさんの電話番号を知らないことを残念に思う」→「ブラウンさんの電話番号を知っていたらなあ」
- ④ (1) 「～以上」は more than ～を使う。(4) 「あなたのご両親はなぜそんなことをしたのですか」→「何があなたのご両親にそんなことをさせたのですか」
- ⑤ (1) 「～を待つ」は wait for ～を使う。(2) 「～が～するのを許す」は let - 原形不定詞～で表す。(3) 「(もし)～なら、…するのに」は If + 主語 + 動詞の過去形～、主語 + would + 動詞の原形…で表す。(4) 「～できたらなあ」は I wish + I + could + 動詞の原形～で表す。「もっ

## 小問集合

P.34 ①

### 〈解答例〉

- A ① called ② eating ③ been  
 B ① ア ② キ ③ カ ④ エ  
 C (1) エ (2) ウ  
 D (例) I think fall is the best season to visit Japan. Trees in the mountains in Japan are very beautiful in fall.

### 〈解説〉

- A 和訳を参照。①は過去分詞、②は現在進行形、③は「～に行ったことがある」を現在完了の have been to ～で表す。  
 B 和訳を参照。  
 C (1)(2)和訳を参照。特に下線部の内容から判断できる。  
 D 1 文目は与えられている内容から、季節を表す言葉以外は標準解答どおりの内容となる。2 文目は凝った内容を考えようとせず、例えば「春は花がとても美しい」など、条件を満たし、かつ間違いなく自分が書ける内容を考えるようにすること。

### A 〈本文和訳〉

みなさん、こんにちは。写真を見てください。これはパンダと①呼ばれている動物です。写真の中のパンダは竹を②食べています。パンダは見た目がかわいく、世界中でとても人気があります。現在、日本では三つの動物園でパンダを見ることができます。パンダを見に、それらの動物園の一つに③行ったことがありますか。ありがとうございます。

### B 〈対話文和訳〉

- T : スミス先生、グラフを見てください。これは熊本市とモンタナ州のヘレナの月平均気温を示しています。  
 Ms.S : わかりました。あなたたちはそれから何を学んだのですか。  
 K : ヘレナの冬は熊本の冬よりもずっと①寒いということです。  
 T : ヘレナの月平均気温は、②1月と2月と12月には0度よりも低くなります。  
 Ms.S : そうですか。何か他に学んだことはありますか。  
 K : ヘレナの月平均気温は、③6月と7月と8月には15度よりも高くなります。  
 T : ヘレナでは、7月が一番暑い月です。ヘレナの7月の月平均気温と熊本の5月の月平均気温はほとんど④同じです。  
 Ms.S : たいへんよろしい。

### C (1) 〈本文和訳〉

こんにちは、陽子。  
 ごめんなさい。私は、今日あなたと一緒にケンの誕生日プレゼントを買いに行けません。風邪を引いていて、今朝から頭痛がするのです。  
 ケンは新しい筆箱がほしいと言っていたので、それをもったら彼は喜ぶだろうと思います。3週間後に、私たちはケンの誕生日パーティーを開きます。だからお店に行って、彼のためにいくつかよいものを探してくれませんか。来週の土曜日にはあなたと一緒に買いに行けると思います。後で電話します。  
 ベッキー

### C (2) 〈本文和訳〉

読書は好きですか。読書が好きな人はよく1日に1冊かそれより多く本を読みます。私たちは学校や家、好きなところどこでも読書を楽しむことができます。私たちはなぜ読書をするのでしょうか。何かについての情報をたくさん得たり、他の人々の考え方を学んだりすることができますと言う人がいます。読書を通じ、たくさんの新しい言葉を学ぶこともできます。1日に10分でさえ、読書は私たちを大いに助けてくれます。若い人々は多くのことを学べるので、たくさんの種類の本を読むべきです。

P.36 ②

### 〈解答例〉

- A 1 ウ 2 エ  
 B ① was ② swimming ③ taken  
 C ア  
 D 1 エ  
 2 (Kate, you can do it) at Forest Town Station (.)

### 〈解説〉

- B ①は過去形、②は直前の名詞を修飾する現在分詞、③は直前の be 動詞と受動態を作る過去分詞に直す。  
 C 和訳を参照。  
 D1 アは「清掃に参加する人は、同じ日に3つの場所をきれいにしなければならない。」イは「清掃に参加すればTシャツと飲み物をもらうことができる。」ウは「清掃に参加する人は、手袋とゴミ袋を持ってこなければならない。」エは「町の事務局にメールを送ったあと、清掃に参加できる。」という意味である。  
 2 ケイトは「参加したいが、毎週土曜日は正午までテニスの練習をしなければならない。もし参加するのであれば、どこで参加できるのか。」と尋ねている。チラシより、午後に時間が設定されている Forest Town Station で参加することができるがわかる。

## B 〈本文和訳〉

この前の日曜日、私は父と山へ行きました。私は⑤ワクワクして、5時に目覚めました。山で私たちは小さな川に魚を見つけました。それから、鳥がやってきて、川で⑥泳いでいる魚の1匹を捕らえました。写真を見てください。これがその鳥の写真です。それは私の父によって⑦撮影されました。彼はその鳥はカワセミだと言いました。

## C 〈本文和訳〉

私は、先月学んだことについてお話します。私たちはクラスメイトの前でスピーチをしました。それをする前に先生は、私たちに3つのことを言いました。まず、私たちは、聞き手に何を伝えたいかを覚えておくべきです。次に、私たちは、聞き手に目を向け、大きな声で話すべきです。3つ目に、私たちは大事なことを言うときは、ゆっくり話すべきです。私は、それら3つのことをやってみて、それらは私をたいへん手助けしてくれました。

P.38 ③

### 〈解答例〉

- A 1 イ 2 ウ  
B 1 イ 2 エ  
C ① was ② countries ③ written  
D エ  
E 1 イ 2 the lowest

### 〈解説〉

- C 和訳参照。①は過去形、②は前に some があるので複数形、③は直前の be 動詞と受動態を作る過去分詞に直す。
- D 和訳参照。涼子を書いた原稿には、涼子の母が言った、健康になるためにしなければならぬことが3つ書かれている。ア～ウはその3つの具体的内容になっている。
- E 1 アは「上昇し続けている」、イは「2007年にいちばん高い」、ウは「2001年には全国平均よりも低い」、エは「常に全国平均よりも高い」という内容。グラフ1と選択肢の内容をしっかりと確認する。
- 2 和訳を参照。グラフ2と、本文の後半部の内容から考える。

## C 〈本文和訳〉

私は“くまモン”についてお話します。彼は2011年3月12日に①誕生して、それからとても人気があります。彼は時々、熊本を紹介するために、東京や大阪、アメリカやフランスのような海外の②国にさへ行くことがあります。あなた方は彼の旅について読むことができます。それらは何冊かの本に③書かれています。私は彼がよ

り多くの人々を幸せにしてくれるといいなと思います。

## D 〈本文和訳〉

昨日、母が私に「もしあなたが健康になりたいなら、3つのことをしなければなりません。」と言いました。私は、母が私に話してくれた3つのことについてお話します。まず、私たちはたくさんの種類の食べ物を食べようとするべきです。次に、毎晩、ぐっすり眠るべきです。最後に、毎日運動をすべきです。私は、健康になるために、毎日これらの3つのことをやってみるつもりです。

## E 〈対話文和訳〉

- K: 何を見ているの、由香。
- Y: 投票率についての2つのグラフを見ているのよ。グラフ1は全国平均の投票率と熊本の投票率についてだわ。
- K: 熊本の投票率はどうなの？
- Y: グラフ1から①2007年にいちばん高くなっているのがわかるわ。
- K: グラフ2からは何か見つけることができる、由香。
- Y: 20歳代の人々の投票率は②いちばん低くて、60歳代の人々の投票率がいちばん高くなっているわ。
- K: 若い人々はいっと投票すべきだと思うわ。

P.40 ④

### 〈解答例〉

- A 1 エ 2 ア  
B 1 イ 2 ウ  
C ① has ② largest ③ playing  
D ウ  
E 1 (Twenty students in my class) don't read the newspaper (.)  
2 イ

### 〈解説〉

- B 1 接続詞 when のかたまりの前で切れる。  
2 The old woman が関係代名詞 who で修飾されて、長い主語になっている。
- C 和訳参照。①は三単現の s の形、②は前に the があるので最上級、③は enjoy のあとなので動名詞～ing の形となる。
- D 和訳参照。空欄を含む箇所のサラの発言の冒頭に so とあるので、直前にある、絵里のお母さんに車で来てもらおうという内容を受けてからの発言であることがわかる。また、直後の絵里の発言から、一緒に映画を見ることができるとわかるので、お母さんに車で映画館に送ってもらおうという内容のウが正しい。
- E 1 和訳を参照。学級通信の表1より、20人

の生徒は「0分（読んでいない）」と読み取れる。

2 表2の内容と一致しているのは、イの「1月23日に、私たちは自分たちが毎日食べている食べ物について話し合う予定だ。」アは数学（math）ではなく、国語と家庭。ウは3つの授業（three classes）ではなく、2つ。エは英語の授業（English class）ではない。

## B 〈本文和訳〉

- 1 私が学校から家に帰ってきたとき、私の兄（弟）は家にいませんでした。
- 2 川に沿って走っている二人の女性は、私の母と姉（妹）です。

## C 〈本文和訳〉

私は自分の町についてお話しします。私の町にはたくさんの美しい場所が①あります。私のお気に入りの場所は肥後公園です。私の町にはたくさんの公園があり、肥後公園は②最も大きいです。たくさんの人々がそこでスポーツを③して楽しみます。私は、あなた方が私の町に来てほしいと思っています。

## D 〈本文和訳〉

- E: こんにちは、サラ。ごめんなさい、少し遅れます。バスに乗り遅れてしまいました。
- S: いいですよ、絵里。今、映画館の前にあります。何をしましょうか。
- E: 私が映画館に着くまで待っていてくれますか。母に電話して、すぐに車で私のところに来てくれるように頼みました。
- S: つまり、あなたはお母さんの車でここに来るということですね。
- E: その通りです。それからあなたと一緒に映画を見ることができます。
- S: OK、あなたを待ちます。一緒に映画を見ることができてうれしいです。

## E 〈本文和訳〉

- Y: 表1を見てください、キング先生。私のクラスの20人の生徒たちは新聞を読んでいません。私は毎朝、新聞を読みます。あなたはどうですか、キング先生。
- Ms. K: 私も毎朝、新聞を読んでいますよ。私はふつう英語で新聞を読みますが、日本の新聞も読みます。私はそれらからたくさんの日本語の単語を学ぶことができます。
- Y: なるほど。私は、新聞から、日本や世界中で起きていることを知るのが好きです。
- Ms. K: いいですね。表2を見てごらん、祐太。あなたたちは1月からいくつかの授業で

新聞を使う予定です。

Y: ええ、そうなんです。1月23日には、私たちが毎日食べている食べ物について話し合う予定です。

Ms. K: すばらしい。

Y: さらに、私たちは、2月19日にお気に入りの記事についての発表を行う予定です。それで、新聞を読んで、面白い記事を探さなければならないんです。

Ms. K: あなたならできるよ！

## P.42 〔5〕

### 〈解答例〉

A 1 イ 2 ウ

B ① イ ② イ ③ ア ④ イ

C ウ → ア → イ

D 1 エ 2 ウ

E 1 イ

2 (The article says that you may) need a car (to go there.)

### 〈解説〉

- B 和訳を参照。①は過去形、②は「be動詞＋過去分詞」の受動態、③は直後にthanがあることから比較級、④は直前のthe pictureを修飾するかたまりを作るが、アはwhichがthe pictureを指すことになるので不適切。
- C 和訳を参照。ウにあるan exampleの内容がアに書かれており、イのThatがアの後半部分の内容を指す。
- D 1 和訳を参照。直後にTedがWhat happened?（「何が起こったのですか」）と発言していることから、その次の真奈の発言で、その答えに当たる部分がポイントとなる。
- 2 和訳を参照。①の直前のSo、②の直後のright?から、直前の真奈の発言の内容をまとめた選択肢を選ぶ。
- E 1 和訳を参照。雑誌の記事にあるひごレストランの「たくさんの種類の料理をゆっくり楽しみたい」の内容と一致する選択肢を選ぶ。
- 2 和訳を参照。②の後ろにあるthereは直前の文のくまモンコーヒーを指している。雑誌の記事にある「車でのお店をおすすめします」に着目すれば、標準解答のように「車が必要」なことがわかる。

## B 〈本文和訳〉

### 智子を書いた手紙

親愛なるスミスさん

先月の私の滞在の間の手助けありがとうございました。あなたが私をたくさんの有名な場所に①連れていってくれたのでうれしかったです。それらのすべての場所がたくさんの人々に②訪問されていて私は驚きました。滞在の間、

私の英語は前よりも③より良くなりました。

いちばんの思い出はあなたの家での私の誕生日パーティです。私は、プレゼントとして私に④あなたがくれた写真を本当に気に入っています。将来、またあなたに会えることを望んでいます。

智子

### C 〈本文和訳〉

あなたは植物たちが昆虫たちに SOS（助けを求める合図）送ることができると思いますか。あなたはいいえと言うかもしれませんが、そうする植物たちもいます。ウ 私があなたたちに一例を教えましょう。ア いくつかの植物たちは、昆虫に攻撃されたとき、特別なおいがします。イ それが植物たちからの SOS なのです。彼らは、ほかの昆虫たちに助けに来てもらいたいのです。

### D 〈本文和訳〉

M：こんにちは、テッド。今週の金曜日に博物館への校外学習がある予定だったけれど、できなくなったの。

T：ああ、そこで熊本の歴史を学べるから楽しみにしていたのに。何があったのかな。

M：先生からの伝言があるわ。今週はたくさんの生徒が病気にかかっているから、来週の木曜日に校外学習をすることになったの。でも、博物館は毎週木曜日がお休みだから、市立図書館に行くことになったの。私たちはそこで、博物館から来た人から特別授業を受けることになっているのよ。

T：じゃあ、①博物館には行かないけれど、②熊本の歴史について学ぶことはできるということだね。

M：そうよ、だから、来週の木曜日に熊本の歴史についての特別授業を楽しみましょうね。

### E 〈本文和訳〉

Ms. S：私たちの町の新しいレストランについての記事を見つけたわ、カロリーナ。それらについて知っていますか。

C：いいえ。まあ、そろそろ昼食の時間ね。それらのうちのひとつに行きませんか。

Ms. S：いいですよ。昼食に何を食べたいですか。記事には、もし①ゆっくりとたくさんの種類の料理を楽しみたいならひレストランに行くべきと書いてあるわ。

C：今日は暑いから、熱い食べものは食べたくないわ。

Ms. S：ええと、くまモンコーヒーにはおいしいパンケーキとセットがあるわ。

C：いいわね。同じ場所で昼食と甘いデザートが楽しめるわ。（ホストファーザーの）

澤さんは甘いデザートが好きだから、彼も行きたがると思うわ。彼はどこにいるのですか。

Ms. S：車で買い物に行ってからまだ帰っていないから、くまモンコーヒーには行けないわね。記事にはそこに行くには②車が必要かもしれないと書いてあるもの。

C：それは彼が戻るまで待たなければならなくていいことね。

### P.44 ⑥

#### 〈解答例〉

A 1 イ 2 エ 3 ア

B イ → エ → ア → ウ

C 1 エ 2 ウ

D ① reading better than speaking

② use English more

#### 〈解説〉

A 1, 2 和訳参照。3 so...that ~で「とても...なので～」の意味になる。

B 和訳参照。代名詞が何を表しているかを考えながら並べかえる。

C 1 和訳を参照。対話文中に「彼ら（台湾出身の高校生）と出会う機会を持てるのはラッキーだね」とある。それぞれ、ア「春雄は台湾を訪れる機会を持つでしょう。」イ「春雄はそのミーティングについていい考えを持っています。」ウ「春雄は発表をしなければなりません。」エ「春雄は台湾出身の生徒と出会う時間を持つでしょう。」という意味。

2 和訳を参照。それぞれ、ア「私たちの町について学ぶために」イ「台湾出身の生徒と友だちになるために」ウ「それをおもしろくするために」エ「より上手に英語を話すために」オ「英語の発表を聞くために」という意味。

D 1 和訳を参照。Graph 1 からクラスメイトたちが好きな英語の活動を読み取る。

2 和訳を参照。直前に「英語の授業以外であまり英語を使わない」とある。それをヒントにどうするべきだと思ったかを考える。

#### A 〈対話文和訳〉

1 A：その本はどうでしたか。

B：難しかったです。話をよく理解できませんでした。

2 A：マイクと話がしたいです。彼の電話番号を知っていますか。

B：ごめんなさい、知りません。

3 A：昨夜、その映画を見ましたか。

B：見ましたよ。とてもワクワクしたので、もう一度見たいです。

## B 〈本文和訳〉

### 由美が書いた原稿の一部

あなたはピンクハンドフィッシュを知っていますか。それはオーストラリアに住んでいます。

イ 体長は10センチでピンク色をしています。

エ また、手のようなひれも持っています。

ア それを利用することで、海底に沿って歩くこ

とができるのです。ウ 今までに、たった4匹し

か見つかっていません。だから、その魚についての情報はあまりないのです。それについて新しい情報を見つけましょう。

## C 〈対話文和訳〉

H: ポール、来月台湾出身の高校生が何人か僕たちの学校に来て、お互いに知り合う時間を持つんだって。彼らと友達になりたいな。

P: おお。彼らと出会う機会を持てるなんてラッキーだね。

H: うん、とてもワクワクする。彼らのために何かしたいけど、何をしたらいいかわからないよ。

P: 僕たちの町について発表をするのはどうかな。

H: いいね。それをおもしろくするために何をすべきかな。

P: 君に3つの意見を伝えるね。まず、易しい英語を使うべきだよ。次に、写真をたくさん見せるべきだね。最後に、発表を聞いている生徒と話すべきだということ。例えば、発表の間に彼らにいくつか質問することもできるよね。

H: すごい。ありがとう、ポール。

## D 〈対話文和訳〉

Ms. J: 授業を楽しんだかしら。

S: はい。ところで、私は英語を話すことがより楽しいと思うのですが、同級生たちは①話すことより読むことのほうが好きなんです。

Ms. J: 本当。どうしてそう思うの。

S: 私たちの英語の先生の田中先生が私たちに、どの英語活動が好きかたずねたのです。グラフ1を見てください。

Ms. J: おもしろいわね。グラフ2は何を表しているの。

S: 私たちの多くがベア活動を楽しんでいることを表しています。また、私たちのほとんどが英語で何と言っているかわからない時でも自分の考えを分かち合おうとしています。しかしながら、私たちは英語の授業以外で英語をあまり使いません。だから、私は授業中に②もっと英語を使うべきだと思います。

Ms. J: 素晴らしいわ。もしあなたたちがそうすれば、あなたたちの英語はもっと上手になるわ。私はあなたたちにもっと私に話しかけてほしいわ。

## P.46 ㉗

### 〈解答例〉

A 1 エ 2 イ 3 ウ

B イ → ウ → ア → エ

C 1 ウ 2 ア

D ① (例) to stay longer

② (例) to cook foreign dishes

### 〈解説〉

A 和訳を参照。

B 和訳を参照。接続詞や代名詞が何を指しているのかに注意して前後のつながりをしっかりとらえて並べていく。

C 1 和訳を参照。下線部のデビス先生の質問に対する華の発言に着目し、同じ内容の選択肢を選ぶ。選択肢はそれぞれ、ア「彼女はデビス先生に日本についてよい点をもっと伝えたいと思っている。」イ「彼女は次の英語のスピーキングテストでいい結果を残したいと思っている。」ウ「彼女は海外から来る人々に日本のすばらしい場所を紹介したいと思っている。」エ「彼女は他の国々のツアーガイドについてもっとたくさんの情報を手に入れたいと思っている。」という意味。

2 和訳を参照。空欄の直前の文の by myself 「一人で」と対になるような意味を持つことばで、空欄の直後の文の with them の them が指す内容をもとに考える。

D 和訳を参照。①は直前の文から昨年は1泊2日だったこと、Table 1 から2泊3日と3泊4日を希望する生徒の合計が14人だということがわかるので、「昨年より長く泊まりたい」という内容になる。②は直前の内容とTable 2から3位の答えが「英語で劇をする。」と「海外の料理を作る。」だとわかり、直後の内容から「海外の料理を作る。」ことが答えになることがわかる。不定詞にしてつなげることに注意。

## A 〈対話文和訳〉

1 A: 太郎は今どこにいるのですか。彼を探しています。

B: 私は駅で彼を見ました。阿蘇行きの列車を待っているところでした。

2 A: あなたはこの本を知っていますか。

B: はい。『草枕』です。それは100年以上前に夏目漱石によって書かれた小説だ。

3 A: 私はそのパーティーに何か持ってい

くべきですか。

B: すべて準備できているので、何も持つてくる必要ありません。

## B 〈本文和訳〉

美春が書いた原稿の一部

私の大好きな食べ物はいきなり団子です。それは熊本の有名なお菓子のひとつです。その名前は中に「いきなり」という語を含んでいます。なぜか知っていますか。イ いくつかの理由があります。ウ それらのひとつをお話ししましょう。ア あなたは、いきなりが「突然」を意味することを知っているかもしれませんが、熊本の方では「簡単に」という意味もあります。エ それで、もし誰かが突然あなたを訪ねても、簡単にいきなり団子を作って、素早く出すことができますのです。私の祖母は、私が訪ねると、よく私にそれを短時間で作ってくれます。

## C 〈対話文和訳〉

H: デイビス先生、今、お話ししてもいいですか。

Mr. D: いいですよ、華。どうしたのですか。

H: 私は英語を話すのをとても熱心に練習していて、英語を話す能力を高めたいのです。あなたは3か国語を話すそうですね。助言をいただけませんか。

Mr. D: わかりました。それでは、どうして英語を話す能力を高めたいのですか。英語のテストのためですか。

H: いいえ。私の夢は日本でツアーガイドになることです。他国から来た人々に日本の素晴らしい観光地を見せたいです。

Mr. D: 素晴らしい。それでは、あなたの英語を話す能力を高める方法を教えてあげましょう。3つのこと、時、場所、同じ志の人々が大切です。

H: なるほど。私は毎日ひとりで部屋で熱心に英語を話す練習をしています。だから、私には友だちが必要だということですね。そうしたら、私はグループを作って彼らと英語の練習をすることができますね。どうもありがとうございました。

## D 〈対話文和訳〉

Ms. B: 由美、あなたは私たちの英語キャンプの計画を立てているのですか。

Y: はい。昨年、私たちのクラブのたくさんのメンバーがこのキャンプに参加して、とても楽しんでくれました。だから、私は今年、それをよりおもしろくしたいのです。

Ms. B: それはいいですね。

Y: ご存じのとおり、昨年、私たちは一晩泊りましたが、表1を見てください。14人のメンバーが昨年よりも①長く泊まりたいと

思っているのです。

Ms. B: わあ。彼らは本当にキャンプが好きですね。

Y: はい。今、私は英語キャンプのための活動を計画しているところです。表2を見てください。最も人気のある活動は英語でディベートをすることと英語でゲームをすることです。だから私はこれらの二つの活動をすでに計画しました。私はもう一つ付け加えたいのです。

Ms. B: 二つの活動がともに3位です。それらのうちの一つを付け加えてはどうですか。

Y: はい。私たちが協力して作業することができし、何か特別なものを食べる機会を持つことができるので、②海外の料理を作ることを計画するつもりです。

## P.48 ⑧

### 〈解答例〉

A 1 ア 2 ウ 3 イ

B ウ → イ → エ → ア

C 1 ア 2 ① ウ ② ウ

D 1 カ 2 (例) which they usually use

### 〈解説〉

A 1 和訳を参照。2 I wish I could ~ 「～できるといいのに」。3 let + 人 + 原形不定詞「人に～させる」。

B 和訳を参照。接続詞や代名詞が何を指しているのかに注意して前後のつながりをしっかりとらえて並べていく。

C 1 和訳を参照。ポスターの内容としっかり照らし合わせて、同じ内容の選択肢を選ぶ。選択肢はそれぞれ、ア「サッカーの経験がなくてもチームに参加できます。」イ「チームから借りることができるので自分のサッカーシューズは必要ありません。」ウ「チームに参加したいならサッカーをプレーしなければなりません。」エ「チームに参加したいならまずホワイト先生に会わなければなりません。」という意味。

2 健太とトムの会話の和訳。

K: このサッカーチームはよさそうだね。サッカーの練習に参加するのはどうかな。

T: いいね。サッカーをするのには興味があるけど、毎週月曜日と水曜日の放課後に別のクラブのミーティングがあるんだ。

K: 僕は土曜日の朝に英語のレッスンがあるんだ。だから、次の①金曜日の練習に参加するのはどう。午後3時50分にリバータウン②スタジアムで会おうよ。

和訳を参照。会話より、トムは月曜日と水曜日に、健太は土曜日にそれぞれ予定があり、二人が参加できるのは金曜日にあるリパータウンスタジアムでの練習だとわかる。

D 1 和訳を参照。対話と Graph, Table を丁寧に見ていく。

2 和訳を参照。スマートフォンのアプリを使っている、最も若い世代つまり 16～19 歳の割合は 30.6%。70 歳代の項目で同じくらいの割合なのは 31.0% の「普段通りの日本語で話している」だとわかる。関係代名詞などを用いて、空欄直前の名詞「Japanese」を後ろから修飾するかたまりを作る。

### A 〈対話文和訳〉

1 A: あなたの買い物袋は重そう、あなたは疲れているように見えます。私が運びましょうか。

B: どうもありがとうございます。

2 A: 向こうの男性を見て。とても上手にバスケットボールをしています。

B: そうですね。とてもかっこいいですね。彼のようにプレーできたらいいなと思います。

3 A: どこで歌う練習をするのか知っていますか。

B: いいえ。先生にたずねて、あとであなたにお知らせします。

### B 〈本文和訳〉

#### 真子が書いた原稿の一部

私にはインドネシア人の友人がいて、興味深い話をしてくれました。今日、私はそれについてお話しします。あなたたちはニュビを知っていますか。それはインドネシア語で“静寂を守る日”という意味で、バリの新年の祝日です。ウ この祝日には、バリのすべての人々は静かに過ごさなければなりません。イ 例えば、彼らは働いたり、買い物や食事のために外出したりすることはできません。エ だから、バリのお店やレストランはすべて閉められます。ア その人々は家でテレビを見ることや電気をつけることもできません。このように 1 日中家で過ごすのは退屈だと思うかもしれませんが、彼女はふつう暗くなるまで読書を楽しんで、夜には美しい星を見て楽しむと教えてくれました。

### C 〈本文和訳〉

一緒にサッカーを楽しみましょう！

リパータウン高校サッカーチーム

私たちは私たちと一緒にサッカーを楽しんでくれる新しいメンバーを探しています。サッカーの経験は必要ありません。私たちのコーチがすべて教えてくれます。とにかくサッカーを楽し

みにおいてよ！

#### 週の練習計画（表は省略）

4 日すべて来ることもできるし、1 日、2 日や 3 日と練習日を選ぶこともできます。

・自分のサッカーシューズと飲み物を持ってくる。

・選手、またはサポーターとして参加することができます。

もし私たちの活動に興味があるなら、体育のホワイト先生に伝えるか、とにかく私たちの練習を見学してください。

### D 〈対話文和訳〉

Ms. B: やあ、由美。今何をしているのですか。

Y: 日本人が外国人とどのように意思の疎通を図っているかについての情報を集めているのです。それについての発表をしようかと考えています。

Ms. B: おお、おもしろいですね。それについてどんなことを見つけたか。

Y: グラフを見てください。身ぶりでの意思の疎通が日本人にとって①もっとも人気のある方法です。簡単な日本語で話す割合が英語などの外国語で話す割合②と同じくらい高いということがわかって驚きました。

Ms. B: それはいいポイントです。自分が日本人の一員であるように感じるので、簡単な日本語で話しかけられるのは英語で話しかけられるのと同じくらいいいとよく感じます。

Y: なるほど。それは知りませんでした。次に表を見てください。異なる年齢の人々がそれぞれちがった意思の疎通の方法を選んでいることがわかります。例えば、身ぶりを使う 16～19 歳の人々の割合は身ぶりを使う 40 歳代や 70 歳代の人々の割合③よりも高いです。

Ms. B: その通りですね、そしてスマートフォンのアプリを使っている人々の最も若い年代の割合は自分たちが普段使っている日本語で話している 70 歳代の人々の割合とほとんど同じです。

### P.50 ⑨

#### 〈解答例〉

A 1 ウ 2 エ 3 イ

B イ → ウ → エ → ア

C 1 ウ 2 イ

D 1 エ 2 (例) wanted to try new things

#### 〈解説〉

A 1 take ～ to … 「～を…に連れて行く」

2 和訳参照

3 「～している」現在分詞で名詞を修飾する形容詞用法

B 和訳を参照。接続詞や代名詞が何を指しているのかに注意して前後のつながりをしっかりとらえて並べていく。

C 1 和訳を参照。パンフレットの内容としっかり照らし合わせて、同じ内容の選択肢を選ぶ。選択肢はそれぞれ、A「大学で勉強をしている日本の学生たちが活動の間あなたを手伝うためにキャンプに参加するでしょう。」イ「もしあなたがキャンプの1週間前にメールを送れば参加料は安くなるでしょう。」ウ「活動の一つで、あなたは他人と校則について意見を交換するでしょう」エ「いくつかの活動で、あなたはお互いに日本語で話すでしょう。」という意味。

2 理沙とトムの会話の和訳

R：私はこのキャンプの参加について考えています。

T：面白そうですね。おお、あなたは三つの活動のうち一つを選ぶことができます。あなたはスポーツをすることが好きだから、たぶんあなたは①活動Aに参加するでしょう、違いますか。

R：はい、好きです。しかし私は②活動Cを選ぶつもりです。私は将来海外へ行きたいので、この活動で外国の文化について学ぶことにとても興味があるのです。

D 1 和訳を参照。対話と Graph, Table を丁寧に読み取っていく。

2 和訳を参照。38%が同じ考えを持っているということから Graph を見ると「新しいことに挑戦したい」がサムの理由と分かる。直前の質問から過去形で答えることに注意する。

## A 〈対話文和訳〉

1 A：お母さん、私を動物園へ連れて行ってくれない。そこで動物を見たいんだ。

B：いいけれど、2週間前にそこに行かなかった。

2 A：どのレストランがここから最も近いのですか。私はとてもお腹がすいています。

B：ABC レストランはどうですか。私達はほんの数分でそこに着くことができますよ。

3 A：わあ、彼らのパフォーマンスは興奮しますね。ステージのあの女の子は私のクラスメートです。

B：本当ですか。ギターを弾いている男の子は私の友達ですよ。

## B 〈本文和訳〉

### 佳奈が書いた原稿の一部

熊本にはたくさんの人気のあるフルーツがあります。一つの例としてハニーローザがあります。

イ それは桃のように見えますが、過去には、桃ほど甘くありませんでした。ウ それで、熊本の<sup>1</sup>ある人々が、約20年間それをより甘くするために熱心に努力してきました。エ 彼らのおかげでそのフルーツはより甘く人気になり、熊本で栽培されているハニーローザの生産量は日本で1番になりました。ア 結果として、そのような甘くて人気のあるフルーツは日本のたくさんの場所で食べられています。もしみなさんも機会があれば食べてみてください。

## C 〈本文和訳〉

### 熊本でイングリッシュキャンプ

もしあなたが英語を上達させたいのなら、このキャンプに参加してください。このキャンプで、あなたは日本の大学で勉強している外国の生徒たちと交流します。彼らはこのキャンプの間あなたを手助けしてくれるでしょう。

日付：10月15日～10月16日

場所：ABC文化ホール

参加料：20,000円

・このキャンプに参加するために、9月30日までに私たちあてにEメールを送ってください。

・もし9月15日までに登録したら、あなたの参加料は18,000円になります。

あなたはこれらの活動から参加する活動の一つ選ぶことができます。

活動A：ゲームとスポーツ（グループで楽しいゲームとスポーツをします）

活動B：討論（グループで校則について話します）

活動C：発表（外国の文化について学びそれらについての発表をします）

・あなたはこのキャンプの間、英語しか話してはいけません。

・詳しくは、私たちあてにEメールを送ってください（englishcamp@×××.jp）。

## D 〈対話文和訳〉

S：絵梨、あなたは英語の授業での発表で何について話すつもりですか。

E：私は留学について話すつもりです。日本の高校生についてのこのグラフと表の結果に私は驚いています。

S：あなたは何がわかったのですか。

E：そのグラフを見てください。高校生にとって、留学することの最も人気のある理由は自分たちの外国語の技能を向上することです。

す。それから、彼らの①半分以上が他の国の  
の人々と友達になりたいと思っています。

S：なるほど。それで、あなたは留学したいの  
ですか、絵梨。

E：はい、もちろん。私は外国での生活や勉強  
に興味を持っています。約②40%の高校生  
しかそれに興味を持っていないことに私は  
驚いています。あなたはどうか、サム。  
あなたはなぜ日本に来たのですか。

S：③新しいことに挑戦したかったからです。私  
は本当に日本の柔道部に参加したかったで  
す。約38%の生徒が同じ考えを持っていて  
嬉しいです。ところで、もしあなたが留学  
するなら、どこに行きたいですか。

E：私は④カナダに行きたいです。表を見てく  
ださい。そこは最も人気のある国ではあり  
ませんが、そこに行った生徒の数は900人  
より少し多いです。私はそこに行ってその  
国の暮らし方を体験したいです。

S：それは良い考えですね。将来あなたがそこ  
に行くことができるのを願っています。

#### P.52 ⑩

##### 〈解答例〉

A 1 イ 2 ウ 3 イ

B ウ→ア→イ→エ

C 1 ウ 2 オ

D 1 ① エ ② ウ ③ア 2 (例) to stay

##### 〈解説〉

- A 1 our dog を所有代名詞 ours に置きかえる。  
2 和訳参照。  
3 現在完了の文なので過去分詞を使う。

B 和訳を参照。

C 1 和訳を参照。広告の内容とそれぞれの選  
択肢を丁寧に照らし合わせる。それぞれの選  
択肢は、ア「あなたは水族館で約6,000種の  
海の生物を見ることができます。」イ「この  
水族館にはレストランがないので、あなたは  
食事をとることができません。」ウ「7月と8  
月はこの水族館で9時間過ごすことができま  
す。」エ「あなたはペットと一緒にこの水族  
館を訪れることができます。」という意味。

2 真希とロビンの会話の和訳

M：今週末、肥後水族館に行こうよ。

R：いいね。僕はこれらの3つのイベント  
が見たいな。だから、最初のイルカ  
ショーを見るために①9時30分にあ  
まうみ駅を出発するバスに乗ろうよ。

M：いいよ。昼食前に、魚のえさやりに行  
けるね。もし私たちが最初のペンギン  
パレードを最後まで見たら、②3時  
②20分に出発するバスに乗れるよ。そ  
したら私たちは4時前にはあまうみ駅  
に着けるわ。

D 1 和訳を参照。対話と Table, Graph を丁  
寧に読み取る。

2 和訳を参照。空欄を含む箇所の主語 they  
が前文のアメリカやイギリス、オーストラ  
リアから来た人々を指しており、Graph からそ  
れらの国々の人々の40%以上が宿泊費にお  
金を使っていることが読み取れる。空欄直前  
の places を不定詞などを使って修飾する。

#### A 〈対話文和訳〉

1 A：見て。あそこの犬はとても大きいで  
す。

B：私たちの犬もとても大きいですが、  
あの犬は①私たちの犬より大きく見え  
ます。

2 A：今週末、福岡に買い物に行きまし  
ょう。

B：まあ、それは良い考えですね。②訪れ  
るべき良いお店がたくさんあるそう  
ですよ。

3 A：お母さん、私のお気に入りのテレビ  
番組はもう③始まりましたか。

B：心配しないで。もうすぐ始まります  
よ。

#### B 〈本文和訳〉

##### 修一が書いた原稿の一部

あなたは今までに「スポゴミ」を聞いたこと  
がありますか。それは「GOMI」すなわちごみ  
を集める新しい種類のスポーツです。④ウ それ  
は東京で2008年に始まり、そしてスポゴミワー  
ルドカップが2023年に日本で開催されました。  
⑤ア そのとき世界中から約20チームがそれに参  
加し、またそのルールはそれほど難しくありま  
せん。⑥イ 試合では3人のチームを作らなければ  
ならず、そしてたくさんの種類のごみを集める  
のにエリアを歩き回るための時間が1時間与え  
られます。⑦エ さらに適切にそのごみを分別する  
ために20分が与えられます。集めたごみの量や  
種類によって得点を得ます。

#### C 〈広告の和訳〉

##### ようこそ肥後水族館へ

私たちは約600種の海の生物とともにあなた  
をお待ちしています。

素晴らしい海の景色が見えるレストランがあ  
り、きっとあなたはここで楽しいときを過ごす  
でしょう。

イベントスケジュール、バスの時刻表 (省略)

・午前10時～午後5時まで開館していますが、  
7月と8月は午後7時まで開館しています。

・申し訳ありませんが、ペット同伴の入館は

できません。

#### D 〈対話文和訳〉

M：ジム、私は昨日インターネットでこの表とグラフを見つけました。それらは、2018年に平均して外国からの観光客が何日間日本に滞在したのか、そしてどれくらいのお金を費やしたかについてです。

J：それらを見てもいいですか。わあ、①イギリスから来た人々は日本に最も長く滞在したのですね。

M：そうです。表では②アメリカ合衆国から来た人々も約2週間日本に滞在していましたが、彼らは一日当たり最も少ない金額を使いました。

J：そうですね。グラフを見てください。③中国から来た人々は買い物に支出の半分を費やしていました。彼らは日本で日用品を買うのが好きだと新聞で読んだことがあります。

M：彼らが日本で買い物を楽しんでいることは良いことです。あら、表をもう一度見てください。中国や韓国のようなアジアの国々の人々と比べると、アメリカやイギリス、オーストラリアから来た人々は日本により長く滞在しました。そのグラフは、彼らが④宿泊するための場所に使ったお金の割合が40%以上で、アジアの国々の割合よりも高かったことを示しています。

J：それはおもしろいですね。

## 会話文

### P.54 ①

#### 〈解答例〉

- ④ (I'm going to ) the library to study with (my friends.)  
⑤ (I'd) like to hear about some words (you found.)
- ① エ ② カ
- ア
- (例) when shall we
- 熊本弁から多くの言葉を集めて学校新聞に載せること。
- (例) How did you study Japanese?

#### 〈解説〉

- 和訳を参照。下線部④は、会話の流れから、カッコの左の I'm going to の後には向かっている場所にあたる the library が続く。さらにその後、向かっている目的を表すために to study「勉強するために」を続ける。カッコの右の my friends とのつながりを考え、最後に with を置くと完成する。下線部⑤は、カッコの左の I'd に like to を続け would like to「～したい」を作る。この to は不定詞なので、あとには hear が続く。カッコの右には you found「あなたが見つけた」という接触節があるので、直前に修飾を受ける名詞 words がくるように語順を考えると完成する。
- 和訳を参照。前後の会話の内容から、どれが適当かを考えていく。アは「私はそのとき、あなたに会うでしょう。」イは「はい、しました。」ウは「私は、あなたがそれを気に入ってくれることを望みます。」オは「はい、そうでした。」という意味である。
- 和訳を参照。直前の2文とのつながりから判断する。
- 和訳を参照。会話の流れから、標準解答どおりの内容となる。
- 和訳を参照。直後のビルの What's that? に対する良夫の応答をまとめる。
- 和訳を参照。会話の流れから、標準解答どおりの内容となる。Japanese は it としてもよい。

#### 〈対話文和訳〉

〈ある日曜日、通りで〉

- B: やあ、良夫。どこへ行っているのですか。  
Y: やあ、ビル。④私は友だちと【いっしょに勉強するために図書館】へ行っているところです。  
B: ああ、私もそこへ行っているところです。私は熊本弁についての本を何冊も見つけたのです。

Y: 熊本で使われているいくつかの特別な言葉や表現という意味ですか。

B: ①その通りです。私はアメリカの学校で日本語を勉強しました。私の先生は日本にはたくさんの方言があると言っていました。私はそのことをとても興味深いと思っています。

Y: いい本を見つけられるといいですね。

B: ありがとう。

〈次の日、学校で〉

Y: やあ、ビル。昨日、熊本弁について何か見つけましたか。⑤私はあなたが見つけた【いくつかの言葉について聞きたいのです】。

B: いいですよ、良夫。私は「あとぜき」という言葉について学びました。それは「部屋に入ったり部屋から出て行ったりしたあとは、戸を閉めること」という意味ですよ。

Y: そうです。あなたは私の教室のドアにその言葉を見ることができます。

B: 本当ですか。②次はそれを見つけてみます。

Y: 方言を使うことは、ときにはよいですよ。例えば方言で話すと、私たちは親しくなります。もしあなたが熊本弁を話せば、ここ熊本でもっとたくさんの友だちを作ることができるでしょう。そうすると【あなたはより刺激的な生活をここで送るでしょう】。

B: うわあ。私はたくさんの人々と熊本弁で話をしたいです。

Y: じゃあ、放課後、一緒に熊本弁で話をしましょう。

B: おもしろそうですね。そうすると【Aいつ私たちは(それを)しましょうか】。

Y: 毎週月曜日はどうですか。私の友だちが私たちに加わってくれると思います。今、⑥もう一つの考えが浮かびました。

B: それは何ですか。

Y: ⑤熊本弁からたくさんの言葉を集めて、私たちの学校新聞に載せませんか。

B: すごいですね。そうすれば、私は熊本弁についてもっとたくさん学ぶことができます。私は幸運です。

Y: それを聞いてうれしいです。ところで、あなたは日本語に興味を持っていて、そしてそれを上手に話します。【Bどのようにしてあなたは日本語を勉強したのですか】。

B: ええと、アメリカにいたときにニュース番組を日本語で聞きました。

Y: わかりました。私は、あなたがしたように英語の勉強をしてみようと思います。

### P.55 ②

#### 〈解答例〉

- ① (How) about ten in the (morning?)

⑥ (Then he) taught me something interesting(.)

2 ① エ ② カ

3 (市の図書館で)「星の王子さま」を最初に日本語に翻訳した熊本出身の人について学ぶ(ことができるということ。)

4 イ

5 A in English B was interested

### 〈解説〉

- 和訳を参照。下線部②は、How about ~?「～はどうですか。」の形をつくればよい。下線部⑥は、主語 he のあとなので、動詞 taught が続く。その続きは、「人に」「ものを」と目的語を2つならべる第4文型の形でならべていけばよいが、something を修飾する形容詞はうしろに置かれることに注意しなければならない。
- 和訳を参照。前後の会話の内容からつながりをしっかりと確認する。Aは「そうでもありません。」イは「ご自由にどうぞ。」ウは「はじめまして。」エは「さようなら。」オは「それはどうでしたか。」カは「それは重要ではありません。」という意味である。
- 和訳を参照。下線部③を含む陽子の発言に着目。下線部③の直前の文の that 以下の部分が答えの中心となるが、the person を具体的に説明する必要がある。
- 和訳を参照。直前のベッキーの発言に対する答えになるものを選べばよい。Aは「あなたは簡単な英語で書かれた本を見つけることができます」イは「あなたは簡単な日本語で書かれた本を見つけることができます」ウは「あなたは『星の王子さま』を英語に翻訳することができます」エは「あなたは『星の王子さま』を日本語に翻訳することができます」という意味。

### 5 〈日記の和訳〉

今日、ベッキーが私の家に来ました。私たちは「星の王子さま」について話しました。ベッキーはカナダで何度もそれを読んでいました。彼女は、人々は多くの言語でそれを読むことができると言っていたので、私も次は **A 英語** でそれを読みたいと思っています。私たちはいくつか他のことについて話をして楽しみました。私が彼女に、彼女の日本語をよりよくするためのアイデアを伝えと、彼女はそれに **B 興味を持ちました**。

和訳を参照。A は、ベッキーの「英語でそれ（『星の王子さま』）を読んだことがありますか。」という質問に対して陽子が「いいえ。今回はそうしたいです。」と答えていることからわかる。B は最後のベッキーの発言のな

かにある interesting「おもしろい・興味深い」から be interested in ~「～に興味がある」を導き出す。

### 〈対話文和訳〉

〈金曜日の放課後〉

Y: ベッキー、明日はひまですか。私の家に来ませんか。

B: ありがとう、陽子。何時に行ったらいいですか。

Y: ⑥朝【の10時はどうですか】。

B: わかりました。私は、あなたの家を簡単に見つけられるでしょうか。

Y: 私の家の隣には郵便局があります。

B: わかりました。それでは、明日の10時にあなたの家に行きます。①さようなら。

Y: さようなら。

〈その次の日、陽子の部屋で〉

B: 陽子、あなたはたくさん本を持っていますね。

Y: ありがとう、ベッキー。私は、よく友人と本について話をします。

B: 仲間に入りたいです。でも、私は日本人の作家によって書かれた物語を読んだことがあります。

Y: ②それは重要なことではありません。私たちは世界で有名な物語について話をします。『星の王子さま』を知っていますか。

B: はい、知っています。私はカナダにいたとき、何度もそれを読みました。今、人びとはたくさん言葉でそれを読むことができます。あなたは英語でそれを読んだことがありますか。

Y: いいえ、ありません。次回は、そうしたいです。ところで、私は先週、先生と「星の王子さま」について話しました。⑤その時、彼は【私におもしろい話を教えてくれました】。

B: それは何でしたか。

Y: 「星の王子さま」を日本語に翻訳した最初の人物は熊本出身だったのです。私はそれを知りませんでした。市立図書館でその人物について学ぶことができるとも言っていました。④だから、私は、次の日曜日にそこへ行くつもりです。

B: 私も一緒に行っていていいですよ。

Y: いいですよ。今では、多くの日本の物語が英語に翻訳されています。あなたはそこで、そのような本を読んで楽しむことができます。

B: 楽しそうです。でも、もし日本語で本を読めば、私の日本語は上達するでしょう。

Y: それなら、⑦簡単な日本語で書かれた本を見つけることができますよ。そのうちの何冊かを読んでみたらどうですか。

B: おもしろそうです。やってみますね。

P.56 ③

〈解答例〉

- 1 ④ (Do you) know what they are (?)
- 2 ② カ ③ オ
- 3 イ
- 4 A told B came

〈解説〉

- 1 和訳を参照。間接疑問文を作る。その場合、疑問詞＋主語＋動詞～と疑問詞以下が肯定文の語順になることに注意。
- 2 和訳を参照。前後の会話の内容から判断する。アは「あなたはどうですか。」イは「私は知りません。」ウは「こちらこそ、初めまして。」エは「いいえ、ちがいます。」オは「そのとおりです。」カは「どういたしまして。」という意味である。
- 3 和訳を参照。直前の文の内容から判断する。
- 4 〈日記の和訳〉

今日、私はジェーンとイチヨウについて話をしました。彼女は昨日、それについて私に質問しました。今日、私は彼女に会ったとき、私はその単語の歴史について彼女に[A 教えました]。彼女が私の話を気に入ってくれたので、私はうれしかったです。イチヨウについての情報を探したあと、単語がどこから[B やってきた]のかを発見することは面白かったです。

和訳を参照。A は、沙紀がジェーンに対して、ドイツ人がヨーロッパにイチヨウを持ちこんだことなどの情報を伝えていることからわかる。B は、沙紀がジェーンに、英語を話す人々がドイツから“ginkgo”という単語を取り入れたと説明したことに対して That's interesting. と述べ、沙紀が I think so, too. と返答していることから、和訳のように「単語がどこから来たのか」と考える。

〈対話文和訳〉

〈ある日教室で〉

- S: やあ、ジェーン。何を読んでいるの。
- J: やあ、沙紀。木についての本を読んでいるのよ。今日、学校の図書館の近くで大きな木を見つけたの。①あなたは【それらが何か知ってる】。
- S: ごめんね、英語の名前は知らないわ。それらについての情報をさがしてみるわ。
- J: ありがとう。
- S: ②どういたしまして。

〈次の日〉

- J: やあ、沙紀。学校のその木について、何か情報は見つかった。
- S: ええ。それらは英語で“ginkgo trees”と呼ばれているわ。
- J: ginkgo trees。
- S: 日本では“イチヨウ”や“ギンキョウ”と呼ぶのよ。
- J: ギンキョウ。その英単語とほとんど同じだわ。
- S: ③そのとおりよ。ギンキョウと ginkgo はほとんど同じ音をしているけれど、少し違うの。なぜだかわかる。
- J: いいえ。もっと教えて。
- S: いいわよ。イチヨウは、あるドイツ人によって日本からヨーロッパにもたらされたの。彼が本にその木の名前を書いたとき、“ginkyo”とは書かなかったの。彼はその木の名前として、そこに“ginkgo”と書いたの。その時から、④ドイツ人たちはその木を“ginkgo”と呼んでいて、英語を話す人たちはドイツ語からその単語を取り入れたの。今では、それらの木々は英語で“ginkgo”と呼ばれているの。
- J: それはおもしろいね。
- S: 私もそう思うわ。他の言語から取り入れられた単語がたくさんあることも学んだわ。図書館でもう少し例をさがしてみようか。
- J: 楽しそうだわ。図書館へ行きましょう。
- S: ええ。行きましょう。

P.57 ④

〈解答例〉

- 1 ① ア ② オ
- 2 (例) Could you teach me how to make origami, too (?)
- 3 イ
- 4 A way B interested

〈解説〉

- 1 和訳を参照。前後の会話の内容から判断する。アは「何と言ったのですか。」イは「彼らはどこの出身ですか。」ウは「その先生は誰ですか。」エは「はい、そうでした。」オは「いいえ、そうではありませんでした。」カは「私はそう思います。」という意味。
- 2 和訳を参照。直後に美穂が Sure. 「いいですよ。」と答えていることから、エイミーが何かお願いをしたと考える。そのあとの美穂の発言の内容もヒントになる。
- 3 和訳を参照。2 番目の美穂の発言にイの内容が書かれている。

#### 4 〈「美穂が書いた日記の一部」の和訳〉

今日は、エイミーに折り紙について話しました。私はエイミーが使った「コミュニケーションのドア」という言葉が気に入りました。私は、折り紙を教えることは私の英語をよりよくするためのいい①方法だと思います。彼女が折り紙に②興味を持つようになったので、私は折り紙を通じていい友達ができてうれしいです。

和訳を参照。Aは、折り紙を教えることが、自分の英語をよりよくするためのいい何になるのかを考える。Bはエイミーの最後の発言に「折り紙をやりたい」とあることなどから、折り紙に興味がわいていることがわかる。また空欄直後のinもヒントになる。

#### 〈対話文和訳〉

- A: こんにちは、美穂。何をしていますのですか。  
 M: こんにちは、エイミー。インターネットで折り紙についてよりたくさんの情報を探しているところです。次の日曜日に市の図書館であるイベントで留学生に折り紙を教えないといけないのです。  
 A: それはすごいね、美穂。  
 M: 昨年、私たちの学校にやってきたアメリカ人の生徒たちに折り紙を教えたとき、とても楽しかったので、また留学生たちに折り紙を教えることに決めたのです。  
 A: アメリカ人の生徒たちは何を作ったのですか。  
 M: 手裏剣を作りました。  
 A: ①何と言ったのですか。  
 M: 手裏剣です。  
 A: ああ、手裏剣ですね！おもしろそうですね。そのアメリカ人の生徒たちにとって、手裏剣を作るのは難しかったですか。  
 M: ②いいえ。彼らはその作り方を速く学んでくれました。  
 A: 次の日曜日には何を作るつもりですか。  
 M: 「くまモン」を作ろうと考えているところです。  
 A: 本当？それはすてき。ところで、あなたはとても上手に英語を話すから、英語で折り紙を教えるのは簡単でしょうね。  
 M: そうですね、私は英語を話すとき、ふつうは少し緊張します。でも、アメリカ人の生徒たちに折り紙を教えるときは、より上手に話すことができます。  
 A: 折り紙が、英語を話す人たちとあなたの間にあるコミュニケーションのドアを開けてくれたのだと思います。  
 私は折り紙をやってみたいです。③私にも折り紙の作り方を教えてくださいませんか。

M: いいですよ。明日の放課後ここで会いましょう、そして私が作り方を教えてあげます。

#### P.58 ⑤

#### 〈解答例〉

- 1 ① カ ② ア  
 2 (例) (Mr. Smith,) shall we choose (Goal 11?)  
 3 エ  
 4 A make our town better  
 B keep doing small things

#### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。前後の会話の内容から判断する。Aは「あなたたちの考えを教えてくださいませんか。」イは「私はそう思いません。」ウは「いいえ、私たちはできません。」エは「あなたたちはどの目標を選びましたか。」オは「その通りです。」という意味。  
 2 和訳を参照。直後にスミス先生が「里美が言ったように目標11を選びましょう」と発言していることから、里美が目標11を選ぶ提案をしたことがわかる。ただし？で終わっていることからlet'sではなく、shall weを使う。  
 3 和訳を参照。Aは質問をしたのは大志なので誤り。イは川ではなく通学路の誤り。ウは子育てで忙しい家族ではなくお年寄りの誤り。  
 4 〈「大志が書いた日記の一部」の和訳〉  
 今日、私たちは世界を変えるための17の目標について学び、目標11について話をしました。私たちにはA自分たちの町をより良くするためのたくさんのアイデアが浮かびました。私たちは何かが自分たちができることについて考えなければならないということを知りました。もし私たちが自分たちの町のためにB小さなことをしつづけるなら、私たちは世界を変えるかもしれない。

和訳を参照。どちらも、最後の大志の発言に着目して考える。Aは、大志たちに浮かんだたくさんの考えが何のためのものかを考える。Aの直前のtoがideasを修飾するための不定詞のtoだと捉えることができる。Bは、大志の発言の最後の一文がBの前の部分と同じ内容であることがわかる。その直前の文に大志たちが何をするのか書かれている。

#### 〈本文和訳〉

〈ある日の授業で〉

- T: スミス先生、図の中にあるこれらの絵は何ですか。  
 Mr. S: いい質問だね。これらは将来に向けて世界を変えるための17の目標だよ。  
 T: なるほど。僕は世界の一員だから、世界を

より良くするために何かしなければなりませんね。

Mr. S: ①その通りです。それで、今日はあなたたちに図からひとつ目標を選んで、私たちが世界のために何かできることについて考えてほしいのです。

S: スミス先生、目標 11 を選びましょうか。

Mr. S: いいですね。里美が言ったように目標 11 を選びましょう。私たちの町に対してたくさんのアイデアが浮かぶと思いますよ。では、3 分間私たちができることについて考えてください。

〈3 分後〉

Mr. S: ②あなたたちの考えを教えてくださいませんか。

S: 私たちは学校に行くときにゴミを集めて、学校の周りの道をきれいにすることができます。

R: 僕はお年寄りの手助けをしたいです。例えば、彼らの家を訪問して一緒に話をしたり、彼らの代わりに買い物に行ったりできます。

A: 私は幼い子どもたちのいる家族への手助けについて考えています。彼らに本を読んであげたり一緒に遊んだりできます。

T: 僕の考えはあなたたちのとは少し違います。駅の周りにたくさんの花を植えることです。訪問者をその花で歓迎することができます。

Mr. S: すべてのアイデアが素晴らしいね。最も大切なことは私たちが町のために何かできることについて考えることなんだ。

T: そうですね。私たちは小さなことしかできないかもしれませんが、自分たちの町をより良くするためにそれらを続けるべきです。そうすると私たちは世界を変えるかもしれません。

## P.59 ⑥

### 〈解答例〉

1 ① イ ② カ ③ ウ

2 A has many good points

B bring a better life

### 〈解説〉

1 和訳を参照。空欄の前に書かれているそれぞれのクラスメイトの意見をまとめた内容の選択肢が答えになる。それぞれの選択肢は、ア「ひとつのスポーツをすることはたくさんのスポーツをすることよりも良い」イ「スポーツは私たちの体と心を強くしてくれる」ウ「スポーツは同じ町に住む人々と出会う機会をみんなに与えてくれる」エ「スポーツはみんなを有名にするので、私たちはスポーツを楽しむことができる」オ「スポーツを見ることはスポーツをすることと同じくらいおも

しろい」カ「スポーツを通じて世界中に友だちを作り、彼らの伝統について学ぶことができる」という意味。

## 2 〈「大志が書いた授業の感想」の和訳〉

今日、私たちはスポーツをすることは楽しく、また A たくさんの良い点を持っている ということを学びました。スポーツに国境はなく、スポーツは私たちに B より良い生活をもたらす ことができます。今年の夏、オリンピックとパラリンピックがあります。私は待ちきれません！

A, B ともに、最後のスミス先生の発言をヒントにする。ただし、A は that 以下の主語が playing sports なので三単現の形 has にすることに注意。また、B は主語が we「私たち」から they = sports「スポーツ」に置きかえられていることから使う動詞を考える。

## 〈対話文和訳〉

Mr. S: 今年、日本でオリンピックとパラリンピックがありますよね。世界のスポーツファンたちはこの夏にとってもワクワクしているでしょう。スポーツをするのは楽しいと知っていますが、ほかのスポーツの良い点について考えたことがありますか？

T: 僕は 6 年間サッカーをしていて健康です。また、将来の夢は海外でサッカーをプレーすることです。とても熱心に練習しているのですが、チームメイトのほうが僕よりも上手です。でも、僕はあきらめないでしょう。だから、僕は ①スポーツが僕たちの体と心をより強くしてくれる と信じています。

R: 僕は町の自転車チームの一員です。僕はときどき国際的な自転車レースに参加します。僕には多くの国から来たたくさんの友だちができました。彼らは日本とは異なる興味深い伝統について教えてください。また、彼らと話をすると彼らの考え方に興味がわいてきます。それは僕にとって新鮮です。だから、僕は ②僕らはスポーツを通じて世界中に友だちを作り、彼らの伝統を学ぶことができる と思います。

S: 私の町にはみんなが参加できるスポーツクラブがたくさんあります。例えば、私の母は週に 3 回バレーボールをしています。祖母も週に 2 回卓球をしています。彼らは地域住民とスポーツすることを本当に楽しんでますし、お互いに知り合いになります。私は ③スポーツが同じ町に住む人々と出会う機会をみんなに与えてくれる と思います。

Mr. S: わあ、あなたたちの考えはとても興味深いですね。私たちはスポーツについてたく

さんの良い点について話しました。私たちは、スポーツに国境はなく、スポーツを通じてよりよい生活を送ることができることがわかりました。今年の夏、世界はオリンピックとパラリンピックを通して「ひとつ」になるでしょう。これらの大きなイベントを楽しみましょう。

P.60 ⑦

〈解答例〉

- 1 ① イ ② オ ③ ウ  
2 A have many experiences  
B how to become

〈解説〉

- 1 和訳を参照。選択肢の内容をしっかりと確認して、それぞれ空欄の直前の内容と一致するものを選ぶ。選択肢はそれぞれ、ア「クラブ活動についてより注意深く考えることが私たちににとって重要です」イ「行事をよりよいものにするために、きちんと計画し準備することが私たちににとって重要です」ウ「私たちは毎日何をすべきかについて考え、自分で行動することができる」エ「私たちは学校生活の中で自分たちの感情を表に出す方法について考えることができる」オ「私たちは異なる年代の人々と上手に意思疎通を図る方法を学ぶことができる」カ「私たちはより重要なべきことを学校よりも家で学ぶことができる」という意味。

2 〈信吾とボールの対話の和訳〉

S：今日の授業で、私たちは日本の学校生活の良い点について話しました。あなたはそれについてどう思いましたか。

P：ええと、熱心に勉強することが日本の学校生活では最も大切なことだと私は思っていました。でも今は、それでは十分でないと理解しています。ベーカー先生が言っていたように、私たちは、学校生活の中で、A たくさんの経験をするべきでもあります。私たちは、学校でたくさんの行事と他の人々と意思疎通を図る機会があります。だから、学校生活の中で私たちは社会の立派な一員にB なるための方法を学ぶことができますのです。

和訳を参照。A、Bともに、最後のベーカー先生の発言をもとに考える。ただし、Aは助動詞 should の後なので、対話文中の having を原形 have にして答える。また、Bは本文中の the ways of becoming を問いの3語という指定に合わせて how to become に置き換えられるかがポイントになる。

〈対話文和訳〉

Mr. B：こんにちは、みなさん。まずは、「日本の学校生活の良い点」についてお話ししましょう。信吾、あなたの考えについて私たちに教えてください。

S：わかりました。ええと、最もすばらしいものは、運動会や文化祭のような学校行事だと思います。行事の計画をたてたり、その準備をしたりするために協力しなければなりません。これらの行事を通して、私たちは良い時間を共有することができます。だから、①その行事をよりよいものにするために、きちんと計画し準備することが私たちににとって重要なのです。

A：確かにね、信吾。私たちは、学校生活の中でほかの人々と意思疎通を図る機会がたくさんあるとも思います。例えば、授業でペアを組んだりグループになったりして、お互いにたくさん話をします。職場体験をするときには、小さい子どもたちや年上の人々と話す機会があるかもしれません。だから、②私たちは、異なる年代の人々と上手に意思疎通を図る方法を学ぶことができるのです。

K：なるほど。私には他の意見があります。私は、毎日の学校での掃除の時間が日本の学校で最もよいものの一つだと思います。この時間の間に、私たちは自分で考え行動することを学ぶことができます。例えば、私たちが自分たちの学校を掃除するとき、周囲の状況に注意を払い、自分できれいにすべき場所を見つけます。だから、③私たちは毎日何をすべきかについて考え、自分で行動することができるのです。

Mr. B：みなさん、ありがとう。あなたたちが日本の学校生活のなかでたくさんのいいことを見つけていて、私はうれしいです。私は、学校とは自分たちの社会の立派な一員になる方法を学ぶための場所だと思っています。だから、たくさんの経験することは熱心に勉強することと同じくらい重要なのです。これらの経験を通じて、あなたたちの学校生活はより刺激的になるでしょう。

P.61 ⑧

〈解答例〉

- 1 ① イ ② オ ③ ウ  
2 A learning about our hometown  
B enjoyed talking about it

〈解説〉

- 1 和訳を参照。選択肢の内容をしっかりと確認して、それぞれの発言の内容と一致するものを選ぶ。選択肢はそれぞれ、ア「熊本には石で

作られた芸術の長い歴史がある」イ「熊本は他の国々と友好関係を持っている」ウ「熊本の人々は日常生活で地下水を使う機会がよりたくさんある」エ「熊本の人々は日常生活でお風呂に入る機会がよりたくさんある」オ「それらは熊本でそれぞれの季節に育てられている」カ「それらは熊本で毎年最も簡単な方法で作られている」という意味。

## 2 〈圭太とマイクの対話の和訳〉

K: 今日の授業で、僕たちは熊本のナンバーワンについて話したね。それについてどう思った？

M: 熊本にはたくさんのナンバーワンがあって驚いたよ。ペーカー先生が言っていたように、**A 自分の故郷について学ぶことは**僕らが新しい友人をつくるのにとても役立つんだ。昨年、ここに来たとき、授業で僕の故郷を紹介する機会があったんだ。たくさんのクラスメートがそれに興味を持ってきて、僕に話しに来てくれたからとてもうれしかったよ！それから彼らと**B それについて話をして楽しんで**いい友達になったんだ。

和訳を参照。A、Bともに、最後のペーカー先生の発言をもとに考える。ただし、Aはyourをourに変えるところに注意。また、Bは本文中のhave a good time when you talk about itを問いの4語という指定に合わせてenjoy talking about itに置き換えられるかがポイントになる。時制にも注意する。

## 〈対話文和訳〉

Mr. B: こんにちは、みなさん。「熊本のナンバーワン」についての宿題はやってしましましたか。圭太、あなたはどうですか。

K: はい。私は熊本の3,333段の石段について学びました。段数が日本でナンバーワンです。そこに行ったとき、それらが日本産の石だけでなく、アメリカ、中国やインドのようないくつかのほかの国々から来た石で作られていることがわかりました。その石段を通じて、**①熊本は他の国々と友好関係を持っている**そうです。

Mr. B: すばらしいですね。彼らの関係が永遠に続くといいと思います。ありがとう、圭太。歩美、何か面白いものは見つかりましたか。

A: はい、ペーカー先生。熊本で育てられているトマトの量は日本でナンバーワンです。冬に寒くなりすぎないので、多くのトマトが秋から春にかけて海に近い地域で育てられているそうです。それから、夏から秋にかけては暑くなりすぎないので、多くのトマトが山の周りで育てられています。つま

り、熊本には海も山もあるので、**②トマトは熊本でそれぞれの季節に育てられているのです**。

Mr. B: すごいですね。おお、春樹。別のナンバーワンを知っていますか。

H: はい。熊本は地下水が豊かであることを私たちは忘れるべきではありません。熊本の4つの水源が1985年に、さらに4つが2008年に「日本名水百選」に選ばれました。それらの水源の数が日本でナンバーワンです。実は、熊本では水道水のおよそ80%が地下水ですが、日本の平均はおよそ20%しかないなので、他の地域の人々よりも**③熊本の人々は日常生活で地下水を使う機会がよりたくさんあります**。

Mr. B: わあ、熊本には多くのナンバーワンがあるのですね。みなさんよくできました。自分の故郷について学ぶことはあなたたちにとって新しい友人をつくる手助けになります。海外に行く機会があったら、その人々に自分の故郷について紹介してみてもいいですか。興味を持つ人がいて、あなたに話しかけてくるかもしれません。そうしたら、彼らとそのことについて話しているとき、あなたは楽しい時間を過ごせるし、そこでいい友人ができるでしょう。

## P.62 ⑨

### 〈解答例〉

- 1 ① エ ② ウ ③ カ  
2 A learn many things  
B to enjoy events

### 〈解説〉

1 和訳を参照。選択肢の内容をしっかりと確認して、それぞれの発言の内容と一致するものを選ぶ。選択肢はそれぞれ、A「家族と一緒に旅行するつもり」イ「英語をとても熱心に勉強するつもり」ウ「学校の内外であらゆることに挑戦するつもり」エ「部活動を一生懸命するつもり」オ「ボランティアとしてたくさんの人々を手伝いたい」カ「家族と一緒にたくさん時間を過ごしたい」という意味。

## 2 〈真希とボールの対話の和訳〉

M: 今日の授業で、夏休みの間の私たちの計画について話しましたね。それについてどう思いましたか？

P: ええと、何人かの生徒が言ったように、夏休みはたくさんの経験を通して私たちが**A たくさんのことを学ぶ**良い機会です。また、ペーカー先生は私たちがふだん参加できない**B 行事を楽しむように**と私たちに言ったので、私は日本のたくさんの夏祭りに行くこと

を決めました。

和訳を参照。A、Bともに最後のペーカー先生の発言をもとに考える。Aはa lot ofをmanyに変える。Bはshould enjoy eventsの部分を開きの3語という指定に合わせて書くときに、tell(人) to 不定詞「(人)に～するように言う」という表現を使って書きかえることができるかがポイント。

#### 〈対話文和訳〉

Mr. B: こんにちは、みなさん。夏休みがすぐに来ます。夏休みの間何をするつもりですか。真希、あなたの計画について私達に話してください。

M: ①私は部活動を一生懸命するつもりです。私はバスケットボール部に入っており、バスケットボールをすることや部員と話すことがとても好きです。夏休みの間、部活動のための時間をより多く持てるので、より良い選手になるためベストを尽くすつもりです。

Mr. B: それはいいですね。一郎、あなたはどうか。

I: ②私は学校の内外であらゆることに挑戦するつもりです。まず、私は2週間カナダのある家族のところ滞る予定です。私は1度も外国へ行ったことがないのでとてもわくわくしています。次に、夏祭りでボランティアとして働くつもりです。私は去年それをしてとても楽しかったです。今年は、異なる年齢の人と話すことを楽しみたいです。三つ目に、私は科学部で熱心に活動をするつもりです。私はこれらのことすべてにとても興味があります。去年の夏より忙しくなるでしょうが、これらの経験を通してもっと学ぶことができると確信しています。

Mr. B: 良いですね。夕紀、あなたは今度の夏に何をするつもりですか。

Y: ③私は家族と一緒にたくさんの時間を過ごしたいです。私は毎日、学校の活動でとても忙しいからふだんそれ(=家族と一緒にたくさんの時間を過ごすこと)ができていません。休みの間、家で家族とバーベキューをするつもりです。また家族と一緒に祖父母を訪ねるつもりです。祖父母は私たちに海での魚釣りの仕方を教えてくれます。これらの経験から私はたくさんのことを学ぶのを望んでいます。

Mr. B: すばらしいですね。ありがとう、みなさん。私はあなたたちが夏休みの間だけ参加できるイベントを楽しむべきだと思います。夏休みは家族、友だちや他の多くの人々と

たくさんの時間を過ごす良い機会です。あなたたちが今年の夏にたくさん素晴らしい経験することを望みます。

#### P.63 10

##### 〈解答例〉

1 ① オ ② エ ③ ア

2 A why don't we

B how much

##### 〈解説〉

1 和訳を参照。それぞれの①～③の後ろにbecauseと理由を表す単語があるため書かれている内容を把握して当てはまる先生を選ぶ。

2 和訳を参照。A、B共に疑問文であることと文の途中であることに注意(書き出しは小文字になる)。Aの直前で待ち合わせの時間と場所を聞かれているので、それらに対する提案「～はどうですか」を答える。Aの直後が動詞の原形であるために「how about」は使えない。

Bの直後で「fifty dollars」と金額を答えているので、Bには「～はいくらですか」の内容を入れる。

##### 〈対話文和訳〉

K: ロイと私は次の日曜日、旅行に行く計画を立てています。私たちの市の旅行のために計画をおすすめしてくれませんか。

Mr. S: いいですよ。午前中に市の美術館に行くのはどうですか。たくさんの芸術作品を見ることができますし、様々な文化について学ぶことができますよ。その美術館では、おみやげとして美しい絵はがきを手に入れることもできますし、レストランで伝統的な食事をとることができます。それから午後はシティタワーに行くのはどうですか。私たちの市の一番高い場所からすばらしい景色を楽しめますよ。

Ms. M: 私は歴史の先生だからあなたたちに歴史美術館に行って、私たちの市の歴史についてたくさん学んでほしいです。それから湖のそばの城を訪れるのはどうですか。それは私たちの市の最も人気のある場所の一つです。すばらしい景色とともにそこで昼食を楽しめるから昼食を持ってくるのを忘れないように。その城ではおみやげとしてキーホルダーを手に入れることができます。

Mr. D: あなたたちは私たちの市の2つの有名な公園を訪れるべきです。まず、グリーンパークは公園内を流れている川で人気があります。そこで釣りを楽しむことができます。次に歩いて行けるフォレストパークで、そ

の公園のスタッフから生態系について学ぶことができます。フォレストパークのレストランで昼食を食べることができるので昼食を持っていく必要はありません。

R：どうもありがとうございます。あなたがたの計画について考えます。

#### 健人とロイの対話

K：私たちはどの計画からでも何かを学ぶことができるので3つの計画から1つを選ぶことは難しいです。

R：その通りですね。しかし、私たちはレストランで昼食を食べることができるので①スミス先生の計画とデイビス先生の計画が私は好きです。

K：なるほど。私たちがおみやげとして何かを得ることができるので②スミス先生の計画とミラー先生の計画が私は好きです。

R：それも良いですね。

K：そうしたら、午前中に芸術作品を見られて午後にすばらしい景色を見ることができるので③スミス先生の計画を選びましょう。

R：わかりました。楽しそうですね。

K：ところで、次の日曜日のいつどこで待ち合わせしますか。

R：ええと、午前8時に私の家の前で待ち合わせAしませんか。

K：いいですよ。そして旅行のためにBいくら持ってくるつもりですか。

R：ええと、私は昼食やおみやげ、他のもので50ドルあれば十分だと思いますよ。

## 長文・会話文

P.64 ①

### 〈解答例〉

- 1 No, he didn't.
- 2 ① オ ② カ ③ イ
- 3 それを楽しむ方法が常にいくつかある。
- 4 ウ
- 5 (例) I watch soccer games at the stadium. It is fun for me to cheer for the players with many people.

### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。本文1段落2文目に I joined it as a volunteer. とあり、その後も修はマラソンで走ったという内容は書かれていない。
- 2 和訳を参照。□を含む一文の内容や文脈から判断する。
- 3 和訳を参照。問題の「修がボランティアの女性から学んだこと」は最終段落に書かれている。また□の前の「私たちが何かをする時には」にあたる内容が、最終段落の When we do something であることをとらえる。
- 4 和訳を参照。
- 5 それぞれのポイントを以下に記す。  
A ①主語と述語、目的語、修飾語の部分に着目する。主語はA中には記されていないが、問題設定から「私は」、述語「見る」、目的語「サッカーの試合を」、修飾語「スタジアムで」。  
②修飾語の「スタジアムで」は at the stadium と表す。at の代わりに in でも構わないが、空間的な広がり「～の中で」を特別意識せず、単に「その場所で、地点で」と表す場合は at を用いる。  
③目的語の「サッカーの試合を」は soccer games と表す。a soccer game としても文法上は誤りではないが、文脈から複数で表現するのが望ましい。  
④英語の基本的な語順にしたがい、各要素を配列していく。  
B ①「～することが自分にとって楽しい。」という内容から〈It is...for □ to ~〉の構文を用いる。  
②「自分にとって楽しい。」は It is fun for me と表す。  
③「選手を応援すること」は本文中の cheering for the runners (3段落後半)の表現を用い、to cheer for the players とする。この to は不定詞なので、後には動詞の原形を続けることに注意する。  
④「多くの人たちと一緒に」は with many people と表す。many は a lot of でもよい。  
⑤②の後に③、④を配列していく。

## 〈本文和訳〉選択問題 A

先月、私の町でマラソンが開かれました。私はそれにボランティアとして参加しました。

ある日、私の先生が「修、ボランティアとしてマラソンに参加してみてもどうですか。それはあなたにとってよい経験となるでしょう。」と言いました。私はマラソンには興味がありませんでした①が、「いいですよ。」と言いました。

そのマラソンで、私は何人かのボランティアと一緒に仕事をしました。彼らの中に、ある女性がいました。彼女はうれしそうに見えました。そこで、私は彼女に「あなたはなぜこのマラソンにボランティアとして参加したのですか。」とたずねました。②その女性は「5年前、私の息子がマラソンで走って、私はボランティアとしてランナーの手伝いをしました。私がランナーを手伝ったとき、彼らの何人かがほほえんで私に話しかけてくれました。そのことは私をうれしくしました。そのとき以来、私は他のマラソンにボランティアとして参加しています。私にとって、②ランナーを手伝うことはマラソンを楽しむ一つの方法なのです。」と言いました。彼女はまた「見て、人々がランナーを応援しています。そのこともマラソンを楽しむ一つの方法です。」と言いました。彼女の言葉を聞いたとき、私はその日のマラソンを楽しむことを決めました。

私がランナーに水をあげると、彼は「水③をありがとうございます。今、私はマラソンを終えることができと思います。」と言いました。私はうれしくなり、そして自分の仕事を楽しみました。

私はその女性から大切なことを学びました。私たちが何かをするときには、「それを楽しむ方法が常にいくつかある」ということです。私はその日、その女性に会えて幸運でした。今、私は何か新しいことを試し、そしてそれを楽しみたいと思っています。

P.66 ②

### 〈解答例〉

- 1 She started to study about the Modern Olympics
- 2 イ
- 3 世界中の人々のためのスポーツ行事を開催する計画。(24字)
- 4 became friends
- 5 エ
- 6 (例) It is fun for many people to do sports, but there are other good things in doing sports. Through sports, we learn to help each other and can become kind to other people.

### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。本文2段落最後の文から解答を作成する。文末の them は the Modern

Olympics に置き換える。

- 2 和訳を参照。
- 3 和訳を参照。下線部②の直前の一文から指している部分を的確にとらえる。plan (計画)の訳し漏れがないよう注意する。
- 4 和訳を参照。□の直後の一文の内容から判断する。
- 5 和訳を参照。本文5段落、特に最後の一文から判断する。選択肢のそれぞれの和訳は以下の通り。

ア 里美は中学校最後の大会として、全国大会で泳いだ。

イ クーベルタンは「近代オリンピックの父」として知られた、ある人物について学んだ。

ウ 初めての近代オリンピックに参加した若い選手たちの数は、14人であった。

エ クーベルタンの願いは100年以上前、オリンピック憲章に書かれた。

オ トモコと里美は違うチームで、お互いよりも速く泳ごうとした。
- 6 それぞれのポイントを以下に記す。

#### A・B

- ① Aの内容から〈It is...for □ to ~〉の構文を用いて表現する。「スポーツをする」はdo sportsと表す。

本文□②の直後にある。

- ②butもしくはandでつなぐ。

- ③Bの内容からThere構文を用いて表現する。「スポーツをすることには」は「スポーツをする(という)ことの中には」ととらえin doing sportsと表現する。前置詞(in)のあとは不定詞では表せないで、動名詞を用いること。There構文を用いずdoing [to do] sports has (some) other good thingsとしてもよい。

#### C・D

- ①Cの内容から、述語「～ことを学ぶ」はlearn to ~を用いる。learnの後は動名詞では表せないで注意する。
- ②「スポーツを通して」はthrough sports,「互いに助け合う」はhelp each otherと表す。
- ③andでつなぐ。
- ④through sportsはこれ以降には書かない。
- Dの内容から、述語「～に優しくなる」はcan become [be] kind to ~と表す。
- ⑤「他者に」はother peopleもしくはothersと表す。

### 〈本文和訳〉選択問題 B

私は4歳のころに水泳を始め、多くの大会に勝ってきました。

私は中学3年生のとき、県の大会で泳ぎました。全国大会で泳ぐために、私は県の大会でよ

い結果を取らなければなりませんでした。しかし私にはそれができず、その大会が私の中学校最後の大会となりました。私は悲しかったです。数日後、私は自分の部屋で父と話をしました。彼は「里美、悲しんではいけない。おまえは全力を尽くしたんだ。」と言いました。彼はまた「近代オリンピックを知っているだろう。もしおまえがそれらについて勉強すれば、おまえにとって何かよいものが見つかるだろう。」と言いました。父と話をした後、私は近代オリンピックについて勉強しました。

私は近代オリンピックを始めるために熱心に活動をした、ある人物について学びました。彼の名前はピエール・ド・クーベルタンです。彼は「近代オリンピックの父」として知られています。彼は1863年、フランスで生まれました。彼が子どものころ、フランスの子どもたちは教室で勉強だけしか行えず、学校ではスポーツを楽しむ機会がありませんでした。彼は成長するにつれて教育に興味を持つようになり、そのことについて勉強しました。

クーベルタンは20歳のときイングランドに行き、いくつかの学校を訪問しました。彼はイングランドの教育とフランスの教育のあいだに、大きな違いがあることを発見しました。①イングランドの生徒たちは学校でスポーツを楽しんでいました。彼らはスポーツを通して多くのことを学んでいたの、スポーツは教育にとって重要であるとクーベルタンは考えました。フランスの教育を変えるために、②フランスの生徒たちは③イングランドの生徒たちのように学校でスポーツをするべきだと彼は考えました。それから彼はアメリカやいくつかの他の国々へ行き、そこで教育について学びました。それら全ての国々の訪問のあと、彼はスポーツを通じ、人々は友だちになつたり平和な世界をつくりあげたりすることができるということを考え始めました。まもなく、彼は、世界中の人々のためのスポーツ行事を開催する計画を立てました。彼はたくさんの人々と会い、彼らにそのことについて話をしました。ついに彼の夢はかないました。1896年、最初の近代オリンピックがギリシャで開催されました。14カ国がそれらに参加し、200人以上の若い選手たちが勝利のために全力を尽くしました。試合の後、彼らはお互いに尊敬の意思を示すために握手をしました。人々はそれらの若い選手たちを見て感動しました。

クーベルタンはスポーツを通じ、三つのことを実現したいと思っていました。まず一つは、彼は世界の人々に体と心を強くしてほしいと思っていました。二つ目は、彼は世界の人々に友だちになってほしいと思っていました。三つ目に、彼は世界の人々に平和な世界をつくりあげてほしいと思っていました。⑤エそれらの願い

はオリンピック憲章に書かれ、100年以上の間変わっていません。

クーベルタンの願いについて学んだ後、私は水泳を通した自分の経験について考えました。ある日、新しいメンバーが私たちのチームに加まりました。彼女の名前はトモコでした。彼女は泳ぐのが速く、そしてより速く泳ぐためにいつも熱心に練習していました。私も、より速く泳ぐために熱心に練習しました。私たちはお互いよりも速く泳ごうとしました。ともに泳ぐことを通して、私たちは友だちになりました。知らないうちに、二つ目の願いとしてみなさんに話したクーベルタンの願いの一つを、私はすでに守っていたのです。その経験があって、私はスポーツの中に重要なことを発見しました。

私の夢は選手としてオリンピックで泳ぐことです。私はその夢のために全力を尽くします。また、泳ぐときにはクーベルタンの三つの願いを常に覚えているでしょう。

P.68 ③

〈解答例〉

- 1 Yes, she did.
- 2 ① イ ② エ ③ オ
- 3 (ウッド先生が) アメリカで肥後てまりを見た(ということ。)
- 4 エ

〈解説〉

- 1 和訳を参照。本文1段落3文目に、問いの答えに当たる内容が書かれてある。
- 2 和訳を参照。□を含む一文の内容や文脈から判断する。
- 3 和訳を参照。下線部の that の内容を答えればよい。指示語の問題なので直前の文から答えを探していく。
- 4 和訳を参照。

〈本文和訳〉選択問題 A

あなたは肥後てまりを知っていますか。それは熊本の伝統的な玩具です。私は家にひとつ持っています。私は2年前に、祖母とそれを作りました。

昨年の夏、新しい先生が私たちの学校に来ました。彼女の名前はウッド先生で、アメリカ①から来ました。ある日学校で、私は祖母と作った肥後てまりを彼女に見せました。「これは肥後てまりで、熊本の伝統的な玩具です。」と私は彼女に言いました。「私はそれをアメリカで見たことがあります。」と、それを見て彼女は言いました。私はそれを聞いて驚きました。また、彼女は「もう一度目にするのができてうれしいです。」とも言いました。

ウッド先生は、およそ20年前に、アメリカの

デパートに肥後てまりが展示されていたと言っていました。彼女は子どものときに、父親と一緒にデパートに行き、それを見ました。それらは美しく、彼女は気に入りました。それで、彼女は学校で②私の肥後てまりを見てうれしかったのです。

今日、世界の多くの人々が、日本食、和服や日本の玩具といった日本の文化を楽しんでいます。私たちは、日本にたくさんの良いものを持っていますが、それらについてあまり知りません。熊本は長い歴史を持っている③ので、私は熊本の伝統的なものについて学ぶつもりです。私はそれらについて、他の国の人々と話をしたいです。

P.69 ④

〈解答例〉

- 1 He showed some pictures of famous things in Kumamoto.
- 2 オ
- 3 きれいな水を蛇口から一日中飲めるようになった。
- 4 food from
- 5 エ

〈解説〉

- 1 和訳を参照。本文1段落3文目の後半部分を使って解答を作成する。ただし、them の内容を明らかにする必要があるため、その文の前半にある famous things in Kumamoto に置き換える。
- 2 和訳を参照。
- 3 和訳を参照。本文4段落に、ある市がカンボジアで行った支援に関する内容が書かれている。最初の支援はプノンペンで行われ、4文目の Now から始まる文の there がプノンペンを指しているため、その文をもとに解答を作成する。
- 4 和訳を参照。
- 5 和訳を参照。アは「ジムは健太と話したとき、熊本がおいしい水で有名だということにすでに知っていた。」イは「ジムは健太から、シンガポールはマレーシアから水を買っているということを知った。」ウは「いくつかの国では、子どもたちは家で使う水を手に入れるために学校に行かなければならない。」エは「健太によると、海外でより多くの水の問題があると、日本もいくつかの問題を抱えることになるだろう。」オは「健太は世界中の人々に、きれいな水のない幸せな生活を送ってほしいと思っている。」という意味。本文5段落最後から2文目にエの内容が書かれている。

## 〈本文和訳〉選択問題 B

2週間前の水曜日、シンガポールから来た生徒が私たちの学校を訪問しました。私たちは教室で彼らと一緒に英語の授業を受けました。授業で、私たちは熊本の有名なものについて話し、シンガポールから来た生徒たちに、それらの写真を見せてあげました。

生徒たちの中に、少年が1人いました。彼の名前はジムで、彼は初めて日本を訪れていました。私が蛇口から水を飲んでいるとき、ジムが私のところへやってきました。「熊本はおいしい水で有名です。」と、私は彼に言いました。そうすると、彼は「本当ですか。私はそれを知りませんでした。①シンガポールには十分な水がないので、きれいな水を手に入れることは②簡単ではありません。」と言いました。私は、自分の町でいつもきれいな水を飲んでいるので、そのようなことは一度も考えませんでした。彼によると、シンガポールには大きな川がなく、十分な水を手に入れるのが難しいとのこと。シンガポールはマレーシアから水を買ったり、海水や使用された水からきれいな水を作り出して利用したりもしています。私は彼の言葉を聞いたあと、世界の水の問題について勉強しました。

私は、約9億の人々が簡単に水を得ることができないということを学びました。いくつかの国では、水を得ることは本当に困難です。遠くの場所まで歩いて行き、家庭で使う水を得るのには何時間もかかり、それはふつう女性や子どもの家事となっています。そのために、女性は働きに行くことができず、子どもたちは学校に通う十分な時間がありません。もし、それらの国の人々が簡単にきれいな水を手に入れることができれば、より多くの人々がもっと幸せな生活を送るようになるでしょう。

1999年に、日本のある市がカンボジアを支援し始めました。まず、プノンペンを支援しました。日本のその市は、きれいな水を送る装置を持ち込み、プノンペンの市の職員たちに、水道事業の管理の仕方を教えました。今では、そこにいる多くの人々が、蛇口から一日中きれいな水を飲むことができます。日本のその市は、カンボジアの8つのほかの市を支援しました。きれいな水をつくるための新しい装置で、ベトナムの市を助けています。

ある日本人の教授が、ある興味深い考えについて話しました。私たちは、生活の中で多くの方法に水を利用しています。多くの水が、特に食糧の生産のために利用されており、また、多くの国から多くの食糧が日本に持ち込まれています。それは、日本が他の国③からの食糧を通して多くの水を手に入れているということの意味しているのです。2005年に、日本がその方法で得た水の量は、日本で一年間に使用される水の

量とほとんど同じでした。私は、彼の考えについて学んで驚きました。もし、海外でより多くの水の問題が起きたなら、日本でもいくつかの問題が起きるでしょう。水の問題について考えることは、日本の人々にとっても重要です。

この前の日曜日、私は家の近くの川に行きました。その水はとてもきれいで、私は、きれいな水なしでは幸せな生活を送ることができないと思いました。どうしたら世界中の人々が、きれいな水を手に入れて、幸せな生活を送ることができるのでしょうか。私は、将来、そのための良い方法を見つけたいと思っています。

## P.70 ⑤

### 〈解答例〉

- 1 She stayed with them for two weeks.
- 2 (アメリカではふつう、虹は) 6色だ(と考えられていること。)
- 3 エ
- 4 A great B special

### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。本文の1文目に質問の答えに当たる内容が書かれている。
- 2 和訳を参照。第2段落の2文目のエマの発言に、問題の文と同じ内容が書かれているので、そこから解答を導いてくる。
- 3 和訳を参照。最後の段落の4文目にエの内容が書かれている。
- 4 〈「香織の感想」の和訳〉

真理へ

あなたのスピーチはA素晴らしかったです。私は、あなたのスピーチを本当に楽しみました。私はアメリカでの虹の色について知りませんでした。おしほりをB特別だという外国の人もいるということも知りませんでした。私もアメリカに行きたいです。

香織

和訳を参照。Aには、解答のような真理のスピーチをほめる言葉が入る。Bはおしほりについて書いてある第3段落の最後の文から考える。

## 〈本文和訳〉問題 A

昨年、アメリカ人の少女が私の家族のところに滞在しました。彼女の名前はエマです。彼女はモンタナ出身です。彼女は日本で私たちの高校で勉強し、今はアメリカの高校で勉強しています。彼女は日本にいたとき、日本についてたくさんのことを学んで驚いていました。今日は、そのうちのいくつかについてお話しします。

まず、エマと私が放課後、いっしょに虹を見たとき、彼女に虹の7つの色を日本語で教えました。彼女は驚いたように「虹に7色あるって

言った？ 私たちはふつう、6色だと思っているわ。」と私に言いました。

次に、エマが私の家族とレストランに行ったときに、おしほりに驚いて、「これはとてもいいわ。モンタナでは一度も見たことがないわ。」と言いました。日本では、レストランでふつうおしほりをもらえますが、エマにとってはそれが特別だったのです。

私はエマと楽しいときを過ごしました。私も彼女からたくさんのことを学びました。例えば、虹の色が違う場所もあるということを学びました。もし外国に行ったら、もっと学べと思います。だから、私は来年、アメリカに行きたいです。

#### P.71 ⑥

##### 〈解答例〉

- 1 エ
- 2 お年寄りから、物の修理の仕方を学ぶことを楽しみ、その物についてそれぞれの家族が持つ思い出を話すのを楽しむ機会。
- 3 ウ
- 4 He wants them to cherish the things they have and enjoy repairing them if they are broken.

##### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。アは「健太のおじいさんは新しい時計を買いたがっていました。」イは「健太はボランティアからリペアカフェについて聞きました。」ウは「青森の子どもたちはよその町からのボランティアに会っている。」エは「健太はお母さんが買ってくれたバッグを使い続けています。」という意味。最後から2つ目の段落にエの内容が書かれている。
- 2 和訳を参照。下線部 a chance の直後に書かれている。2つの内容が並べられているので、どちらも丁寧に日本語に直して解答を作成する。
- 3 〈「まとめ」の和訳〉

青森では、子どもたちとボランティアが出会います。子どもたちはボランティアから本の修理の仕方を①学び、ボランティアたちは子どもたちに教えてうれしく思います。

神奈川の高校では、生徒たちが子どもたちとお年寄りを異なる方法で②手助けします。子どもたちのためにおもちゃを修理したり、お年寄りのために電気設備を点検したりします。

- 4 和訳を参照。最後の段落の Let's ~ の文が解答の中心になる。疑問文をもとに、代名詞などに注意して解答を作成する。

#### 〈本文和訳〉問題 B

昨年、祖父が私に彼の腕時計を見せて、「健太、この腕時計はお前よりも年上なんだ。30歳なんだよ。先週、止まってしまったから、修理して

もらわなければいけないんだ。」と言いました。私は「新しいのを買ったらどう。」と言いました。彼は「この腕時計は、おまえのおばあちゃんからのプレゼントだったんだよ。わしはこれを使い続けたいんだ。新しいのは買いたくないんだ。」と言いました。その時、私は中学校の先生の興味深い話を思い出しました。

オランダには、リペアカフェと呼ばれる場所があります。ご存知の通り、カフェではコーヒーを飲んだり、食事をとったりします。リペアカフェでも、コーヒーを楽しむことができますが、違います。あなたは、自転車、服や机などの壊れたものを持ってきて、それを修理するのを楽しむことができます。

リペアカフェを始めた女性は、若い人々が、お年寄りから物の修理の仕方を学んで楽しみ、その物についてそれぞれの家族が持つ思い出について話をするのを楽しむ機会を持つべきだと考えています。彼女は、物を修理するのは楽しく、難しくはないということを知って欲しいとも思っています。

私の中学校の先生も、日本のいくつかのイベントについて話してくれました。青森では、小学校を訪ねて、子どもたちに本の修理の仕方を教えているボランティアもいます。このイベントで、子どもたちは自分たちの近くに住んでいるボランティアたちに会い、ボランティアたちは自分たちの町の子どもたちに会って喜んでいきます。

神奈川の高校では、生徒たちが学校に持ち込まれた子どものおもちゃを修理しています。高校生たちはおもちゃを修理するために熱心に働きます。それで、子どもたちは物をもっと大切にすることを学べます。彼らはお年寄りの家を訪ね、電気設備の点検もしています。彼らは壊れた部分を見つけると、それを修理します。お年寄りは生徒たちにとっても感謝し、彼らの努力に感動すらします。このイベントを通して、生徒たちは学校の外の人々と出会う機会と、その人たちを手助けする機会を持ちます。

私が高校生になったとき、母が私にバッグを買ってくれました。私はそれを見ると、高校の初日を思い出します。そのバッグは、私にとってほんとうに大切です。私はそのバッグとたくさんさんの場所に行ったことがあるし、素晴らしい思い出を作りました。だから、私はそのバッグを長く使い続けたいと思っています。新しいバッグを買うことは、そのバッグを修理するよりも簡単ですが、私はその思い出をなくしてしまうかもしれません。

持っている物を大切に、もし壊れたらそれを修理することを楽しみましょう。そうすれば、思い出を持続けることができるし、新しい思い出も作ることができます。

P.72 ㉗

〈解答例〉

- 1 He did his homework in his room (.)
- 2 心配
- 3 エ
- 4 A family B understand

〈解説〉

- 1 和訳を参照。本文2段落目の健二の発言に質問の答えに当たる内容が書かれている。
- 2 和訳を参照。本文2段落目のトムの2回目の発言内容に、問題の文と同様の内容が書かれているので、そこから解答を導いてくる。
- 3 最終段落の最後から2文目にエの内容が書かれている。
- 4 〈「香織の感想」の和訳〉  
健二へ

あなたのスピーチは素晴らしかったです。私は、アメリカの生徒には夕食のあとふつう **A 家族** と過ごす人もいますことを知りました。あなたのホストファミリーがあなたのことを **B 理解** しようとしていたことを知って、私は嬉しく感じました。私はあなたがニューヨークで大切なことを学んだと思います。

香織

和訳を参照。A は第2段落の3文目、B は第3段落の3文目に同様の内容が書いてある。

〈本文和訳〉問題 A

昨年、私はニューヨークに行きました。私はブラウン夫妻のところに1か月滞在しました。彼らには息子がいました。名前はトムでした。彼は高校生でした。私たちは彼の高校で一緒に勉強しました。私はホームステイをとても楽しみましたが、ホストファミリーは「私たちとの滞在を楽しんでいますか。」と、よく私に尋ねました。初めは、彼らがなぜその同じ質問を何回も私に尋ねてくるのか、私には理解できませんでした。

ある日、トムが私の部屋に来て「あなたは夕食のあと、すぐに自分の部屋に行ってしまう。部屋で何をしているのですか、健二。」と、私に尋ねました。「宿題をしているのです。日本では、私はいつも自分の部屋で宿題をします。」と、私は言いました。「私はリビングで宿題をして、家族との時間を過ごしています。私たちはふつう、その日のことについてお互いに話をします。もしあなたが夕食のあとすぐに自分の部屋へ行ってしまったら、みんながあなたのことを心配してしまいます。」と、トムが言いました。それから私は、なぜホストファミリーがその同じ質問を繰り返したのかを理解して、トムとリビングで勉強し始めました。

そのあと、私は毎晩ホストファミリーと話す

ようにしました。友だちのこと、日本の学校や日本の文化について話しました。彼らは私の言うことを理解しようとしてくれました。私たちはとても良い時間を過ごしました。ホストファミリーはとても幸せで、それで私もうれしかったです。トムは日本についてたくさんの質問を私にしましたが、私は時々答えることができませんでした。だから、私は日本についてもっと学ぶことに決めました。

P.73 ㉘

〈解答例〉

- 1 tired
- 2 光太が年配の女性にゆずろうとした席に、若い男性が座ったから。
- 3 ウ
- 4 (Japanese people) are kind to each other, so they should give up their seats to old people. (17 語)

〈解説〉

- 1 和訳を参照。
- 2 和訳を参照。直前に光太が悲しく感じた理由が書かれている。“The seat”を「光太が年配の女性にゆずろうとした席」のように具体的に書くこと。
- 3 第2段落にウの内容が書かれている。それぞれの選択肢の和訳は以下ようになる。  
ア 「光太は学校から家に帰るときに、電車で彼のおばあさんに会った。」  
イ 「光太は若い男の人に席をゆずっているおばあさんを見かけた。」  
ウ 「光太はドアのそばに立っているおばあさんを見たとき、何をしたらいいか決めることができなかった。」  
エ 「光太はイギリスの人々は席をゆずるために、優先席のカードを見せることを知った。」  
オ 「光太は『他の人にいいことをするときに恥ずかしがってはいけない』といつも他の人に言っている。」
- 4 直前に書かれている光太の英語の先生の発言をもとにまとめる。

〈本文和訳〉問題 B

みなさん、こんにちは。私は野球チームに入っています。友だちや先生たちはとてもやさしいです。私は学校生活をとても楽しんでいます。しかしながら、私が好きでないことがひとつあります。野球の練習のあと、電車で学校から家に帰るとき、いつも混雑しているのです。1時間電車で立っているのは、私を**疲れ**させます。

ある日、私が電車で家に帰っているとき、席を見つけました。とてもうれしかったです！私

はその席に座り、本を読み始めました。私は30分本を読み続けて、読むのをやめたとき、ドアの近くに立っているおばあさんを見つけました。彼女は少し疲れているように見えました。彼女は私の祖母と同じくらいの年齢だと感じました。私は席をゆずるべきだと考えましたが、「私が彼女に席をゆずらなければならないだろうか、それとも、自分の席をゆずるだけかを待つべきだろうか。いや、優先席にいる人が席をゆずらなければならない。」と自分自身に言いました。私は答えを見つけることができませんでした。

しばらくしても、まだ彼女はそこに立っていました。だから、私は彼女に席をゆずる決心をしました。私は立ち上がって彼女に向かって歩き始めました。そのすぐあと、私の後ろで誰かが動いているのを感じました。その席は、音楽を聞いている若い男性に取られてしまったのです。①私は悲しかったです。

その翌日、私は私たちの英語の先生と優先席について話しました。彼はイギリスの出身です。「イギリスでは、優先席のカードを見せられたら、そのカードを見せた人に席をゆずらなければならないません。」と、彼は言いました。また、彼は「昨年、私が台湾を旅行しているとき、優先席をゆずるように伝えているたくさんのポスターを見かけました。」とも言いました。

私たちの英語の先生はまた、「私が最初に日本に来たとき、人々は私にやさしかったです。私は日本の人々はお互いにやさしいと信じています。でも、時々私はお年寄りに席をゆずらない人を見かけることがあります。なぜだかわかりません。イギリスではお年寄りに席をゆずるのは自然なことだから。」と話しました。

お互いにやさしくすることは私たちにとって難しいことでしょうか。なぜ、私たちは他の人にやさしくするときのためにめらうのでしょうか。たぶん、私たちは周りの人と違いたくないからでしょう。私の経験から、「他の人に何かいいことをするときのためにめらってはいけません。」と、私はいつも自分に言い聞かせます。私は、他の人にいいことをすることがその人たちをうれしくさせて、また、私をうれしくしてくれると信じています。

P.74 ㉑

#### 〈解答例〉

- 1 He grows rice and flowers (.)
- 2 ① ア ② ア ③ イ
- 3 A 父と一緒に働く B インターネット
- 4 エ

#### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。(1)段落の4文目に、質問の答えに当たる内容が書かれている。

- 2 和訳を参照。①は前後が対立する内容、②は2文前のThey（オーストラリアの農家たち）use big machines. がヒント、③は世界の人々に自分たちの米や果物をどうすることができるかを考えればわかる。
- 3 和訳を参照。まとめの文と各段落の内容をしっかりと確認しながら答えの部分を探していく。
- 4 アは一人ではなく友人ととあるので誤り、イは果物ではなく米の誤り、ウは若者が多くではなくほとんどが年配とあるので誤り。

#### 〈本文和訳〉問題A

- (1) 私の父は友人たちと米や果物を育てています。ときどき、私は家で父を手伝います。私は高校で農業を勉強しています。私は学校で米と花を育てています。私は将来、父と働くつもりです。しかしながら、私には働き始める前にすべきことが3つあります。
- (2) 1つ目に、私は米の栽培についてもっと学ぶ必要があります。私は大学で農業についてもっと学びたいです。私の夢は、私の米でたくさんの人々を幸せにすることなので、米についてもっと知り、米を栽培するたくさんの方の方法を学びたいです。
- (3) 2つ目に、私は農業を学ぶためにオーストラリアに行きたいです。オーストラリアにたくさんの方の米農家はいません。①しかし、たくさんの方の米を作っています。彼らは大型機械を使用しているので、多くの方を必要としないのです。日本では大部分の農家が年配の方で、より高齢化が進んでいます。私はオーストラリアで農家が機械を②使ってどのように働いているかを知りたいです。
- (4) 3つ目は、農業のためのインターネットの使い方を学びたいです。例えば、世界の多くの方々が日本の食べ物に興味を持っているので、私たちはインターネットを通じて、彼らに私たちの米や果物を③売ることが出来ます。
- (5) 食べることは生きることです。食べ物は私たちの体にとって大切です。私は人々のために良い食料を生産したい。農業は私の将来への扉です。

P.75 ㉒

#### 〈解答例〉

- 1 生徒が毎日使う場所に対して感謝を表すため。
- 2 Because they think students should learn how to clean at home (.)
- 3 オ
- 4 tell it to
- 5 エ

### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。5段落目の最後の一文で、ロンドン出身の先生の発言に「同じ理由で日本の生徒たちが掃除をすると思う」ということが書かれているので、その直前の文からその理由に当たる内容を捉える。日本語に直すときには代名詞にも注意すること。
- 2 問いに書かれている文と、6段落の最後の一文の内容が一致することに気づけば答えのポイントを見つけるのは難しくはない。Whyで聞かれているので、becauseもヒントになる。代名詞も確認しながら答えの英文を作っていくこと。
- 3 和訳を参照。
- 4 和訳を参照。②の直前のandの前の部分に「掃除の文化を大事にすべき」とあり、それと並立するように、世界の人々にどうするべきかを考える。
- 5 アは第1段落の7文目、イは第2段落の5文目、ウは第3段落の3文目、オは第6段落の3文目に選択肢と異なる内容が書かれている。

### 〈本文和訳〉問題B

こんにちは、みなさん。私は英語に興味を持っているので英語クラブに入っています。私たちは毎週水曜日に集まって、英語の先生とたくさんの種類の活動をします。例えば、映画を見たりゲームをしたり、外国の料理を作ったりします。私たちは先月お茶会を開きました。私たちはジョージとエマとジョンを招待しました。彼らは熊本の違う高校で日本語と日本の文化を勉強している外国人留学生です。彼らは3か月前に日本にやってきました。

お茶会で、私は彼らに「日本での学校生活を楽しんでますか。」と尋ねました。ジョージは「私は先月あった体育祭を本当に楽しみました。応援団の演技を見てワクワクしました。彼らは見事でした。私たちの国では、高校であのような大きな体育祭はありません。」と言いました。

エマは「私はここでの昼食の時間が好きです。ホストマザーが毎朝お弁当箱にたくさんの日本食をつめてくれます。私は教室で友人たちと昼食を楽しみます。私の国では、教室では昼食をとりません。学校の食堂があるのです。」と言いました。

ジョンは「はじめ、私は学校で掃除の時間があることに驚きました。私の国では、生徒たちは自分たちの教室を掃除しません。掃除のあとよい気分になるので、今では学校の掃除の時間が好きになりました。」と言いました。

それから、私は日本の掃除の時間について英語の先生とお話しました。彼はロンドン出身です。「私も日本の掃除の時間は好きだよ。今、私

はここで柔道の練習をしているんだ。私は練習場に入るとき、自分たちが毎日使う場所に感謝を示すためにお辞儀をするんだ。日本の生徒たちが毎日、自分たちの教室を掃除するのも同じ理由からだと思うよ。」と彼は言いました。

私は学校で掃除の時間がない国もあるということを知って驚きました。私はそれについてもっと知りたいと思ったので、インターネットで調べて2つのことを知りました。1つ目は、世界には学校で掃除の時間がある国々がありますが、掃除の時間がない国の方がもっとたくさんあるということです。2つ目は、掃除の仕方は学校ではなく家で学ぶべきなので、生徒たちが学校で掃除の時間をもつ必要はないと考える人たちがいるということです。

私は異なる国には異なる考え方があるのだということを知りました。私たちはそのどちらかが①正しいとは言えません。しかしながら、私はワールドカップについてのニュースを見たときに誇りとうれしさを感じました。日本のサッカーのファンたちは試合のあと自分たちが使った場所を掃除したのです。他の国から来たファンたちもその振る舞いに興味を持ち、掃除し始めたのです。私は掃除は日本の文化のひとつだと思います。私たちはその素晴らしい掃除の文化を大切にして、世界中の人々に②それを伝えていくべきです。

### P.76 11

#### 〈解答例〉

- 1 ① エ ② イ ③ カ
- 2 Yes, she does (.)
- 3 A 計画を立てる B 食べ物  
C ゆっくり歩く
- 4 エ
- 5 ア

### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。
- 2 質問は「今、由美は登山が好きですか。」という意味。第1段落の5文目に質問の答えにあたる内容が書かれている。
- 3 それぞれ、第2段落、第3段落、第4段落の最初の文が「三つの重要なこと」の内容にあたる。
- 4 和訳を参照。ア「私のバッグを持ってきてくれませんか。」イ「あなたの友だちはどうですか。」ウ「私に山について教えてくださいませんか。」エ「参加してみませんか。」前後の内容から、登山に誘う内容の文が入ることがわかる。
- 5 和訳を参照。選択肢はそれぞれ、ア「由美は市近郊の山からの景色がすべての中でいちばんだと思っています。」イ「山に行く前に休

憩をとるための場所を探す必要はありません。」ウ「山に登るときはたくさんの食べ物を持っていくべきです。」エ「由美はもっと多くの生徒たちにハイキングクラブに参加してほしいと思っています。」という意味。

### 〈本文和訳〉問題 A

あなたは山に登ったことがありますか。私が小さいころ、父はよく私たちの市近郊の山へ私を連れて行きました。最初、山に登ることは私にとって①大変だったので、行きたくありませんでした。しかし、私たちの市近郊の山からの景色はとても美しく、その景色以上に良いものはないと感じました。今、私は登山が好きです。今日、私はあなたたちに山に登るときに大切な3つのことをお伝えします。それらを覚えていれば、あなたは登山を安全に楽しむことができます。

まず、注意深く計画を立てるべきです。ハイキングするために選んだ道を確認し、それについての情報を手に入れるべきです。冬は早く②暗くなるので、午後3時前には終えるべきです。また、計画を立てるとき休憩をとるための場所をいくつか見つけておく必要があります。

二つ目に、キャンディー、チョコレートやサンドウィッチのような食べものを持っていくべきです。多すぎない程度にいくらかです。もしバッグが重いと、あなたを疲れさせるでしょう。雨が降ったときはレインコートが良いです。それは別の良い点も持っています。山の天気は急に変わります。気温が下がったら、レインコートがあなたを③温めてくれるでしょう。

三つ目に、山道ではゆっくり歩くべきです。山道には石や斜面があります。そのような道で速く歩くのは危険かもしれません。

私はハイキングクラブに入っていて、もっと多くのクラブメンバーを必要としています。私たちは今週末、学校の近くの山に登る予定です。初めて山に登りたいという人には良い山です。あなたも参加してみませんか。新しい世界が見えるかもしれません。

P.77 12

#### 〈解答例〉

- 1 ア
- 2 Because he didn't have any friends there and he couldn't speak English well (.)
- 3 ア、ウ
- 4 to talk about yourself to a lot of your classmates
- 5 you felt

#### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。be afraid of ～「～を恐れる」は

覚えておく。

- 2 質問は「なぜ麻衣のお父さんはアメリカの新しい高校での初日に緊張したのですか。」という意味。第2段落の9文目が答えの内容にあたる。Why ～? で聞かれているので Because ～の形で答える。

- 3 和訳を参照。「すべて選び」にも注意する。それぞれの選択肢は、ア「麻衣はお父さんが熊本で新しい仕事を得了ので小学校のときに沖縄から熊本に引っ越しました。」イ「麻衣は春休みの間に新しい学校に行ったとき、彼女の元の学校よりも大きいと思いました。」ウ「麻衣はクラスメイトに自己紹介したとき、彼女はどこの出身か、どのスポーツが好きかと、彼女が大好きなものについて話しました。」エ「何人かの生徒が麻衣とマンガについて話をするために彼女のところに來ましたが、麻衣は彼らの言っていることがよく理解できなかったので、彼らとの会話を楽しみませんでした。」オ「彼女は元の学校にいるときはあまり友だちがいなかったが、新しい学校にはたくさん友だちがいました。」という意味。

- 4 和訳を参照。新しい学校への不安を感じていた麻衣が、お父さんのアドバイスによって新しい学校でうまく友達を作ることができた経験から学んだことなので、お父さんのアドバイスをヒントに考える。

- 5 〈「亜美の感想」の和訳〉

麻衣へ

スピーチありがとうございます。私は、あなたが新しい学校に転校したとき、どのようにあなたが感じたのかわかります。私たちはあなたの経験から大切なことを学びました。私はあなたが高校でもたくさんの友だちを作ることができるといいなと思っています。

和訳を参照。understand の目的語として、間接疑問の形になっていることにも注意する。

### 〈本文和訳〉問題 B

これから私は小学生の時の経験をお話しします。私が9歳のとき、父が熊本に新しい仕事をえました。私の家族は沖縄から熊本に引っ越すことに決めました。それで、弟と私は新しい学校に転校しました。春休みの間に私たちは新しい先生に会うために新しい学校に行きました。彼らは私たちを歓迎してくれ、私たちにたくさん話しかけてくれました。新しい学校の建物はとても小さく見えました。

学校の初日、父が私たちをそこまで連れて行ってくれました。私は学校生活が心配だったので緊張していました。生徒たちは私に優しくして

くれるかな？ほかの生徒と同じくらいよく勉強できるかな？いい友だちは見つけれられるかな？学校生活は楽しいかな？私は新しい学校生活を①恐れていました。すると、父が「私は高校生の時、留学生としてアメリカに行って、そこに1年間滞在したんだ。学校の初日、私はそこに友だちもいないし、上手に英語を話すこともできなかったんだ。だから、とても緊張したよ。最初の英語の授業で、先生が私に英語で自己紹介するように言ったので、私はクラスメイトたちに自分の故郷や部活動について話したんだ。彼らは私に興味を持ってくれて、私にたくさん質問してくれたよ。それから私は身振りを使ってそれに答えた。私たちはたくさん笑って、いい友だちになったんだ。私はうれしかったよ。今日、お前はたくさんのクラスメイトたちに自分自身について話をすべきだよ。もし彼らがお前のことをよく知れば、彼らはお前に話しかけてくれて、お前といい友だちになるだろう。」と私に言いました。

教室で先生がクラスメイトたちに私の名前を伝えたあと、私は自己紹介しました。私はとても緊張しましたが、「私は沖縄から来ました。泳ぐことが好きです。マンガが大好きです。」と言いました。そのあと、クラスメイトの何人かが私のまわりにやってきて、私に話しかけてくれました。かつて沖縄に住んでいたある生徒は、彼が沖縄で大好きだった料理について話してくれました。他のある生徒は、自分が入っている水泳部に入るように私に頼みました。他の生徒たちは、彼らが大好きなマンガについて話してくれて、私たちはそれについて話をして楽しみました。たくさんの生徒が私に話しかけてくれたので、私はとてもうれしく感じました。

この経験から私はひとつのことを学びました。新しい学校では②たくさんのクラスメイトに自分自身について話すことが重要です。そうすることで、クラスメイトたちはあなたについて興味を持つようになり、あなたにたくさん質問するでしょう。あなたがもただ待っただけなら、あなたはクラスメイトと話す機会を持つことはないでしょう。私は友だちと新しい学校生活を本当に楽しみました。私は元の小学校と新しい小学校のどちらにもたくさんの友だちがいてうれしかったです。他の学校に転校したことは私にとって素晴らしい経験になりました。

P.78 13

#### 〈解答例〉

- 1 ① ウ ② ア ③ イ  
2 A 種類 B 健康によい C 季節  
3 イ 4 Yes, they do(.) 5 ウ

#### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。
- 2 和訳を参照。A, B, Cそれぞれ、First, Second, Third から始まる段落の冒頭の文に「和食の三つの特長」が順番に書かれている。
- 3 和訳を参照。空欄を含む文がSoで始まっていることから、直前の文の内容をふまえたうえで、聡がどのように考えているのかをとらえる。選択肢はそれぞれ、ア「私たちの文化のこのすばらしい部分を変えることが必要だ」イ「私たちの文化のこのすばらしい部分を理解することが大切だ」ウ「私たちの文化のこのすばらしい部分を選ぶことは難しい」という意味。
- 4 質問は「今、世界の多くの人々は和食を食べることが好きですか。」という意味。本文第1段落の7文目が答えのポイント。
- 5 本文の最後の文とウの内容が一致する。選択肢はそれぞれ、ア「聡は時々、家族のために和食を作るが、彼は和食が好きではない。」イ「聡は和食のデザインや色を見てしばしば驚きます。」ウ「聡は、私たちが将来にすばらしい和食文化を守っていくべきだと考えている。」という意味。

#### 〈本文和訳〉問題 A

あなたは和食が好きですか。私は大好きです。私は時々、家族のために和食を作ります。私は自分のスピーチの中で、あなたたちに日本の伝統的な料理、和食について伝えたいと思います。和食は2013年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。ご存じの通り、和食は世界中で大変①人気があり、海外にはたくさんの和食レストランがあります。今では、世界の多くの人々が和食を食べることを好んでいます。これにはたくさんの理由があります。今日は、三つの和食のすばらしい点について考えましょう。

一つ目に、日本は自然が豊かであり、和食には山と海の両方からとれた多くの種類の食材が使われています。それらを調理する方法もたくさんあるので、食べ物の豊かな味わいを②楽しむことができます。

二つ目に、和食は栄養バランスがとても良いので、和食を食べることは私たちの健康にとっても良いのです。日本人は、多くのほかの国々の人々よりも長生きだそうです。ほとんど毎日和食を食べていることがその理由の一つだと私は考えます。

三つ目に、私たちは和食の中に、自然の美しい部分や季節の変化を見ることができます。例えば、和食の料理にはしばしば、それぞれの季節でとれた花々が使われることがある③ので、私たちは季節を感じるができます。和食が出されたとき、食べ物のデザインや色がすばら

しいので、とても美しくも見えるのです。海外から来た多くの人々は、和食の美しいデザインを見て、よく驚くそうです。

私たちは生活の中にそのような素晴らしい和食文化を持っているのですが、時々、和食の良い点について忘れてしまいます。だから私は、私たちの文化のこの素晴らしい部分を理解すること、そしてそれを私たちの国とよその国の両方の人々にもっと伝えることが大切だと思います。また、私たちは将来、人々にこの素晴らしい文化を伝えていくべきだと思います。

P.79 14

〈解答例〉

- 1 エ
- 2 She met him at a pet shop ten years ago.
- 3 (例) communication 4 イ, オ
- 5 (例) think more about their lives and love them

〈解説〉

- 1 和訳を参照。
- 2 質問は「絵里はいつ、どこでコロと初めて会いましたか。」という意味。本文第1段落の4文目、5文目が答えのポイント。
- 3 本文第5段階の内容から、他の人々と出会って話をしたり、写真を撮ってそれをインターネットで他の人々とシェアしたりすることなどを表した単語を考える。前置詞 for の後に続くことばなので名詞になることに注意する。
- 4 和訳を参照。「すべて選び」にも注意する。それぞれの選択肢は、ア「絵里の両親は、絵里が初めてコロに会ったとき、彼女は犬を飼うには幼すぎると言った。」イ「絵里はペットを飼うことについての良い点を見つけるために本とインターネットを使った。」ウ「絵里はコロが悲しさや孤独を感じていると思ったとき、いつも彼といっしょにいてあげる。」エ「絵里はふつう学校に行く前にコロと散歩する。」オ「絵里はペットを飼うことを通して、すべての動物には私たちと同じように命があることを学んだ。」

5 〈「健二が書いた感想」の和訳〉

絵里へ

あなたのスピーチはとてもおもしろかったです。私は、ペットが私たちを幸せな気持ちや落ち着いた気持ちにしてくれるということに同意します。あなたのスピーチから、私はペットを飼うことの別の恩恵を学びました。私は猫を飼っているので、自分の猫の世話をすることにもっと責任を持つべきです。あなたがスピーチの終わりに言ったように、私たちはペットの世話をするとき、彼らの命についてもっと考え、彼らを愛するべきです。だ

から、私はあなたの助言に従い、よいペットの飼い主になろうと思います。 健二

直後の文から空欄の内容は、よいペットの飼い主になるためにするべきだと絵里が言っていることだとわかる。本文最終段落の3文目が答えのポイントになるが、そのまま抜き出すと語数がオーバーしてしまうので、標準解答のように適切に言い換える必要がある。

〈本文和訳〉問題 B

今日、私は自分のペットとペットを飼うことの恩恵についてお話したいと思います。私は幼い少女だったときから、小さい犬を飼っています。彼の名前はコロです。10年前、両親と私はペットショップに行きました。私が最初にそこで彼に会ったとき、彼はとてもかわいく、とても小さかったです。私は彼を本当に愛らしく思い、飼いたいと思いました。それで、私は両親に「この犬をペットとして飼ってもいい？」と尋ねました。彼らはしばらくの間考えて、「いいですよ、絵里。この犬を飼ってもいいけれど、世話をきちんとしなければならいよ。」と言いました。私は彼を飼えることでとても①喜んで、それ以来私たちは親友です。

ペットとして動物を飼うことの恩恵は何でしょうか。私はそれについての情報を本やインターネットで探しました。私はたくさんの良い点を見つけましたが、今日はペットを飼うことの恩恵を3つお話しします。

一つ目に、私たちは幸せや落ち着いた気分を感じることができます。ペットとともに暮らすと、いやなことや忙しい生活のことを忘れることができます。例えば、私が孤独や寂しさを感じると、コロはいつも私のところへやってきて、私を幸せにしてくれます。私がとても忙しくて疲れているときには、彼と一緒にいて落ち着いた気分になります。

二つ目に、私たちはペットを飼うことに対する責任を学ぶことができます。家族の中で、私は毎日コロにえさをやらなければなりません。私は学校から家に帰ったあと、彼と散歩にも行きます。全てを一人するのは私にとって大変な時もありますが、彼にとっては必要なことです。だから、私は彼の世話をすることに対する責任を感じるのです。

三つ目に、ペットを飼うと、他の人々との②コミュニケーションの機会をたくさん持つことができます。例えば、ペットの飼い主たちは、自分たちの犬とよく散歩をするので、他の人たちと出会って話をする機会がたくさんあります。ペットの飼い主たちの多くが自分たちのペットの写真をたくさん撮って、それをインターネットで公開し、ペットについてのたくさんの情報

をほかの人たちと共有もします。

私はペットを飼うことのたくさんの良い点を見つけましたし、多くのペットの飼い主は彼らのペットと素敵な時間を過ごしていることを知っています。私は自分のペットを世話することを通して、すべての動物たちには私たちと同じように命があり、彼らの命は私たちの命と同じくらい大切だということを学びました。よいペットの飼い主になるために、ペットたちの命についてもっと考え、彼らにたくさんの愛情を与えるべきだと思います。同時に、コロが私にしてくれるように、ペットたちはあなたたちにたくさんのすばらしい思い出を与えてくれるでしょう。だから、もし機会があれば、ペットを手に入れて、私の助言に従ってみてはいかがでしょうか。

P.80 15

〈解答例〉

- 1 ① ア ② ウ ③ ウ
- 2 They were in Yuki's house(.)
- 3 イ
- 4 A ゆっくり歩く B 話を聞く  
C 手伝いすぎる
- 5 ウ

〈解説〉

- 1 和訳を参照。
- 2 質問は「友紀と聡史は2日目にどこにいましたか。」という意味。本文3段落の1文目が答えのポイント。
- 3 〈how to+ 動詞の原形〉で「～のしかた、～する方法」と訳す。空欄の前後の文から、失敗を通して何を学ぶことができるのかを考える。選択肢はそれぞれ、ア「いくつかの言葉の意味のたずねかた」イ「物事をより上手にこなす(する)方法」ウ「歌の歌いかた」という意味。
- 4 A, B, Cの内容は、それぞれ1日目、2日目、最終日のことが書いてある段落の最後の文に友紀が学んだことが書いてある。
- 5 最終段落の1文目とウの内容が一致する。選択肢はそれぞれ、ア「友紀にとって、去年の12月に聡史と会ったのは2度目だった。」イ「友紀が、聡史が昼食を食べるのを手伝ってあげたとき、友紀の叔母はとてもうれしそうだった。」ウ「友紀は冬休みの間、聡史と良い経験をたくさんした。」という意味。

〈本文和訳〉問題A

今日は、冬休みの間の私の経験についてお話ししたいと思います。去年の12月に、私の叔母と叔父が3日間私の家に滞在して、私は彼らの息子の聡史に初めて会いました。彼はたったの

2歳でした。私は将来、保育士になりたいと思っている①ので、彼のような小さな子どもの世話のしかたを学ぶのは、私にとっていい機会でした。

1日目、私たちは動物園に行って、たくさんの動物を見ました。私は彼の手を握って、彼と一緒に歩きましたが、時々私は彼にとっては②速く歩きすぎました。しばしば彼は泣いて、私に止まるよう頼みました。小さい子どもとゆっくり歩くのは私にとって少し難しかったですが、彼らの世話をするときには、それが大切だとわかりました。

2日目、私たちは歌を歌うのを楽しみ、そして、一日中私の家でボール遊びをしました。私たちが一緒に遊んでいたとき、彼は私にたくさんのことを話してくれましたが、私はいくつかの彼の言葉が理解できませんでした。私が一生懸命に彼の言葉を聞こうとすると、彼は笑ってよりたくさん話してくれました。私は、小さい子どもとのコミュニケーションにとって注意深く聞くことは大切なことだと学びました。

最終日、私たちは一緒に昼食をとりました。聡史はスプーンをうまく使えずに、テーブルに自分のご飯をこぼし続けました。それで、私は彼の手からスプーンを取り上げ、それを使ってご飯を口に運んであげました。私はいいことをしたと思いましたが、叔母は悲しそうに、私にやめるよう頼みました。「友紀、聡史のお姉ちゃんのように彼を手伝ってくれてありがとう、でもね、彼は頑張ろうとしているの。彼は今、学んでいるところだから、ただ③見ていてあげて。」と彼女は言いました。私は、小さい子どもたちが何かをしようとしているときに、手伝いすぎることは彼らにとってよくないことだと学びました。

彼の滞在中、私はたくさんのよい経験をしました。たくさん経験することと、たくさん間違えることは、私たちにとって、大切なことだと学びました。間違いを通して、私たちは「物事をより上手にこなす(する)方法」を学ぶことができます。私は聡史から大切なことを学びました。

P.81 16

〈解答例〉

- 1 ウ
- 2 They buy many popular clothes and enjoy the newest fashion(.)
- 3 (例) give them to someone
- 4 ウ, エ
- 5 (例) buy the clothes which are friendly to the environment and wear them

## 〈解説〉

- 1 和訳を参照。
- 2 質問は「おしゃれになりたい人には、よく何をする人がいますか。」という意味。本文2段落3文目の内容を参照。
- 3 和訳を参照。please に続くことばなので動詞から始まる4語以内の英語を考える。空欄の直後に「周りの人が必要としているかもしれない」とあることから、「もういらなくなった服があるとき」にどうするかを考える。
- 4 和訳を参照。「すべて選び」にも注意する。それぞれの選択肢は、ア「速く自分自身の服を作ることができるので、ファスト・ファッションは人々を幸せにしている。」イ「ファスト・ファッションについての問題の1つは、人々が長い間服を持ち続けることだ。」ウ「人々が長い間着ることができる服を選ぶことは持続可能なファッションの一種である。」エ「環境に優しい服は、そうではない服よりもしばしば高価である。」オ「里奈は、おしゃれな服を楽しむことは環境を守ることと同じくらい大切だと考えている。」という意味。
- 5 〈「早紀が書いた感想」の和訳〉

里奈へ

すばらしいスピーチをありがとうございます。私は「ファスト・ファッション」について少し知っていましたが、「持続可能なファッション」について聞いたのは初めてでした。両方にいくつかの良い点と問題点があることが分かりましたが、私は持続可能なファッションの考えのほうが好きです。あなたが言ったように、次回、衣料品店に行くときには、私は環境にやさしい服を買い、そしてそれらを何回も着るつもりです。私は、服を通して、環境をどのように守ることができるかについてもっと考えたいです。」

空欄の前後から、里奈が最後の段落で述べている内容がポイントになることが分かる。本文で使われている again and again が many times に置き換えられていることもヒント。本文最終段落の4, 5文目の内容をもとに考える。そのまま抜き出すのではなく、接続詞を使ったり、代名詞に置き換えたりして、「環境にやさしい服を買うこと」「繰り返し着ること」の2つの内容をそろえて解答を作る。

## 〈本文和訳〉問題 B

このシャツを見てください。私がそれを買ったと思いますか。いいえ。実は、私の母が自分の古い服を利用して私に①作ってくれたのです。このスピーチをするために、私は「ファスト・ファッション」と「持続可能なファッション」について学びました。今日はそれらについてあ

なた方にお話しします。それから、環境のために何をすべきかについて考えましょう。

まず、「ファスト・ファッション」についてお話しします。今、多くの種類の服が低価格で売られていて、人々はそれらを簡単に買うことができます。おしゃれな人々がよくするのと同じように、たくさんの人気のある服を買い最新のファッションを楽しむ人もいます。それらはファスト・ファッションの例です。しかしながら、いくつかの問題があります。低価格を保つために大量の服が製造され、着られずに捨てられるものもあります。時には、服をたくさん買いすぎる人もいて、その服にもまた着られずに捨てられるものがあります。それで、それらの問題を解決しようとしている衣料品の会社もあります。例えば、人々からもういらなくなった服を集め、それらの服をリユースしたりリサイクルしたりしようとしています。私はこれらの活動は環境のために良いと思います。

次に、「持続可能なファッション」についてお話しします。自分の服を上手に手入れする人や、環境に優しくしたいと思い、それほどよく新しい服を買わない人もいます。長く着られる服を作ったり、環境に優しい素材を使ったりしている衣料品の会社もあります。それらは持続可能なファッションの例です。しかしながら、これらの活動にもいくつかの問題があります。環境に優しい服はしばしばファスト・ファッションの服よりも高価であり、またファスト・ファッションの服ほど人気がないと考える人もいます。それで、これらの問題を解決しようとしている衣料品会社もあります。今、彼らは高価すぎないよりおしゃれな服を作ろうとしています。

あなたたちは自分自身の服を選ぶことができますが、私はあなたたちに環境について考え、次の三つのことをしてほしいと思っています。一つ目に、環境に優しい服を購入してください。それらはふつう他の服よりも少し高いですが、環境を守ることは人気のある服を楽しむことよりも大切だと思います。二つ目に、繰り返し繰り返し自分の服を着てください。そうすれば、それほどたくさんの服を購入しなくていいです。三つ目に、服がもう必要なくなったときに、②それらを誰かにあげてください。あなたの周りの誰かがあなたの服を必要としているかもしれません。将来、これらの活動を通じて私たちの世界がより持続可能なものになるといいと思います。

## P.82 ①7

### 〈解答例〉

- 1 She was eight years old (.)
- 2 ア
- 3 ① ウ ② ウ ③ ア

- 4 A 気分 B 辞書 C 笑顔  
5 イ

#### 〈解説〉

- 質問は「智子が初めての手紙を書いたとき、彼女は何歳でしたか。」という意味。第2段落の1, 2文目が答えの内容にあたる。
- 和訳を参照。
- 和訳を参照。
- それぞれ第3～5段落の、First, Second, Third から始まる文に答えの内容が含まれている。
- 第4段落がイの内容と一致する。選択肢はそれぞれ、ア「智子の先生はキョウコに智子に手紙を書くように言った。」イ「智子は手紙を書くことで自分の日本語が良くなっていると考えている。」ウ「智子は手紙を書くことがEメールを書くことよりも速くて簡単だと知っている。」

#### 〈本文和訳〉問題A

あなたは手紙を書きますか。私はよく書きます。私は手紙を書くのが好きです。あなたたちになぜかお話しします。

私は小学校の国語の授業で初めて手紙を書きました。私はそのとき8歳でした。私たちの先生が誰かに手紙を書いて返事を待つように言いました。それで私はいとこのキョウコに手紙を書きました。数週間後に、**私は彼女からの手紙を受け取りました。**私はとてもうれしくて、喜びで跳び上がりました。彼女は、自分の新しいペットについて書いていました。私は手紙を書くことが楽しいということがわかり、それ**①以来**、多くの人にたくさん手紙を書いています。キョウコと私は今でもお互いに手紙を書いています。

私は手紙を書くことには三つの良い点があると思います。一つ目に、手紙を書くことがあなたの気分を良くしてくれます。例えば、私は悲しい時に、時々、手紙の中で私の気分について友だちに書きます。そのあとすぐに彼女は私に返事をくれて、いい助言を与えてくれます。そうすると、私は**②悲しく**感じていることを忘れます。

二つ目に、辞書を使って手紙を書くと、より多くの言葉や表現を学ぶことができます。辞書を使って手紙を書くことは私にはとても時間がかかりますが、たくさんの新しい日本語の表現を学ぶことができます。私は自分の日本語がとても上達したと思います。

三つ目に、あなたの手紙で他の人たちを幸せにすることができるのです。例えば、私はキョウコに手紙を書くとき、彼女の大好きな種類の紙、封筒や切手を**③選びます**。彼女は私の手紙

を受け取るとき、いつも笑顔になって幸せを感じると言います。だから私は手紙には他の人たちを笑顔にしたり幸せを感じさせたりする力があると思っています。

私は手紙を書き続けるでしょうか。もちろん続けます。私はEメールがお互いにコミュニケーションをとるためのより速くて簡単な方法だと知っていますが、これらの良い点が理由で手紙を書くことのほうが好きなのです。だから、あなたも私のように手紙を書いてはいかがですか。

#### P.83 ㊦

#### 〈解答例〉

- ア
- He helped his parents check the size of the eggs and put them in the boxes(.)
- (例) spend much money
- イ、ウ、エ
- (例) what to do to make the living environment

#### 〈解説〉

- 和訳を参照。
- 質問は「涼はこの前の8月に、昼食後に毎日何をしましたか。」という意味。第3段落の3文目に答えの内容が書かれている。代名詞を疑問文の主語に合わせて置き換えるのを忘れないこと。
- 和訳を参照。空欄直前の do not have to, 直後の to get the feed から、「飼料を手に入れるために何をする必要がないのか」を考えて、動詞から始まるかたまりを入れる。
- 第3段落の1文目とイ、第3段落の4文目とウ、第4段落の1文目とエの内容がそれぞれ一致する。選択肢は、ア「涼はこの前の8月に両親を手伝う前に、彼らがどのように働いているかをとてもよく知っていた。」イ「涼はこの前の8月に毎朝早起きをして、両親の養鶏場で彼らを手伝った。」ウ「涼は両親の養鶏場で仕事をするのは簡単ではないと気付いた。」エ「涼は両親の養鶏場には鶏たちを健康に保つための装置がたくさんあることがわかった。」オ「涼は両親が卵と鶏たちのために使われる飼料の両方を販売していることがわかった。」という意味。

#### 5 〈「知美が書いた感想」の和訳〉

涼へ

すばらしいスピーチをどうもありがとうございました。私はあなたの両親があなたたちの養鶏場でどのように働いているのかについてたくさん学びました。あなたの両親が鶏たちの健康についてだけではなく私たちの環境における問題についても考えているということ、私は知りませんでした。私は、あなたが生き物と私たち両方にとって、**生活環境を**

より良くするために何をすべきかについて  
たくさん学んでくれることを望んでいます。

空欄の前後を手掛かりにして、本文最後から2文目をポイントに解答を作成していくと  
なることがわかる。ただし、語数制限内に収  
まるように、what we should do を what to do  
に置き換えたり、空欄直後の better をヒント  
に、to create 以下を make A B 「AをBにする」  
の形に置き換えたりすることが必要となる。

### 〈本文和訳〉問題 B

こんにちは、みなさん。私は夏休みの間の体  
験についてお話しします。そして私はあなたたち  
に養鶏場で働くことについて知ってほしいと  
思っています。

私は両親が毎日そこでとても一生懸命に働い  
ていることを知っていましたが、実はどのよう  
に働いているかについてよく知りませんでした。  
だから、夏休みの間、養鶏場の息子として彼ら  
といっしょに働き、多くのことを学びました。

この前の8月、私は毎日早起きして、両親が  
養鶏場を掃除することや鶏たちにエサをやるこ  
と、卵を集めることを手伝いました。卵は割れ  
やすかったので、集めるときには①注意しな  
ければなりません。昼食後、私は両親が卵  
のサイズを確認して箱に詰めるのを手伝いま  
した。最初はこれら全てのことをするのは簡単  
そうに見えましたが、そうではないことに私は  
気づきました。私は仕事をしている間に、いい  
経験をして、私たちの養鶏場について良い点を  
三つ見つけました。

一つ目に、私たちの農場には鶏たちの健康を  
保つ装置がたくさんあります。例えば私の両親  
は鶏たちにいつでもきれいな水を与える機械を  
利用しています。鶏たちの健康を確認するた  
めにコンピューターも使っています。私たちの  
鶏はこれらの装置のおかげで幸せで健康そうに  
見えます。

二つ目に、私の両親が使う飼料には食品廃  
棄物から再利用されているものがあるので、環  
境にいいのです。飼料の中にはビタミンとミネ  
ラルが豊富に含まれているので、鶏たちの健  
康にもいいのです。私の両親に無料で食品廃  
棄物を与える地元企業もあるので、両親は飼  
料を手に入れるのに②多くのお金を費やす必要  
はありません。

三つ目に、私の両親は卵の廃棄を減らすた  
めに、卵だけでなくスイーツも販売しています。  
売るには見た目が十分には良くない卵もあり  
ますが、味はおいしいのです。それで私の親  
はそのような卵でケーキとプリンを作ってい  
ます。卵の廃棄を減らすことができるので、  
私の両親はそれらのスイーツを売って喜ん  
でいます。

私は自分たちの養鶏場のこれらの良い点  
を知って驚きました。私の両親は鶏のため  
だけでなく、環境のためにも一生懸命働  
いているのです。私は両親を大変尊敬しま  
す。彼らのように、私は将来動物たちと  
仕事がしたいと思っています。だから私  
は、動物と私たち両方にとってより良  
い生活環境を作り出すために私たちが何  
をすべきかについてもっと学びたいです。  
もし、あなたが私のスピーチに興味を持  
ったなら、私のところに話をしに来てく  
ださい。

### P.84 ㊦

#### 〈解答例〉

- 1 Yes, we can (.)
- 2 ① イ ② ウ ③ ア
- 3 イ
- 4 A さまざまな色 B 快適さ  
C 活気づく
- 5 ウ

#### 〈解説〉

- 1 質問は「今、日本でアンブレラ・スカイを見ることが出来ますか。」という意味。本文1段落目の最後の文に答えに当たる内容が書かれている。
- 2 本文和訳参照。空欄①を含む表現の not only ~ but also…「～だけでなく…も」は覚えておく。
- 3 和訳参照。
- 4 Aは第2段落の2文目、Bは第3段落の1文目、Cは第4段落の1文目がそれぞれ、「貴浩のメモ」の内容に対応している。
- 5 和訳を参照。それぞれの選択肢は、ア「アンブレラ・スカイは100年以上前にポルトガルで始まった。」イ「アンブレラ・スカイのおかげで、大勢の人々が傘を買うために商店街を訪れた。」ウ「葉々美はより多くの人々が世界中でアンブレラ・スカイと呼ばれるイベントを行うだろうと思っている。」という意味。

### 〈本文和訳〉問題 A

あなたは「アンブレラ・スカイ」と呼ばれるイベントを知っていますか。それは10年以上前にポルトガルのある市の夏祭りで始まりました。写真をご覧ください。その市の人々は、たくさん色とりどりの傘を、屋根のように通りを覆うために取り付けました。彼らはなぜそれを始めたのでしょうか。理由の1つとして、傘を使うことで夏の強い日差しから訪れた人々を守ることができたということです。今では、アンブレラ・スカイは世界中で人気になり、日本でもそのようなイベントを目にすることが出来ます。

私はアンブレラ・スカイについて3つの良い点があると考えます。一つ目は、多くのさまざまな色を通りにもたしらしてくれることです。日本のある遊園地では、1000本以上の傘が屋根のように通りを覆っています。訪問者たちは、色とりどりの傘①だけ①でなく、カラフルな通りも見えて楽しむことができます。

二つ目の良い点は、訪問者たちが傘の下で快適さを感じることができるということです。例えば、傘の下を歩くときには、傘の日陰のおかげで夏でもそれほど②暑く②感じることはありません。③雨が降っているとき③でも、訪問者たちがすごく濡れるということもありません。つまり、傘が訪問者たちを快適にしてくれるのです。

三つ目の良い点として、アンブレラ・スカイで商店街が活気づくということです。例えば、ある商店街は以前はそれほど多くの訪問者がいませんでした。④しかし④アンブレラ・スカイのおかげで、商店街は見違えるようになり、大勢の人がそこを訪れて傘の下で写真を撮るのを楽しみました。つまり、アンブレラ・スカイには商店街を活気づかせる力があるのです。

アンブレラ・スカイの良い点をご理解いただきましたか。私はますます多くの人々が世界中の通りやお祭りでこのイベントを開催すると思います。

昆布が好きではなかったが、今はそれが好きである。」イ「和真のおじは北海道の和食レストランで働いている。」ウ「和真は、昆布が育つのにはほんの数年しか必要でないことを知っている。」エ「和真は、昆布は木よりも多くの二酸化炭素を吸収するので、昆布を長期保存することができると思っている。」オ「和真のおじは、昆布は他国ではあまり食べられていないと思っている。」という意味。

## 5 「久美が書いた感想」の和訳

和真へ

すばらしいスピーチありがとうございました。私は昆布の特別な力のことについて知りませんでした。私は昆布が好きなので、将来あなたの昆布の料理を食べたいです。⑤昆布を⑤使ったたくさんの料理を⑤世界中の⑤人々に紹介⑤するの⑤にインターネットを使用することは、私も良い考えだと思います。彼らがあなたの料理に興味を持ち、昆布が世界中で人気になることを望みます。久美

空欄の前後を手掛かりにして、本文最後から4文目をポイントに解答を作成していく。ただし、指定された字数で書くために、代名詞「them」を「many dishes using kombu」に置き換えることが必要となる。

## P.85 20

### 〈解答例〉

- 1 ア
- 2 (例) grow more kombu
- 3 He is more interested in making Japanese dishes using kombu more popular around the world.
- 4 ア, ウ, オ
- 5 (例) introduce many dishes using kombu to people

### 〈解説〉

- 1 和訳を参照。
- 2 和訳を参照。第3段落、第4段落の内容、空欄直前の to、直後の内容をふまえて、「何をするのが地球温暖化を止めることと世界中の人々により多くの栄養を与えることの両方に対して有効であるか」を考えて、動詞から始まるかたまりを入れる。
- 3 質問は「和真は以前よりも今、何により興味がありますか。」という意味。第5段落の5文目に答えの内容が書かれている。代名詞を疑問文の主語に置き換えるのを忘れないこと。
- 4 第1段落の4文目とア、第3段落の4文目とウ、第5段落の2文目とオの内容がそれぞれ一致する。選択肢は、ア「和真は子どもの頃

## 〈本文和訳〉問題 B

私は①料理①が大好きで、3年間そのやり方を学んでいるので、私の夢は自分のレストランを持つことだと、あなたたちは思うかもしれません。でも今は、違う夢を持っています。昆布を使った日本料理をたくさん創り出し、世界中の人々にそれらを紹介したいと思っています。実は、子どもの頃は昆布が好きではありませんでしたが、今では私の大好きな食べ物の1つです。昆布には目を見張るものがあり、将来世界中の人々を助けてくれるかもしれません。

私はこの前の夏休みに北海道へ行き、おじの家に1週間滞在しました。彼は昆布を育てて販売する会社で働いています。彼は私に昆布のすばらしい点について教えてくれました。

昆布は地球温暖化のような問題解決のためのカギとなりえます。私たちはそれを阻止するために二酸化炭素を減らさなければならないことは知っていますが、どうやってそれができるでしょうか。もちろん、木をより多く植えることはできますが、それらを育てるのに多くの年数が必要です。一方で、昆布を育てるのはほんの数年しかかからず、木よりも単位面積当たり5倍多くの二酸化炭素を吸収してくれます。そういうわけで、昆布は木よりも速く成長し、より多くの二酸化炭素を吸収してくれるのです。

昆布は食糧問題の解決にも有効となりえます。

昆布は全ての部分を食べることができ、乾燥昆布は長期保存ができます。今日、世界で生きている人々はますます増えています。十分な食料を摂れない人々もいて、彼らは十分な栄養を得ることができません。そのような状況において、昆布は多くのビタミンとミネラルを含んでいるので、有効でしょう。

だから、②より多くの昆布を育てることは、地球温暖化を阻止することと、世界中の人々により多くの栄養を与えることの両方に対して有効となりえるのです。しかしながら、日本国外の人々は昆布をあまり食べていないと私のおじは考えています。もし、昆布を使った日本料理がより人気になれば、その状況を変えることができます。だから私はそれについて何かをしたいのです。私は以前、自分のレストランを持つことに関心がありましたが、今では昆布を使った日本料理を世界中に広めることのほうにより関心があります。まず、私は昆布を使った料理をたくさん創り出したいです。そして世界中の人々にそれらを紹介したいと思っています。それにはきっとインターネットが有効だろうと思っています。私は将来、人々が私の料理を食べて楽しみ、世界中でより多くの昆布が育成されることを望んでいます。このことが世界の諸問題の解決に向け有効であると私は信じています。

## 英作文

### P.86 ① 選択問題 A

#### 〈解答例〉

- A (例) I play the piano (on weekends.)  
B (例) I have played it for ten years(.)

#### 〈解説〉

- A 標準解答「週末に、私はピアノを弾きます。」のように、「週末に、私は…を～します。」と〈主語 (I) + 述語動詞 + 目的語〉の基本文が書ければよい。  
B 標準解答では現在完了が使われているが、Aで答えた「週末にしていること」についての説明や感想であること、語数指定 (4語以上) に合っていれば、I like it very much. のような簡単な文でもかまわない。

### P.86 ② 選択問題 B

#### 〈解答例〉

- (例 1) A I think so, too (.)  
B we can learn many things about the world from newspapers (.)  
(例 2) A I don't think so (.)  
B we can use TV or the Internet to get a lot of information (.)

#### 〈解説〉

- A 賛成か反対かがわかるように書かなければならないので、標準解答以外には、agree などを使った表現が考えられる。  
B 賛成、反対いずれにしても、問題で指示されている通り、その理由は具体的に書くことが求められる。

### P.87 ③ (問題 A)

#### 〈解答例〉

- A (例) (I like) English  
B (例) (because) I can learn about foreign cultures.

#### 〈解説〉

Aには好きな教科を入れ、Bにはその理由を書くが、難しいことを書く必要はないので、自分が書ける単語で自分が使える文法を用いて書くとよい。

### P.87 ④ (問題 B)

#### 【採点の観点】

- (1) 陽子の発言に対して、自分の意見を適切に書いている。  
(2) 語彙や文法が正しく使われている。

#### 〈解説〉

まずは、「留学はいい考えだと思う」という陽子の意見に対して賛成か反対か自分の立場を示し、その理由などを書くことよい。立場はどちらでも構わないが、【採点の観点】に書いてある通り、自分の意見がしっかり書かれていること、単語や文法が正しく使われていることが必要なので、無理して難しい単語や文法を使おうとせず、できるだけシンプルに言いたいことをまとめられるようにすること。例えば、I think studying abroad is good. This is because I can make a lot of foreign friends. I want to talk a lot with them in English.「私は留学はいいことだと思います。それは外国の友人をたくさんつくるので、私は彼らと英語でたくさんお話したいです。」や、I don't think so, because we can have a lot of chances to meet foreign people and talk with them even in Japan.「日本でも外国人に会って話す機会をたくさん持つことができるので、私はそう思いません。」などの解答が考えられる。

### P.88 ⑤ (問題 A)

#### 〈解答例〉

- A (例) (I want you to eat) sushi (.)  
B (例) There are many sushi restaurants in my town (.)

#### 〈解説〉

Aにはおすすめしたい日本の食べ物を入れ、Bにはその食べ物について5語以上の英文を書くが、解答例のように、自分が知っている単語、文法を用いてできるだけ簡単に書ける文を作ること。

### P.88 ⑥ (問題 B)

#### 【採点の観点】

- (1) 陽子の発言に対して、自分の答えを適切に書いている。  
(2) 語彙や文法が正しく使われている。

#### 〈解説〉

問題で問われていることは「外国人観光客にもっと熊本に来てもらうために何ができるか」ということなので、外国人観光客を呼ぶために我々ができることを考えて、自分が知っている単語、文法を用いてできるだけ簡単に書ける文を作る。例えば「インターネットを活用して熊本を世界中にアピールする」や「外国人観光客が熊本でもっと楽しんで観光できるように、外国語を話すことができるガイドを増やす」などが考えられる。解答例として、We have a lot of good foods and beautiful places in Kumamoto. We can introduce them on the Internet. Then,

more international visitors will come to Kumamoto to enjoy them.「熊本にはたくさんのおいしい食べ物や美しい場所があります。私たちはそれらをインターネットで紹介することができます。それで、より多くの外国人観光客がそれらを楽しむために熊本に来るでしょう。」などが考えられる。

P.89 ㉗ (問題 A)

〈解答例〉

A (例) (I want to) study English hard(.)

B (例) (because) I want to go to many countries (.)

〈解説〉

Aには高校で挑戦したいことを、want toの直後なので動詞の原形から始めて2語以上で書く。また、Bにはその理由をbecauseの直後なので「主語＋動詞」の形で書き始める。

P.89 ㉘ (問題 B)

【採点の観点】

- (1) 質問に対して、自分の意見を適切に書いている。
- (2) 語彙や文法が正しく使われている。

〈解答例〉

(例) I can talk with my English teacher from America in English. I want to tell him what I think. Doing it every day will make my English and my communication ability better.

「私はアメリカから来た英語の先生と話すことができます。私は自分が何を考えているのかを彼に伝えたいです。それを毎日することが、私の英語とコミュニケーション能力をより良くしてくれるでしょう。」

〈解説〉

問いの文にあるように、コミュニケーション能力をより良くするためにできることを書かなければならないので、単に英語を勉強するなどではなく、英語を話すなどの内容で書く必要がある。

P.90 ㉙ (問題 A)

〈解答例〉

A (例) (I think studying) at home (is better)

B (例) (because) I can study with my sister(.)

〈解説〉

Aにはat home「家で」か、in the library「図書館で」などを入れ、Bには、Aでどちらかを選んだ理由を5語以上の英語で書かなければならないが、解答例のように、自分が知っている

単語や文法を用いて、できるだけ簡単に書ける文を考えること。

P.90 ㉚ (問題 B)

【採点の観点】

- (1) 質問に対して、自分の考えと、その理由を二つ適切に書いている。
- (2) 語彙や文法が正しく使われている。

〈解説〉

国内での修学旅行がいいか、海外への修学旅行がいいかのどちらかを選び、その理由を二つ英語で書く問題。I like a school trip in Japan [a school trip abroad] で書き始め、自分が知っている単語や文法を用いて、できるだけ簡単に書ける文を考えること。解答例として、I like a school trip in Japan better because I want to visit old cities in Japan like Kyoto and Nara. I think we should learn more about Japanese traditional things.「私は京都や奈良のような日本にある古い都市を訪れたいので、日本での修学旅行をより好みます。私たちは日本の伝統的なものについてもっと学ぶべきだと思います。」や、I like a school trip abroad better because I think it's a good way to learn foreign cultures. I've studied English, so I want to visit America and use English to talk with people there.「私は外国の文化を学ぶ良い方法だと思うので、海外への修学旅行をより好みます。私は英語を勉強しているので、アメリカに行ってそこにいる人々と英語で話をしたいです。」などが考えられる。

P.91 ㉛ (問題 A)

〈解答例〉

A (例) (I think) playing sports (is more interesting)

B (例) (because) playing soccer with my friends is fun(.)

〈解説〉

Aにはplaying sports「スポーツをすること」か、watching sports「スポーツをみること」などを入れ、BにはAで選んだ理由を4語以上で書くが、becauseに続くので主語と動詞のそろった文の形で書く必要がある。難しい単語や文法を使う必要は無いので、標準解答のように、自分が書ける単語や文法で簡単に書ける内容を考える。

P.91 ㉜ (問題 B)

【採点の観点】

- (1) 発言に対する自分の意見と、その理由が適切に書かれている。
- (2) 語彙や文法が正しく使われている。

### 〈解説〉

「陽子の発言」は、「今、私たちは学校で熱心に英語を勉強しています。英語に加えて、将来もう一つの外国語を学ぶことは私たちにとっていいことだと思います。あなたは私に賛成ですか。」という意味。まずは、陽子の意見に Yes/No で答えて、続けて自分の意見を書いていく。ミスや減点を防ぐために、自分が確実に書ける単語や文法を用いて、できるだけ簡単に書ける内容を考える。解答例として、Yes, I do. We can learn about many different kinds of cultures through learning foreign languages. So we should learn not only English but also another foreign language. 「はい、賛成です。私たちは言語を学ぶことを通して、多くの異なる文化について学ぶことができます。だから、私たちは英語だけでなくもう一つの外国語を学ぶべきです。」や、No, I don't. English is a language spoken[used] all over the world. So we can communicate with people in the world if we learn English. 「いいえ、賛成ではありません。英語は世界中で使われている言語です。だから、もし英語を学べば世界の人々とも意思疎通をすることができます。」のような答えが考えられる。

#### P.92 13 (問題 A)

##### 〈解答例〉

- A (例) (My dream is to) become a teacher(.)  
B (例) (To realize my dream, I) will study very hard(.)

### 〈解説〉

A には、自分の夢として解答例の a teacher のように具体的な職業や、やりたいことを書く。B には A で選んだ職業などを実現するために何をするかを 4 語以上で書くが、これからすることなので、解答例のように will を使い未来の文で書く。難しい単語や文法を使う必要は無いので、標準解答のように、自分が書ける単語や文法で簡単に書ける内容を考える。

#### P.92 14 (問題 B)

##### 【採点の観点】

- (1) 発言に対する自分の意見と、その理由が適切に書かれている。
- (2) 語彙や文法が正しく使われている。

### 〈解説〉

「陽子の発言」は、「数日間であっても他国を訪れることは外国の文化や習慣を学ぶ効果的な方法だと思います。あなたは私に賛成ですか。」という意味。まずは、陽子の意見に Yes/No で答えて、続けて自分の意見を書いていく。「数日間の訪問で文化や習慣を効果的に学ぶことがで

きるか」という観点で書く必要がある。陽子の発言に賛成であれば、「短い時間であっても実際に訪問すべき」だというような意見、陽子の意見に反対であれば、「学ぶのには時間がかかるから長く滞在しなければならない」などの意見が考えられる。解答例として、Yes, I do. I have studied English for some years, but I don't know foreign cultures and customs very well. So I think we should visit other countries to learn them. 「はい、賛成です。私は数年間英語を勉強していますが、外国の文化や習慣をあまりよく知りません。だから、それらを学ぶためには他の国を訪れるべきだと思います。」や、No, I don't. I think it takes a long time to learn cultures or customs of other countries. So we should stay in other countries for some years. 「いいえ、賛成しません。他の国の文化や習慣を学ぶには長い時間がかかります。だから、私たちは何年か他の国に滞在するべきです。」のような解答が考えられるが、ミスや減点を防ぐために、自分が確実に書ける単語や文法を用いて、できるだけ簡単に書ける内容で書くことを心がける。

#### P.93 15 (問題 A)

##### 〈解答例〉

- A (例) (Yes, I) bought a bag(.)  
B (例) I want to use it for shopping(.)

### 〈解説〉

A には解答例のように、自分が最近買ったものを buy の過去形 bought に続けて書く。単数の場合には冠詞の a(an) を付け忘れないようにする。また、B にはそれについての事柄を 4 語以上の英語で書いていくが、解答例のようにそれを何に使いたいのかの他に、いつどこで買ったのかや、その見た目(色や大きさ)などの内容が考えられる。そして、その内容を自分が確実に書ける文法内容と単語で書いていくとよい。

#### P.93 16 (問題 B)

##### 【採点の観点】

- (1) 発言に対する自分の賛否の立場と理由が一貫している。
- (2) 理由が指定された語数で適切に書かれている。
- (3) 語彙や文法が正しく使われている。

### 〈解説〉

「テーマ」は「英語の授業でのタブレットコンピュータ(※以下タブレット)の使用—良い点と悪い点」。「陽子の発言」は「私は英語の授業でのタブレットの使用には悪い点より良い点の方がたくさんあると思います。あなたは毎回の英語の授業で私たちがタブレットを使うべきだ

ということ賛成しますか。」という意味。賛成の意見なら「英語の授業にどのように活用できるか」、反対意見であれば「授業以外のことに使ってしまう生徒がいるのではないか」といった視点で書くことができる。解答例として、Yes, I do. の場合は We can do a lot of things by using a tablet. For example, we can watch not only pictures but also videos about foreign cultures to learn English in class. 「はい、賛成です。私たちはタブレットを使って多くのことができます。例えば、授業で英語を学ぶために海外の文化について写真だけではなく動画を見ることができます。」ここで使った not only...but also という表現は、前の長文の文中に出てきている。このように、もし単語や表現が思い浮かばない場合は、他の箇所に出てきた単語や表現を使うこともできる。また、No, I don't. の場合は、We can study English without using a tablet. Some students don't use a tablet for studying. They may watch some videos they don't need in English classes. 「いいえ、賛成しません。私たちはタブレットを使用せずに英語を勉強することができます。タブレットを勉強のために使用しない生徒もいます。彼らは英語の授業で必要のない動画を見るかもしれません。」のような解答が考えられるが、ミスや減点を防ぐために、自分が確実に書ける単語や文法を用いて、できるだけシンプルに書けるようにする。また、日ごろから自分の意見を英語で表現する練習を積んでおくことも必要である。

#### P.94 17 (問題 A)

##### 〈解答例〉

A (例) Yes, I do.(.)

B (例) I enjoy traveling around many places in Japan.(.)

##### 〈解説〉

A には、結衣の「旅行をするのは好きですか」という質問に対する自分の答えを、解答例の Yes, I do のように 3 語以上で書く。B には A で答えたことに追加することを、解答例のように、自分が書ける単語や文法で簡単に書ける内容を 4 語以上で書く。

#### P.94 18 (問題 B)

##### 【採点の観点】

- (1) 発言に対する自分の賛否の立場と理由が一貫している。
- (2) 理由が指定された語数で適切に書かれている。
- (3) 語彙や文法が正しく使われている。

##### 〈解説〉

「テーマ」は「学校図書館から本を借りるのと、本屋で本を買うのとではどちらがより良いか?」。「優美の発言」は、「私は学校図書館から本を借りるほうが、本屋で買うよりも便利だと思います。あなたはどうですか。」という意味。優美の発言に賛成であれば、「お金がかからない」というような意見、反対であれば、「返却の必要がない」などの内容で書くことができる。解答例として、I think を選んだ場合は、I have two reasons. First, we don't need any money to borrow books. Second, we go to school every day, so we can use our school library easily. 「2 つ理由があります。1 つ目に、本を借りるのにお金が必要ではありません。2 つ目に、毎日学校へ行くので、学校図書館を簡単に利用することができます。」や、I don't think を選んだ場合は、We don't have to return books, so we can read them when we want to do that. And also, when someone borrows the book I want to read, I can't read it soon. 「本を返却する必要がないので、読みたいと思ったときに本を読むことができます。また、誰かが自分の読みたい本を借りていたら、それをすぐに読むことができません。」のような解答が考えられる。ミスや減点を防ぐために、自分が確実に書ける単語や文法を用いて、できるだけ簡単に書ける内容で書くことを心がける。

令和7年度 問題 A (解答例)

| 問題番号 | 配 点               | 標 準 解 答 |                                                                |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |
|------|-------------------|---------|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|---|---|---|---|-------|--|--|
| 1    | A 各問 1 点          | A       | 1                                                              | エ                                                 | 2 | イ |   |   |       |  |  |
|      | B 各問 1 点          | B       | 1                                                              | ア                                                 | 2 | イ |   |   |       |  |  |
|      | C 各問 1 点          | C       | 1                                                              | ア                                                 | 2 | ウ | 3 | ウ |       |  |  |
|      | D①～③ 各 1 点        | D       | ①                                                              | エ                                                 | ② | ウ | ③ | ア |       |  |  |
|      | ④ 2 点<br>(計12点)   |         | ④                                                              | (例) (I have to think about my) plan (for summer.) |   |   |   |   |       |  |  |
| 2    | A 各問 1 点          | A       | 1                                                              | イ                                                 | 2 | ウ | 3 | ア |       |  |  |
|      | B 2 点             | B       | エ                                                              |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |
|      | C 各問 2 点          | C       | 1                                                              | ウ                                                 | 2 | オ |   |   |       |  |  |
|      | 2 点               | D       | 1                                                              | (例) the second                                    |   |   |   |   |       |  |  |
|      | D 2 点<br>(計13点)   |         | 2                                                              | オ                                                 |   |   |   |   |       |  |  |
| 3    | 1 各 2 点           | 1       | ①                                                              | エ                                                 | ② | ア | ③ | ウ |       |  |  |
|      | 2 各 2 点<br>(計10点) | A       | drinks                                                         |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |
|      |                   | B       | topics                                                         |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |
| 4    | 1 2 点             | 1       | Yes, they can (.)                                              |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |
|      | 2 各 1 点           | 2       | ①                                                              | ウ                                                 | ② | ア | ③ | イ |       |  |  |
|      | 3 各 1 点           | A       | 楽しむ                                                            |                                                   |   |   |   | B | 好きなとき |  |  |
|      |                   | C       | 話をする                                                           |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |
|      | 4 1 点             | 4       | エ                                                              |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |
|      | 5 1 点<br>(計10点)   | 5       | エ                                                              |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |
| 5    | 5 点<br>(計5点)      | A       | (例) Yes, I do (.)                                              |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |
|      |                   | B       | (例) I sometimes talk with our English teacher after school (.) |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |
| 合 計  | 50 点              |         |                                                                |                                                   |   |   |   |   |       |  |  |

令和7年度 問題 B (解答例)

| 問題番号 | 配 点            | 標 準 解 答                                                                                 |                                                          |                       |   |   |    |   |                                |             |  |
|------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-----------------------|---|---|----|---|--------------------------------|-------------|--|
| 1    | A 各問 1 点       | A                                                                                       | 1                                                        | エ                     | 2 | イ |    |   |                                |             |  |
|      | B 各問 1 点       | B                                                                                       | 1                                                        | ア                     | 2 | イ |    |   |                                |             |  |
|      | C 各問 1 点       | C                                                                                       | 1                                                        | ア                     | 2 | ウ | 3  | ウ |                                |             |  |
|      | D①～③ 各 1 点     | ①                                                                                       | plan                                                     |                       |   | ② | 19 |   | ③                              | information |  |
|      | ④ (計12点) 2 点   | D                                                                                       | ④                                                        | エ                     |   |   |    |   |                                |             |  |
| 2    | A 各問 1 点       | A                                                                                       | 1                                                        | イ                     | 2 | ウ | 3  | ア |                                |             |  |
|      | B 2 点          | B                                                                                       | エ                                                        |                       |   |   |    |   |                                |             |  |
|      | C 各問 2 点       | C                                                                                       | 1                                                        | ウ                     | 2 | オ |    |   |                                |             |  |
|      | 2 点            | 1                                                                                       | (例) the second                                           |                       |   |   |    |   |                                |             |  |
|      | D 2 点 (計13点)   | D                                                                                       | 2                                                        | オ                     |   |   |    |   |                                |             |  |
| 3    | 1 各 2 点        | 1                                                                                       | ①                                                        | エ                     | ② | ア | ③  | ウ |                                |             |  |
|      | 2 各 2 点 (計10点) | 2                                                                                       | A                                                        | drinks                |   |   |    | B | topics                         |             |  |
| 4    | 1 2 点          | 1                                                                                       | They started it in September 2020.                       |                       |   |   |    |   |                                |             |  |
|      | 2 各 2 点        | 2                                                                                       | ①                                                        | lots of fallen leaves |   |   |    | ② | fresh and delicious vegetables |             |  |
|      | 3 2 点          | 3                                                                                       | イ, オ                                                     |                       |   |   |    |   |                                |             |  |
|      | 4 (計10点) 2 点   | 4                                                                                       | (例) make the Compost Project in the area very attractive |                       |   |   |    |   |                                |             |  |
| 5    | 5 点 (計5点)      | 【採点の観点】<br>① 発言に対する自分の賛否の立場と理由が一貫している。<br>② 理由が指定された語数で適切に書かれている。<br>③ 語彙や文法が正しく使われている。 |                                                          |                       |   |   |    |   |                                |             |  |
| 合 計  | 50 点           |                                                                                         |                                                          |                       |   |   |    |   |                                |             |  |

R7 解説

①A 〈放送文和訳〉

No.1 すみません。その帽子を見せていただけますか？

No.2 これはあなたの野球の試合のチケットです、マイク。試合は午後6時に始まり、ゲートは午後4時に開きます。私たちはゲートBを通して入らなければなりません。

B

No.1 M: 先週、あなたは家族と富士山に行ったんだよね？旅行の写真をを見せてくれる？

F: もちろん。どうぞ。

M: なんて美しいんだ！ところで、君の隣に立っている人は誰？

F: (チャイム)

No.2 F: こんにちは、ケビン。コンピューターで何をしているの？

M: こんにちは、リサ。母からのメールを読んでいるんだ。来週、日本に来るんだよ。

F: それは素晴らしいね！私も会えるかしら？

M: (チャイム)

C

No.1 Y: ジム、消しゴムを使ってもいい？自分のをなくしちゃったの。

J: いいよ、陽子。

質問: 陽子はジムの消しゴムを使えますか？

No.2 J: こんにちは、陽子。次の土曜日に日本語を勉強する予定なんだ。そのとき、僕が勉強するのを手伝ってくれないかな？

Y: ごめんなさい、その日は午前中にピアノのレッスンがあって、昼食後に祖父の家に行く予定なの。でも、次の日曜日なら空いてるわ。それでいい？

J: もちろん。じゃあ、次の日曜日に勉強しよう。

質問: 陽子は次の土曜日の午前中に何を予定ですか？

No.3 Y: 先週の日曜日、友達とショッピングモールに行って買い物を楽しんだよ。あなたの週末はどうだった、ジム？

J: 先週の日曜日はスタジアムで野球の試合を見たかったんだけど、できなかったんだ。だから、その日は出かけずに家で本を読んでいたよ。

Y: 何があったの？

J: 天気が悪くて、野球の試合が中止になったんだ。

質問: 先週の日曜日のジムについて正しいことはどれですか？

(問題A)

D

ET: こんにちは、みなさん。これから、英語サマースクールについてお話しします。このサマースクールは3日間あります。

1日目には、外国の文化についての映画を見ます。さまざまな文化について学ぶことができます。2日目には、たくさんの英語ゲームをするので、ゲームの中でたくさん英語を話すようにしてください。3日目には、夏の計画について英語でスピーチをしなければなりません。良いスピーチをするために、サマースクールの前に計画を考えておいてほしいです。わかりましたか？

質問: スピーチのために、サマースクールの前に何をしなければなりませんか？

(問題B)

Mr. S: 私たちは文化祭で短い英語劇を上演します。3つのグループがあり、皆さんはどのかのグループに所属します。

グループ1はストーリーを作ります。9月9日までにストーリーを書き終えて、それを私に持ってきてください。

グループ2は舞台の計画を立てます。9月19日までに完成させなくてはなりません。

グループ3は劇を演じます。どの役を演じたいか考えておいてください。私が読んだ後にグループ1のストーリーを見せるので、9月20日までに役を決めてください。グループ2と3は、グループ1がストーリーを完成させるまで時間があります。その間に、劇のストーリーについて情報を集めてグループ1を手伝ってください。

良い劇を作るためにみなさんにとって最も重要なことは、全員が劇の同じ考えを共有することです。だから、グループに分かれる前にどんな劇を作りたいか話し合いましょう。

質問: スミス先生は、良い劇を作るためにみなさんにとって最も重要なこととして何と言いましたか。

②〈解説〉

A 1 和訳を参照。

2 仮定法過去「もし～なら、…」の文なので、助動詞の過去形を使う。

3 過去分詞を使って直前の名詞を修飾している。

B 和訳を参照。

- C 1 広告の内容とそれぞれの選択肢を丁寧に照らし合わせる。それぞれの選択肢は、  
ア「この店では他の国からの靴を見つけることはできません。」イ「子ども用のさまざまな靴を買うことはできません。」  
ウ「もし靴のサイズが24.0cmでお気に入りの色が白ならBの靴が買えます。」エ「学生証を見せれば、オンラインストアで価格を下げるができます。」という意味。

2 和訳を参照。

香代とデイビッドの会話の和訳

D：香代、僕は今週の①土曜日①に、この店で新しい靴を買いたいんだ。一緒に来てくれない？

K：ごめんね、その日は剣道の練習があるの。次の日はどうかしら。そのときでも、学生のための割引をうけることができるわ。

D：それはいいね！僕のサイズは28cmで、赤い靴がほしいんだ。5,000円しか持っていないけど、割引があれば、②C②の靴②を買うつもりなんだ。

K：それはいいわね。

- D 1 和訳を参照。空欄を含む文の主語が「熊本の在留外国人の数は」なので、Tableの在留外国人数を確認する。8つの県の中で福岡県に次いで2番目の数だとわかる。

- 2 和訳を参照。恵理の2番目の発言でAベトナムとB中国が決まる。そうすると、自動的にC台湾となるが、2番目のテッドの発言がC台湾の根拠となる。

A 〈対話文和訳〉

- 1 A：今すぐテニスをするのをやめましょう。もう夕方6時です。  
B：そうですね。暗く③なってきています。ボールがよく見えません。
- 2 A：昨年より今年の冬は暖かいので、このスキー場周辺に雪がありません。  
B：ここにたくさんの雪が降ったら、今スキーを楽しむ④ことができた④のに。
- 3 A：向こうにいる赤ちゃんザルを見て！とてもかわいい！  
B：母親に⑤抱かれている⑤赤ちゃんザルは、先月生まれたそうだよ。動物園のスタッフさんはまだ彼の名前を決めていないよ。

B 〈本文和訳〉

美保が書いた原稿の一部

この写真を見てください。それは熊本の有名

な地元の食べ物、からし蓮根です。その歴史は、藩主の細川忠利の時代、17世紀にさかのぼります。実は、彼の健康はあまりよくなかったので、お寺の僧侶は、健康を改善するために彼に蓮根を食べてほしかったのです。しかしながら、忠利は蓮根を食べたがりませんでした。そのとき、僧侶は良い考えを思いつきました。彼は、からし蓮根を⑥発明して、それを忠利に与えました。⑥最初にその食べ物を試食したとき、彼はその食べ物の中に蓮根があると気づきませんでした。彼はそれを気に入り、たくさん食べて、健康が改善しました。その後、それは熊本の人々の間で人気になりました。

C 〈広告の和訳〉

A to Z 靴屋

素敵な靴を探していますか？私たちのお店を訪ねてください！すべての世代の人々のために世界中からたくさんの種類の靴があります。

●特別価格で、ランニングやウォーキングのためのさまざまな靴があります！

すべて税込みです。

(靴の表省略)

学生のための春の特別割引

- ・4月の土曜日と日曜日は20%割引になります。
- ・割引を受けるためには、学生証を店員に見せてください。
- ・オンラインストアでの割合はありません。

D 〈対話文和訳〉

E：ますます多くの外国人が熊本に住んでいると聞いたので、私はインターネットで調べて、この表とグラフを見つけました。この表は2023年の九州にいた在留外国人数と、2022年から2023年までの在留外国人の増加率を示しています。熊本の在留外国人数は8つの県の中で⑦2番目に⑦大きく、熊本の増加率は九州の7つの他の県より高いです！

T：つまり熊本は最も国際化した県の1つになっているということですね。

E：その通りです。次にこのグラフを見てください。それは熊本県内の、5つの国・地域別在留外国人数を示しています。中国からの在留外国人数は、2016年は最も大きかったですが、2023年には、ベトナムからの在留外国人数のおよそ半分でした。

T：それは興味深いですね。僕は、台湾からの在留外国人数が2022年から2023年に突然増加し、1500人以上に達したことに驚きました。

E：私は、その理由の1つは、いくつかの台湾の企業が熊本に来て、たくさんの台湾出身の人たちが熊本に住み始めたことだと思い

ます。

### ③ 〈解説〉

- 1 和訳を参照。それぞれの①～③の後の部分にそれぞれが言った内容があるため、書かれている内容を把握して当てはまる人物を選ぶ。
- 2 和訳を参照。A が含まれている一文に注目すると「BYO」が書かれているのでジョージのセリフに注目する。最後のセリフに you have to bring your own drinks 「自分の飲み物をもっていかなければならない」とある。B は③でケイトのセリフに注目していることがわかる。ケイトの最後の一文に you should prepare what to talk about to have a good time 「楽しい時間を過ごすために何をしたらよいかを準備しておくべき」とある。「何を話したらよいか」＝「話題」と考えるとよい。

#### 〈対話文和訳〉

- Y : ルイと私は友達誕生日パーティーに招待されました。パーティーの前に私たちがすべきことはなにかありますか。
- G : あります。もしあなたが招待状を持っているのなら、時間と場所と持っていくべきものの確認をするべきです。もし招待状に「BYO」と書いてあるなら、それは「自分の飲み物は各自持ってきてください。」という意味です。だからあなたは自分の飲み物を持っていかなければなりません。
- B : あなたは誕生日プレゼントを持っていけます。なにか特別なものをあげるのはどうですか。康志、あなたは日本出身で、ルイ、あなたは中国出身だからそれぞれの国からの特別なものが良いプレゼントになると思います。
- K : あなたがパーティーに招待されたときの大事なことをひとつ伝えます。そこで人々と上手にコミュニケーションをとることです。最初に、あなたを招待した人々に感謝を伝えましょう。そして友達と話すことを楽しむべきです。だからパーティーの前に友達とパーティーで楽しい時間を過ごすために何を話したら良いか準備しておくべきです。
- R : 本当にありがとうございます。私たちは今からパーティーの準備をしていきます。

#### 康志とルイの対話

- Y : わお、パーティーのために準備することがたくさんあるね。①ジョージとベスがパーティーに何を持っていったらよいか私たちに話してくれて、②ジョージが招待状を確認するべきだと言っていました。ここに招待状があり

ます。

- R : 見て！「BYO」とここに書いてあるから自分のA 飲み物を持っていくべきです。
- Y : わかりました。私たちの友達のための誕生日パーティだからプレゼントを選ぶべきです。
- R : ベスはそれぞれの国からのなにか特別なものを選ぶべきだと言っていました。私は中国のお菓子を買おうと思っています。康志はどうですか。
- Y : ええと、まだ決まっています。③ケイトがパーティで人々と上手にコミュニケーションをとることが大事と話していました。だからパーティで友達と話すことを楽しむためにいくつかのB 話題を考えておきます。私はパーティを楽しむことができるのを望みます。
- R : わたしもです。

### ④ 〈問題A〉

#### 〈解説〉

- 1 質問は「子どもたちは『きんじょの本棚』から本を借りることができますか。」という意味。本文第1段落の6文目に答えに当たる内容が書かれている。
- 2 和訳を参照。空欄①の be interested in ～「～に興味がある」は覚えておく。
- 3 第2段落の First, Second, Third から始まる文に「メモ」の内容がそれぞれ書かれている。
- 4 和訳を参照。それぞれの選択肢は、ア「より多くの本の所有者が本を売るでしょう」イ「より多くの本が買われるでしょう」ウ「より多くの本が書かれるでしょう」エ「より多くの本が旅するでしょう」という意味。
- 5 それぞれ選択肢は、ア「もしあなたが、ある『きんじょの本棚』から本を借りたら、同じ本棚にそれを返さなければなりません。」イ「小学生は『きんじょの本棚』の所有者になることはできません。」ウ「本棚の所有者は週の同じ曜日に『きんじょの本棚』を設置しなければならない。」エ「今では、日本の多くの場所で『きんじょの本棚』を見ることができます。」という意味。本文最後から2番目の文にエと同様の内容が書かれている。

#### 〈本文和訳〉

あなたはよく図書館に行きますか？家の近くに図書館があるといいですね？実は、「きんじょの本棚」という活動があります。これは東京都町田市で始まりました。写真を見てください。家やお店の前に、このような本棚が市の内外で見られます。子供からお年寄りまで、誰でもどの「きんじょの本棚」からでも本を借りて、どの本棚にでも返すことができます。本やこの

活動①に興味があるなら、「きんじょの本棚」

の所有者になることもできます。所有者の一人が小学生の女の子だと知って、私はとても驚きました。この活動を通じて、本が街中を旅することができます。

「きんじょの本棚」活動には、三つの良い点があると思います。一つ目に、この活動で本を読むことを楽しむことができます。それぞれの本棚には、雑誌、小説、絵本など、たくさんの種類の②本があります。きっとお気に入りの本が見つかるでしょう。二つ目に、好きな時にこの活動に参加できることです。読者としては、いつでも本を借りることができ、所有者としては、いつでも本棚を設置することができます。三つ目に、さまざまな年齢の人々と話すことができます。年配の本棚の所有者と本について話すことができますし、「きんじょの本棚」で本を③選んでいる子供たちと話すことも楽しめます。

「きんじょの本棚」活動は、人々がお互いにコミュニケーションを取り合い、多くの本が人々の間を移動することができるため、重要だと思います。最初この活動は、町田市で始まりましたが、現在では北海道から沖縄まで、200以上の「きんじょの本棚」が見られます。近い将来、日本中を④もっと多くの本が旅することを私は願っています。

#### (問題B)

##### 〈解説〉

- 1 質問は「いつ温泉協同組合の人々は『堆肥事業』を始めましたか。」という意味。第3段落の1文目に答えの内容が書かれている。疑問文中の語句を代名詞に書き換えるのを忘れないこと。
- 2 〈「スライド」の和訳〉
  - ・ A (温泉協同組合) はその地域で集められた①たくさんの落ち葉とホテルでの食べ残しで堆肥を作り、その堆肥をB (地元農家) に与える。
  - ・ B (地元農家) は②新鮮でおいしい野菜を育て、それらをC (ホテル) へ売る。
  - ・ C (ホテル) はホテルでの食べ残しを集めて、それをA (温泉協同組合) に持ち込む。空所の前後を手掛かりにして、第3段落の3・4文目から解答を見つける。
- 3 第2段落の1文目とイ、第5段落の2文目とオの内容がそれぞれ一致する。選択肢は、ア「循環経済では、地域経済よりも環境についてより考えるべきである。」イ「日本の温泉地域の人々は解決すべき問題を2つ抱えている。」ウ「その地域のホテルを訪れている観光客は、おいしい食事を地元農家から直接提

供される。」エ「その地域で作られた堆肥は地元農家に使用されるだけで、販売はされない。」オ「元美は、私たちが身の回りを見ることにより循環経済について考えることは効果的な方法であると思っている。」という意味。

#### 4 〈対話文の和訳〉

K: すばらしいスピーチをどうもありがとう。1つ質問があるよ。循環経済では、自分たちの地域経済を活性化することができると言っていたよね。どうやってそれを堆肥事業で実現することができるのかな。

M: 質問ありがとう。堆肥事業では、温泉地域の人々は環境への負荷を軽減することができるわ。また彼らは、地域外の人々にとっても、⑤その地域での堆肥事業をとっても魅力あるものにしたいと思っているの。その事業に興味を持った人々がその地域を訪れれば、温泉地域の地域経済は活性化するでしょう。

K: なるほど、ようやく理解できたよ。ありがとう。

空欄の前後を手掛かりにして、本文第4段落4文目をポイントに解答を作成していく。ただし、本文では〈want + 人 + to ~〉「人に~してほしい」の形で書かれているが、問題では〈want + to ~〉「~したい」の形で書かれているため、本文の語句をそのまま書き抜かないよう注意、空欄の後ろに to people outside the area 「その地域外の人々にとって」とあることから、〈(make A B) 「A をBにする」の形を用いて解答を作る。

##### 〈本文和訳〉

あなたは「循環経済」という言葉を耳にしたことがありますか。「3Rs」(リデュース、リユース、リサイクル)については聞いたことがあるはずです。循環経済はその3Rsよりも新しい考え方です。循環経済では、私たちは環境への損害を軽減するだけでなく地域経済をも活性化することができるのです。日本には、循環経済のよい一例があります。

日本の温泉地域には、解決しなければならない問題が2つありました。1つ目の問題はその地域にあるホテルでの食べ残しでした。多くの観光客は、温泉だけでなくホテルでのおいしい食事を楽しむためにその地域にやってきます。しかし、提供された食事を食べきらない観光客もいるので、そのホテルには多くの食べ残しが発生してしまいます。もう1つの問題は落ち葉でした。温泉地域はその美しい自然で有名ですが、その地域をきれいに保つために、多くの落

ち葉を集めなくてはなりません。

これらの問題を解決するために、2020年の9月に、温泉協同組合が「堆肥事業」と呼ばれる事業を始めました。その考え方は、ホテルでの食べ残しと地域の落ち葉を堆肥に変えるというものです。ホテルでの食べ残しは集められ、温泉協同組合に持ち込まれたのち、その組合の人々が、その地域で集めた①たくさんの落ち葉とホテルでの食べ残しで堆肥を作ります。それから、その堆肥は②新鮮でおいしい野菜を育てるために地元農家に送られます。その地域のホテルはそれらの野菜をその農家から直接買い取り、おいしい食事を観光客へ提供するのです。

今、温泉地域の人々は、この堆肥事業のおかげで地域経済をより活性化させています。その地域で作った堆肥はインターネットで販売されて、非常に人気になったため、その組合の人々はより多くの堆肥を作っています。より多くの堆肥を作ることで、彼らは環境への損害を軽減しているのです。彼らはまた、地域外の人々にもこの地域の堆肥事業はたいへん魅力的だと感じてほしいと思っています。より多くの人々がこの事業に関心を持てば、彼らの多くが温泉地域を楽しんだり、より多くの堆肥を購入してくれたりして、地域経済は以前よりも活性化するでしょう。

世界経済は将来、循環経済に変えられるべきだと思いますが、世界中でそれを実現することは簡単ではありません。1つの効果的な方法は、身の回りにある物事を見て、循環経済に向けた考えを思いつくことだと思います。それを実現するために、私たち一人ひとりが実行し続ければ、環境への損害を軽減させるだけでなく、活性化した経済の中での生活を楽しむことができるでしょう。

## ⑤ (問題A)

### 〈解説〉

Aには、聡美の「あなたはときどき、他の国々から来た人々と英語で話しますか。」という質問に対する答えを、解答例の Yes, I do のように3語以上で書く。BにはAでの答えに付け加える内容を4語以上で書くが、解答例のように、できるだけ簡単な単語・文法で書くようにする。

## (問題B)

### 【採点の観点】

- (1) 発言に対する自分の賛否の立場と理由が一貫している。
- (2) 理由が指定された語数で適切に書かれている。
- (3) 語彙や文法が正しく使われている。

### 〈解説〉

「テーマ」は「職場体験は生徒にとって大切で  
す」, 「隼人の発言」は「私は、生徒たちはもっと頻繁に職場体験をするべきだと思います。あなたはどうですか?」という意味。隼人の発言に賛成であれば、「学校の勉強だけでは学べないことを学べる」などの意見、反対ならば、「生徒にとって大切なのは職場体験よりも学校の勉強である」などの意見が考えられる。I think を選んだ場合は、Work experience helps students learn important things that they cannot learn at school, and also it gives chances to think about what they want to do in the future. 「職場体験は生徒たちが学校では学ぶことのできない大切なことを学ぶ手助けをし、また将来何をしたいかについて考える機会を与えてくれます。」などの解答が考えられる。また、I don't think を選んだ場合には、Doing it more often will take time to study from them. They should focus on studying at school because good grades are important for their future. 「それ（職場体験）をより頻繁におこなうことは彼らから勉強する時間を奪うでしょう。彼らの将来のためには良い成績が大切なので、学校での勉強に集中すべきです。」のような解答が考えられる。単語や文法のミスでの減点を防ぐために、自分が書ける単語や文法で、できるだけシンプルな英文を書くようにする。